

学校コード F113310103858

注3

設置年度 令和 2年度

計画の区分： 学部の設置

注1

届出

注2

明星大学 建築学部

【届出】 設置に係る設置計画履行状況報告書
(改正前大学設置基準適用)

学校法人明星学苑
令和5年5月1日現在

作成担当者

担当部局(課)名	学苑・大学企画局
職名・氏名	シニアエキスパート <small>フタナベハルシ</small> 渡辺 春志
電話番号	042-591-7289
(夜間)	042-591-7289
e-mail	gad-kaiso@ml.meisei-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に
()書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- ・大学の設置の場合：「〇〇大学」
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- ・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- ・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 学校コードについては、以下URLを確認の上、該当番号を記載してください。

なお、該当がない場合は、本番号は学校基本調査での「学校コード」と同様の番号ですので、
当該番号を記載してください。

https://www.mext.go.jp/b_menu/toukei/mext_01087.html

目次

建築学部

<建築学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	37
4. 既設大学等の状況	38
5. 教員組織の状況	40
6. 附帯事項等に対する履行状況等	67
7. その他全般的事項	68

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人明星学苑

(2) 大学名

明星大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒191-8506
東京都日野市程久保2丁目1番地1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(ヨシダ モトカズ) 吉田 元一 (平成24年11月22日)		
学長	(オオハシ トモヒロ) 大橋 有弘 (平成26年4月1日)	(オチアイ カズヤス) 落合 一泰 (令和2年4月1日)	前任者の任期満了のため、 令和2年4月1日に変更(2)
学部長	(ムラカミ アキコ) 村上 晶子 (令和2年4月1日)		
学科長等	(トシナワ タクミ) 年縄 巧 (令和2年4月1日)	(サイトウ テツヤ) 齊藤 哲也 (令和5年4月1日)	前任者の任期満了のため、 令和5年4月1日に変更(5)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 令和4年度に報告済の内容 → (4)

令和5年度に報告する内容 → (5)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部等の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 ・ 様式は、平成30年度開設の4年制の学科が完成年度を越えて報告する場合(令和5年度までの6年間)ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が7年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) - ① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
建築学部 建築学科 学士(建築学)	工学関係	4年	120人	2年次 0人 3年次 0人 4年次 0人	480人	-	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止(予定)」と記載してください。(学生募集停止を予定していない場合は「-」を選択。)

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A 入学定員	-	-	-	-	120	-	120	-	120	-	120	-	1.17倍	-倍	1.14倍	-倍	
志願者数	(-)	(-)	(-)	(-)	2191	-	1767	-	794	-	905	-					
受験者数	(-)	(-)	(-)	(-)	2106	-	1688	-	743	-	862	-					
合格者数	(-)	(-)	(-)	(-)	372	-	210	-	355	-	456	-					
B 入学者数	(-)	(-)	(-)	(-)	148	-	136	-	130	-	149	-					
入学定員超過率 B/A	-	-	-	-	1.23	-	1.13	-	1.08	-	1.24	-					

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください)
 ・ 調査対象学部等の開設年度から報告年度まで記入してください。なお、開設年度以前は「-」を記入してください。
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、()書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 ・ 「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
 ・ なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
 ・ 「収容定員充足率」には、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 ・ 「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	-	-	-	-	148	-	136	-	130	-	149	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[1]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
2年次			-	-	-	-	147	-	144	-	145	-	
			[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
			(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(10)	(-)	(15)	(-)	
3年次					-	-	-	-	135	-	125	-	
					[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
					(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(5)	(-)	
4年次							-	-	-	-	130	-	
							[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	
							(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	
計	-	-	-	-	148	-	283	-	409	-	549	-	
	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[-]	[1]	[-]	
	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(10)	(-)	(20)	(-)	

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	- 人	- 人	平成30年度	- 人	- 人	
令和元年度	- 人	- 人	平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
令和2年度	148 人	1 人	平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	1 人	0 人	修学意欲の低下(1人)
令和3年度	283 人	4 人	平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	2 人	0 人	修学意欲の低下(1人)、他の教育機関への入学・転学(1人)
			令和3年度	2 人	0 人	修学意欲の低下(1人)、除籍(1人)
令和4年度	409 人	9 人	平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	4 人	0 人	修学意欲の低下(1人)、他の教育機関への入学・転学(1人)、家庭の事情(1人)、除籍(1人)
			令和3年度	5 人	0 人	修学意欲の低下(1人)、他の教育機関への入学・転学(2人)、除籍(2人)
			令和4年度	0 人	0 人	
令和5年度	549 人	0 人	平成30年度	- 人	- 人	
			令和元年度	- 人	- 人	
			令和2年度	0 人	0 人	
			令和3年度	0 人	0 人	
			令和4年度	0 人	0 人	
			令和5年度	0 人	0 人	
合計		14 人		14 人	0 人	

- (注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
 - 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
 - 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
 - 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{-}{-} = \boxed{-} \%$$

【令和2年度】

$$\frac{\text{令和2年度の退学者数(a)}}{\text{令和2年度の在学者数(b)}} = \frac{1}{148} = \boxed{0.67} \%$$

【令和3年度】

$$\frac{\text{令和3年度の退学者数(a)}}{\text{令和3年度の在学者数(b)}} = \frac{4}{283} = \boxed{1.41} \%$$

【令和4年度】

$$\frac{\text{令和4年度の退学者数(a)}}{\text{令和4年度の在学者数(b)}} = \frac{9}{409} = \boxed{2.2} \%$$

【令和5年度】

$$\frac{\text{令和5年度の退学者数(a)}}{\text{令和5年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{549} = \boxed{0} \%$$

- (注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<建築学部 建築学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 共通科目	自立と体験1(大学生生活の基盤をつくる)	1前	2			1		1				
	自立と体験2(社会の課題と出会う)	1後		2								4
	多摩と生活	1後		2								1
	多摩を歩く	1前・後		2								1
	多摩と自然	1後		2								1
	情報の活用と倫理	1前	2									1
	英語1A	1前		1								5
	英語1B	1前		1								5
	英語2A	1後		1								5
	英語2B	1後		1								5
	英語3A	2前		1								5
	英語3B	2前		1								5
	英語4A	2後		1								5
	英語4B	2後		1								5
	ドイツ語1A	1前		1								2
	ドイツ語1B	1前		1								2
	ドイツ語2A	1後		1								2
	ドイツ語2B	1後		1								2
	ドイツ語3A	2前		1								2
	ドイツ語3B	2前		1								2
	ドイツ語4A	2後		1								2
	ドイツ語4B	2後		1								2
	フランス語1A	1前		1								2
	フランス語1B	1前		1								2
	フランス語2A	1後		1								2
	フランス語2B	1後		1								2
	フランス語3A	2前		1								2
	フランス語3B	2前		1								2
	フランス語4A	2後		1								2
	フランス語4B	2後		1								2
	中国語1A	1前		1								2
	中国語1B	1前		1								2
	中国語2A	1後		1								2
	中国語2B	1後		1								2
	中国語3A	2前		1								2
	中国語3B	2前		1								2
	中国語4A	2後		1								2
	中国語4B	2後		1								2
	韓国語1A	1前		1								2
	韓国語1B	1前		1								2
韓国語2A	1後		1								2	
韓国語2B	1後		1								2	
韓国語3A	2前		1								2	
韓国語3B	2前		1								2	
韓国語4A	2後		1								2	
韓国語4B	2後		1								2	
スペイン語1A	1前		1								1	
スペイン語1B	1前		1								1	
スペイン語2A	1後		1								1	
スペイン語2B	1後		1								1	
スペイン語3A	2前		1								1	
スペイン語3B	2前		1								1	
スペイン語4A	2後		1								1	
スペイン語4B	2後		1								1	

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学 共通科目	多摩と生活	1後		2								4
	多摩を歩く	1後		2								1
	多摩と自然	1前		2								1
	情報の活用と倫理	1前	2									1
	英語1A	1前		1								3
	英語1B	1前		1								3
	英語2A	1後		1								3
	英語2B	1後		1								3
	英語3A	2前		1								4
	英語3B	2前		1								4
	英語4A	2後		1								4
	英語4B	2後		1								3
	ドイツ語1A	1前		1								2
	ドイツ語1B	1前		1								2
	ドイツ語2A	1後		1								2
	ドイツ語2B	1後		1								2
	ドイツ語3A	2前		1								2
	ドイツ語3B	2前		1								2
	ドイツ語4A	2後		1								2
	ドイツ語4B	2後		1								2
	フランス語1A	1前		1								2
	フランス語1B	1前		1								2
	フランス語2A	1後		1								2
	フランス語2B	1後		1								2
	フランス語3A	2前		1								2
	フランス語3B	2前		1								2
	フランス語4A	2後		1								2
	フランス語4B	2後		1								2
	中国語1A	1前		1								2
	中国語1B	1前		1								2
	中国語2A	1後		1								2
	中国語2B	1後		1								2
	中国語3A	2前		1								1
	中国語3B	2前		1								1
	中国語4A	2後		1								1
	中国語4B	2後		1								1
	韓国語1A	1前		1								2
	韓国語1B	1前		1								2
	韓国語2A	1後		1								2
	韓国語2B	1後		1								2
韓国語3A	2前		1								2	
韓国語3B	2前		1								2	
韓国語4A	2後		1								2	
韓国語4B	2後		1								2	
スペイン語1A	1前		1								2	
スペイン語1B	1前		1								1	
スペイン語2A	1後		1								2	
スペイン語2B	1後		1								1	
スペイン語3A	2前		1								1	
スペイン語3B	2前		1								1	
スペイン語4A	2後		1								1	
スペイン語4B	2後		1								1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	日本語1A	1前	1								1
	日本語1B	1前	1								1
	日本語2A	1後	1								1
	日本語2B	1後	1								1
	日本語3A	2前	1								1
	日本語3B	2前	1								1
	日本語4A	2後	1								1
	日本語4B	2後	1								1
	実践英語会話1	3前	1								1
	実践英語会話2	3後	1								1
	実用資格英語1	3前	1								1
	実用資格英語2	3後	1								1
	中級ドイツ語1	3前	1								1
	中級ドイツ語2	3後	1								1
	上級ドイツ語1	4前	1								1
	上級ドイツ語2	4後	1								1
	中級フランス語1	3前	1								1
	中級フランス語2	3後	1								1
	上級フランス語1	4前	1								1
	上級フランス語2	4後	1								1
	中級中国語1	3前	1								1
	中級中国語2	3後	1								1
	上級中国語1	4前	1								1
	上級中国語2	4後	1								1
	中級韓国語1	3前	1								1
	中級韓国語2	3後	1								1
	上級韓国語1	4前	1								1
	上級韓国語2	4後	1								1
	中級スペイン語1	3前	1								1
	中級スペイン語2	3後	1								1
	上級スペイン語1	4前	1								1
	上級スペイン語2	4後	1								1
	コンピュータ基礎演習	1後	1								1
	コンピュータ応用演習	1後	1								1
	海外語学研修A	1通	2								2
	海外語学研修B	2通	2								2
	自然哲学	1後	2								1
	論理学A	1前	2								1
	論理学B	1後	2								1
	生命と自然の倫理A	1前	2								1
	生命と自然の倫理B	1後	2								1
	統計学A	1前	2								1
	統計学B	1後	2								1
	自然科学A	1前	2								1
	自然科学B	1後	2								1
数学A	1前	2								1	
数学B	1後	2								1	
物理学A	1前	2								1	
物理学B	1後	2								1	
化学A	1前	2								1	
化学B	1後	2								1	
地球惑星学A	1前	2								1	
地球惑星学B	1前	2								1	
地理学で知る自然と環境	1前	2								1	
生物学A	1前	2								1	
生物学B	1後	2								1	
都市と建築	1後	2				1				1	
科学技術論A	1前	2								1	
科学技術論B	1後	2								1	

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	実践英会話1	3前	1								1
	実践英会話2	3後	1								1
	実用英語1	3前	1								1
	実用英語2	3後	1								1
	中級ドイツ語1	3前	1								1
	中級ドイツ語2	3後	1								1
	上級ドイツ語1	4前	1								1
	上級ドイツ語2	4後	1								1
	中級フランス語1	3前	1								1
	中級フランス語2	3後	1								1
	上級フランス語1	4前	1								1
	上級フランス語2	4後	1								1
	中級中国語1	3前	1								1
	中級中国語2	3後	1								1
	上級中国語1	4前	1								1
	上級中国語2	4後	1								1
	中級韓国語1	3前	1								1
	中級韓国語2	3後	1								1
	上級韓国語1	4前	1								1
	上級韓国語2	4後	1								1
	中級スペイン語1	3前	1								1
	中級スペイン語2	3後	1								1
	上級スペイン語1	4前	1								1
上級スペイン語2	4後	1								1	
海外語学研修A	1前・後	2								5	
海外語学研修B	2前・後	2								5	
統計から見える世界	1後	2								1	
私たちの暮らしと環境科学	1前	2								1	
数学で社会を見る	1前	2								1	
物理学で読み解く世界	1前	2								1	
生活の中の化学	1後	2								1	
地球惑星学	1後	2								1	
都市という空間	1前	2								4	
生物学から見える世界	1前	2								1	
都市と建築	1後	2				3	1			1	
科学技術が作り出す世界	1後	2								1	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	科学コミュニケーション論	2前		2							1
	人類とその環境	2前		2							2
	技術・科学史	2前		2							1
	21世紀の世界を考える	1前		2							3
	現代社会の仕組みA	1前		2							1
	現代社会の仕組みB	1後		2							1
	社会科学論A	1前		2							1
	社会科学論B	1後		2							1
	外国事情A(アジア)	1前		2							1
	外国事情B(欧米)	1後		2							1
	現代政治A	1前		2							1
	現代政治B	1後		2							1
	国際関係論A	1前		2							1
	国際関係論B	1後		2							1
	現代社会と平和	1前		2							4
	法学A	1前		2							1
	法学B(日本国憲法)	1後		2							1
	社会に生きる私たちの人権A	1前		2							1
	社会に生きる私たちの人権B	1後		2							1
全学共通科目	現代経済への視点A	1前		2							1
	現代経済への視点B	1後		2							1
	グローバル時代の経営A	1前		2							1
	グローバル時代の経営B	1後		2							1
	ジェンダーを考えるA	1前		2							1
	ジェンダーを考えるB	1後		2							1
	ボランティア論	1前・後		2							1
	生涯学習論A	1前		2							1
	生涯学習論B	1後		2							1
	情報社会文化論A	1前		2							1
	情報社会文化論B	1後		2							1
	メディア論	1後		2							1
	図書館の基礎と展望	1前		2							1
	情報法制論	2前		2							1
	グローバル時代の英語	2後		2							1
	日本事情A	1前		2							1
日本事情B	1後		2							1	
哲学A	1前		2							1	
哲学B	1後		2							1	
倫理学A	1前		2							1	
倫理学B	1後		2							1	
宗教学A	1前		2							1	
宗教学B	1後		2							1	

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	人類とその環境	1前		2							2
	これからのエネルギーとその利用	1前		2							2
	現代社会の仕組み	1前		2							1
	21世紀の社会像を描く	1前		2							4
	ダイバーシティ&インクルージョン	1後		2							2
	創造される歴史と人々が紡ぐ歴史	1後		2							2
	地域研究(ヨーロッパ)	1前		2							2
	政治学から見える社会	1後		2							1
	ポスト経済成長時代の未来論	1前		2							2
	国際関係を読み解く	1後		2							1
	戦争と安全保障	1後		2							3
	現代社会と平和	1前		2							6
	法学から見える社会	1後		2							1
	日本国憲法	1前・後		2							1
	社会に生きる私たちの人権	1後		2							1
全学共通科目	現代経済への視点	1後		2							1
	グローバル時代の経営	1前		2							1
	ジェンダーを考える	1前		2							1
	ボランティア論	1前・後		2							1
	生涯学習論	1前		2							1
	情報社会文化論(未開講)	1後		2							1
	図書館の基礎と展望	1前		2							2
	地域研究(アメリカ)	1前		2							2
	境界線上の日本学	1前・後		2							2
	母語から見える世界と外国語から見える世界	1前		2							3
ELSI(科学技術における倫理的・法的・社会的課題)	1前		2							2	
宗教と人間	1前		2							1	
宗教から見える現代社会	1後		2							2	

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	イスラームの歴史と文化	1後		2							1
	考古学A	1前		2							1
	考古学B	1後		2							1
	日本史A(前近代)	1前		2							1
	日本史B(近代)	1後		2							1
	東アジアの歴史と文化A	1前		2							1
	東アジアの歴史と文化B	1後		2							1
	西洋の歴史と文化A(古代・中世)	1前		2							1
	西洋の歴史と文化B(近現代)	1後		2							1
	地理学で知る人間と社会	1後		2							1
	教育学A	1前		2							1
	教育学B	1後		2							1
	民俗学A	1前		2							1
	民俗学B	1後		2							1
	文化人類学A	1前		2							1
	文化人類学B	1後		2							1
	美術を読み解く	1前		2							1
	図像学A	1前		2							1
	図像学B	1後		2							1
	美学A	1前		2							1
全学共通科目	美学B	1後		2							1
	音楽といきる	1前		2							1
	舞台芸術を読み解く	1後		2							1
	日本の芸能A	1前		2							1
	日本の芸能B	1後		2							1
	言語学A	1前		2							1
	言語学B	1後		2							1
	世界のことばと文化を知る	1前		2							5
	外国の文学A(アジア)	1前		2							1
	外国の文学B(欧米)	1後		2							1
	日本の文学A	1前		2							1
	日本の文学B	1後		2							1
	哲学から考える人間	2前		2							1
	哲学から考える世界	2後		2							1
	日本の歴史と文化A	2前		2							1
	日本の歴史と文化B	2後		2							1
	表象文化論	2前		2							1
	人類の社会と文化	2後		2							1
	健康・スポーツ科学論	1前・後	2								6
健康・スポーツ実習A	1前・後	1								6	
健康・スポーツ実習B	1前・後	1								6	
現代スポーツ論	1後		2							1	
食と健康	2後		2							1	
心理学A	1前		2							1	
心理学B	1後		2							1	

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	地域研究(イスラーム世界)	1後		2							1
	遺物が語る世界	1後		2							1
	日本の歴史と文化	1前		2							1
	グローバル・ヒストリー	1後		2							1
	地域研究(アジア)	1後		2							1
	気候と人口の問題	1後		2							3
	テーマで学ぶ歴史	1前・後		2							1
	地理学で知る生活・文化・環境	1後		2							1
	教育と21世紀の社会	1後		2							1
	世界の人々の生活と文化	1前		2							1
	芸術の見方	1前・後		2							1
	世界の芸術のその深層	1前		2							4
	アートとアートの境界線	1後		2							3
全学共通科目	音楽と社会・文化の結びつき	1前		2							1
	日本文化の深層	1後		2							1
	人間と言葉	1前		2							1
	ことばと文化の結びつき	1後		2							2
	世界の言葉と文化を知る	1前	2								7
	文学の世界に浸る	1前		2							1
	文学作品のメタファー	1後		2							4
	哲学から考える人間	1後		2							1
	哲学から考える世界	1前		2							1
	サスティナビリティと人類社会	1前・後		2							2
	健康スポーツ科学論	1前・後	2								1
	体育スポーツ科学実践A	1前・後	1								5
	体育スポーツ科学実践B	1前・後	1								5
	現代スポーツ論	1前		2							1
	食から見えるからだと文化	1前		2							1
	心理学と人々の行動	1前		2							1

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	小計(200科目)	-	6	310	0	1	1	0	1	0	86	
全学共通キャリア形成科目	自立と体験3A(社会人としての基礎をつくる)	2後			2							4
	自立と体験3B(就業力を身につける)	3前			2							4
	ボランティア実践A	2前			1							1
	ボランティア実践B	2後			1							1
	キャリアデザインA(理論で考える自己とキャリア)	1後			2							2
	キャリアデザインB(生き方と法律・労働・お金)	2後			2							2
	小計(6科目)	-	0	0	10	0	0	0	0	0	6	
学科科目	建築入門	1前	2			8	6		1			1
	基礎代数学	1前	2			1	1					
	実務の専門家が語る建築学	1後	2			2						
	基礎解析学	1後	2			1	1					1
	基礎物理学	1前		2			1					
	建築デザイン幾何学	2前		2			1					
	建築概論	1前	2			1						
	造形デザイン実習	1前	2			1	2					1
	建築基礎力学	1前	2			1						
	西洋建築史	1後	2				1					
	建築基礎設計製図	1後	2			2			1			1
	建築計画1	2前	2						1			
	建築法規	2前	2									1
	建築設計製図1	2前	2			2	1					3
	建築構造力学	2前	2				1					
	建築構造計画	2前	2			1						
	建築環境学1	2前	2				1					
	建築設計製図2	2後	2			3	1					3
建築設備1	2後	2				1						
建築環境計画	2後	2			1							
建築構法	2後	2			1							

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
	学びとキャリア	1前	2									4
	データサイエンスリテラシー	1前・後	2									3
	大学論	1前		2								3
	身体論	1後		2								3
	現代社会と工学	1後		2								1
	地域研究(アフリカ)	1後		2								2
	学問の世界	1前		2								7
	社会の中の法	1後		2								2
	ことばの窓から広がる世界	1後		2								3
	スポーツと外国語	1前		2								3
	世界の身体文化	1後		2								3
	スポーツを通して地域を学ぶ	1前		2								2
	スポーツとテクノロジー	1後		2								3
	教養ゼミ1	3前		2								6
	教養ゼミ2	3後		2								6
	教養ゼミ3	4前		2								6
	教養ゼミ4	4後		2								6
	小計(162科目)	-	8	242	0							101
全学共通キャリア形成科目	キャリアデザイン基礎	2前		2								3
	仕事とキャリア	2後		2								2
	社会とキャリア	1後		2								5
	キャリアデザイン応用	2後		2								5
	働き方とキャリア	4後		2								2
	小計(5科目)	-	0	10	0							6
学科科目	建築入門	1前	2				9	6				
	基礎代数学	1前	2			1	1					1
	実務の専門家が語る建築学	1後	2				3					
	基礎解析学	1後	2			1	1					1
	基礎物理学	1前		2			2					
	建築デザイン幾何学	2前		2			1					
	建築概論	1前	2			1						
	造形デザイン実習	1前	2			2	1					3
	建築基礎力学	1前	2			1						
	西洋建築史	1後	2				1					
	建築基礎設計製図	1後	2			2	1					1
	建築計画1	2前	2				1					
	建築法規	2前	2									1
	建築設計製図1	2前	2			2	1					5
	建築構造力学	2前	2				1					
	建築構造計画	2前	2			1						
	建築環境学1	2前	2				1					
	建築設計製図2	2後	2				4					4
建築設備1	2後	2				1						
建築環境計画	2後	2			1							
建築構法	2後	2			1							

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
学科科目	建築設計製図3	3前	2			4					3
	建築材料学	3前	2				1				
	建築施工管理	3後	2			1					
	建築表現	1後		2		3					
	建築基礎力学演習	1後		2		2					
	建築材料実験	1後		2		2	1				
	日本建築史	2前		2							1
	建築CAD演習A	2前		2		2	1		1		
	建築構造実験	2前		2		2	1				
	建築CAD演習B	2後		2		2	1				1
	建築構造力学演習	2後		2		1	1				
	建築材料力学	2後		2		2	1				
	建築診断・リフォーム	2後		2							1
	施工実習	2後		1		2					
	減災学	3前		2		4	1				
	木造建築	3前		2		1					
	BIM演習	3前		2		1	1				1
	測量学	3前		2		1					
	測量学実習	3前		1		1					
	ランドスケープ	3後		2		1					
	建築マネジメント	3後		2		1					
	建築計画2	3前		2					1		
	建築意匠	3前		2		1					
	都市環境デザイン論	3前		2		1					
	建築再生論	3前		2			1				
	建築環境学2	3前		2		1					
	構造デザイン	3後		2		1					
	都市計画	3後		2		1					
	コミュニティデザイン概論	3後		2		1					
	建築設備2	3後		2			1				
	建築デザインスタジオ	3後		2		3	3		1		
	住まいのデザイン	3前		2			1				
	住まい計画	3前		2					1		
	インテリアデザイン	3前		2		1					
	住宅と社会	3前		2		1					
	住環境と福祉	3後		2			1				
	住宅と実務	3後		2		1					
	住宅デザインスタジオ	3後		2		1	1				
	建築構造解析	3前		2		1					
	鉄筋コンクリート構造	3前		2			1				
	鉄骨構造	3前		2		1					
	地盤基礎工学	3前		2		1					
	都市数理工学	3後		2		2	1				
	耐震工学	3後		2		1					
	水工水理学	3後		2		1					
地盤工学	3後		2		1						
建築都市エンジニアリングスタジオ	3後		2		4	2					
インターンシップ	3前		2		1						
建築総合演習A	4前		2			1					
建築総合演習B	4後		2			1					
卒業研究	4通		8			8	6		1		
小計(72科目)	-		52	96	0	10	6	0	1	0	12
合計(278科目)	-		58	406	10	10	6	0	1	0	100
卒業要件及び履修方法											
全学共通科目から32単位以上、学科科目から必修科目52単位を含む92単位以上、合計124単位以上修得すること。 〔履修科目の登録の上限:45単位(年間)〕											

【令和5年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科科目	建築設計製図3	3前	2						5			4
	建築材料学	3前	2						1			
	建築施工管理	3後	2						1			
	建築表現	1後		2		3						
	建築基礎力学演習	1後		2		2						
	建築材料実験	1後		2		2	1	2				3
	日本建築史	2前		2								1
	建築CAD演習A	2前		2		2	1	2				3
	建築構造実験	2前		2		2	1					3
	建築CAD演習B	2後		2		2	1					3
	建築構造力学演習	2後		2		1	1					
	建築材料力学	2後		2		2	1					
	建築診断・リフォーム	2後		2								1
	施工実習	2後		1					1			1
	減災学	3前		2		4	1					
	木造建築	3前		2		1						
	BIM演習	3前		2		1	1					1
	測量学	3前		2		1						
	測量学実習	3前		1		1						
	ランドスケープ	3後		2		1						
	建築マネジメント	3後		2		1						
	建築計画2	3前		2					1			
	建築意匠	3前		2		1						
	都市環境デザイン論	3前		2		1						
	建築再生論	3前		2			1					
	建築環境学2	3前		2		1						
	構造デザイン	3後		2		1						
	都市計画	3後		2		1						
	コミュニティデザイン概論	3後		2		1						
	建築設備2	3後		2			1					
	建築デザインスタジオ	3後		2		3	3		5	3		
	住まいのデザイン	3前		2			1					
	住まい計画	3前		2					1			
	インテリアデザイン	3前		2		1						
	住宅と社会	3前		2		1						
	住環境と福祉	3後		2			1					
	住宅と実務	3後		2		1						
	住宅デザインスタジオ	3後		2		1	1		2	1		
	建築構造解析	3前		2		1						
	鉄筋コンクリート構造	3前		2			1					
	鉄骨構造	3前		2		1						
	地盤基礎工学	3前		2		1						
	都市数理工学	3後		2		2	1					
	耐震工学	3後		2		1						
	水工水理学	3後		2		1						
地盤工学	3後		2		1							
建築都市エンジニアリングスタジオ	3後		2		4	2						
インターンシップ	3前		2					9	6			
建築総合演習A	4前		2			1		1				
建築総合演習B	4後		2			1		1				
卒業研究	4通		8			8	6	9	6			
小計(72科目)	-		56	92	0	12	6	0	1	0	29	
合計(239科目)	-		64	344	0	12	6	0	1	0	132	
卒業要件及び履修方法												
全学共通科目から32単位以上、学科科目から必修科目56単位を含む92単位以上、合計124単位以上修得すること。 〔履修科目の登録の上限:45単位(年間)〕												

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	自立と体験1(大学生生活の基盤をつくる)	1前	2			1					1
	自立と体験2(社会の課題と出会う)	1後	2								4
	多摩と生活	1後	2								4
	多摩を歩く	1後	2								1
	多摩と自然	1前	2								1
	情報の活用と倫理	1前	2								1
	英語1A	1前	1								3
	英語1B	1前	1								3
	英語2A	1後	1								3
	英語2B	1後	1								3
	英語3A	2前	1								4
	英語3B	2前	1								4
	英語4A	2後	1								4
	英語4B	2後	1								4
	ドイツ語1A	1前	1								2
	ドイツ語1B	1前	1								2
	ドイツ語2A	1後	1								2
	ドイツ語2B	1後	1								2
	ドイツ語3A	2前	1								2
	ドイツ語3B	2前	1								2
	ドイツ語4A	2後	1								2
	ドイツ語4B	2後	1								2
	フランス語1A	1前	1								2
	フランス語1B	1前	1								2
	フランス語2A	1後	1								2
	フランス語2B	1後	1								2
	フランス語3A	2前	1								2
	フランス語3B	2前	1								2
	フランス語4A	2後	1								2
	フランス語4B	2後	1								2
	中国語1A	1前	1								2
	中国語1B	1前	1								2
	中国語2A	1後	1								2
	中国語2B	1後	1								2
	中国語3A	2前	1								1
	中国語3B	2前	1								1
	中国語4A	2後	1								1
	中国語4B	2後	1								1
	韓国語1A	1前	1								2
	韓国語1B	1前	1								2
	韓国語2A	1後	1								2
	韓国語2B	1後	1								2
	韓国語3A	2前	1								2
	韓国語3B	2前	1								2
韓国語4A	2後	1								2	
韓国語4B	2後	1								2	
スペイン語1A	1前	1								2	
スペイン語1B	1前	1								1	
スペイン語2A	1後	1								2	
スペイン語2B	1後	1								1	
スペイン語3A	2前	1								1	
スペイン語3B	2前	1								1	
スペイン語4A	2後	1								1	
スペイン語4B	2後	1								1	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	自立と体験1(大学生生活の基盤をつくる)	1前	2			1					1
	自立と体験2(社会の課題と出会う)	1後	2								4
	多摩と生活	1後	2								4
	多摩を歩く	1前・後	2								1
	多摩と自然	1前	2								1
	情報の活用と倫理	1前	2								1
	英語1A	1前	1								3
	英語1B	1前	1								3
	英語2A	1後	1								3
	英語2B	1後	1								3
	英語3A	2前	1								4
	英語3B	2前	1								4
	英語4A	2後	1								4
	英語4B	2後	1								4
	ドイツ語1A	1前	1								2
	ドイツ語1B	1前	1								2
	ドイツ語2A	1後	1								2
	ドイツ語2B	1後	1								2
	ドイツ語3A	2前	1								2
	ドイツ語3B	2前	1								2
	ドイツ語4A	2後	1								2
	ドイツ語4B	2後	1								2
	フランス語1A	1前	1								2
	フランス語1B	1前	1								2
	フランス語2A	1後	1								2
	フランス語2B	1後	1								2
	フランス語3A	2前	1								2
	フランス語3B	2前	1								2
	フランス語4A	2後	1								2
	フランス語4B	2後	1								2
	中国語1A	1前	1								2
	中国語1B	1前	1								2
	中国語2A	1後	1								2
	中国語2B	1後	1								2
	中国語3A	2前	1								1
	中国語3B	2前	1								1
	中国語4A	2後	1								1
	中国語4B	2後	1								1
	韓国語1A	1前	1								2
	韓国語1B	1前	1								2
	韓国語2A	1後	1								2
	韓国語2B	1後	1								2
	韓国語3A	2前	1								2
	韓国語3B	2前	1								2
韓国語4A	2後	1								2	
韓国語4B	2後	1								2	
スペイン語1A	1前	1								2	
スペイン語1B	1前	1								1	
スペイン語2A	1後	1								2	
スペイン語2B	1後	1								1	
スペイン語3A	2前	1								1	
スペイン語3B	2前	1								1	
スペイン語4A	2後	1								1	
スペイン語4B	2後	1								1	

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	日本語1A	1前	1								1
	日本語1B	1前	1								1
	日本語2A	1後	1								1
	日本語2B	1後	1								1
	日本語3A	2前	1								1
	日本語3B	2前	1								1
	日本語4A	2後	1								1
	日本語4B	2後	1								1
	実践英語会話1	3前	1								1
	実践英語会話2	3後	1								1
	実用資格英語1	3前	1								1
	実用資格英語2	3後	1								1
	中級ドイツ語1	3前	1								1
	中級ドイツ語2	3後	1								1
	上級ドイツ語1	4前	1								1
	上級ドイツ語2	4後	1								1
	中級フランス語1	3前	1								1
	中級フランス語2	3後	1								1
	上級フランス語1	4前	1								1
	上級フランス語2	4後	1								1
	中級中国語1	3前	1								1
	中級中国語2	3後	1								1
	上級中国語1	4前	1								1
	上級中国語2	4後	1								1
	中級韓国語1	3前	1								1
	中級韓国語2	3後	1								1
	上級韓国語1	4前	1								1
	上級韓国語2	4後	1								1
	中級スペイン語1	3前	1								1
	中級スペイン語2	3後	1								1
	上級スペイン語1	4前	1								1
	上級スペイン語2	4後	1								1
	コンピュータ基礎演習	1後	1								1
	コンピュータ応用演習	1後	1								1
	海外語学研修A	1通	2								5
	海外語学研修B	2通	2								5
	自然哲学	1前	2								1
	論理学A	1前	2								1
	論理学B	1後	2								1
	生命と自然の倫理A	1前	2								1
	生命と自然の倫理B	1後	2								1
	統計学A	1前	2								1
	統計学B	1後	2								1
	自然科学A	1前	2								1
	自然科学B	1後	2								1
数学A	1前	2								1	
数学B	1後	2								1	
物理学A	1前	2								1	
物理学B	1後	2								1	
化学A	1前	2								1	
化学B	1後	2								1	
地球惑星学A	1前	2								1	
地球惑星学B	1前	2								1	
地理学で知る自然と環境	1後	2								1	
生物学A	1前	2								1	
生物学B	1後	2								1	
都市と建築	1後	2			3			1			
科学技術論A	1前	2								1	
科学技術論B	1後	2								1	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	日本語1A	1前	1								1
	日本語1B	1前	1								1
	日本語2A	1後	1								1
	日本語2B	1後	1								1
	日本語3A	2前	1								1
	日本語3B	2前	1								1
	日本語4A	2後	1								1
	日本語4B	2後	1								1
	実践英語会話1	3前	1								1
	実践英語会話2	3後	1								1
	実用資格英語1	3前	1								1
	実用資格英語2	3後	1								1
	中級ドイツ語1	3前	1								1
	中級ドイツ語2	3後	1								1
	上級ドイツ語1	4前	1								1
	上級ドイツ語2	4後	1								1
	中級フランス語1	3前	1								1
	中級フランス語2	3後	1								1
	上級フランス語1	4前	1								1
	上級フランス語2	4後	1								1
	中級中国語1	3前	1								1
	中級中国語2	3後	1								1
	上級中国語1	4前	1								1
	上級中国語2	4後	1								1
	中級韓国語1	3前	1								1
	中級韓国語2	3後	1								1
	上級韓国語1	4前	1								1
	上級韓国語2	4後	1								1
	中級スペイン語1	3前	1								1
	中級スペイン語2	3後	1								1
	上級スペイン語1	4前	1								1
	上級スペイン語2	4後	1								1
	コンピュータ基礎演習(未開講)	1後	1								1
	コンピュータ応用演習(未開講)	1後	1								1
	海外語学研修A	1通	2								5
	海外語学研修B(未開講)	2通	2								1
	自然哲学	1後	2								1
	論理学A	1前	2								1
	論理学B	1後	2								1
	生命と自然の倫理A	1前	2								1
	生命と自然の倫理B	1後	2								1
	統計学A	1前	2								1
	統計学B	1後	2								1
	自然科学A	1前	2								1
	自然科学B	1後	2								1
数学A	1前	2								1	
数学B	1後	2								1	
物理学A	1前	2								1	
物理学B	1後	2								1	
化学A	1前	2								1	
化学B	1後	2								1	
地球惑星学A	1前	2								1	
地球惑星学B	1前	2								1	
地理学で知る自然と環境	1後	2								1	
生物学A	1前	2								1	
生物学B	1後	2								1	
都市と建築	1後	2			3			1			
科学技術論A	1前	2								1	
科学技術論B	1後	2								1	

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	科学コミュニケーション論	2前		2							1
	人類とその環境	2前		2							4
	技術・科学史	2前		2							1
	21世紀の世界を考える	1後		2							6
	現代社会の仕組みA	1前		2							1
	現代社会の仕組みB	1後		2							1
	社会科学論A	1前		2							1
	社会科学論B	1後		2							1
	外国事情A(アジア)	1前・後		2							1
	外国事情B(欧米)	1前・後		2							1
	現代政治A	1前		2							1
	現代政治B	1後		2							1
	国際関係論A	1前		2							1
	国際関係論B	1後		2							1
	現代社会と平和	1前		2							5
	法学A	1前		2							1
	法学B(日本国憲法)	1後		2							1
	社会に生きる私たちの人権A	1前		2							1
	社会に生きる私たちの人権B	1後		2							1
	現代経済への視点A	1前		2							1
	現代経済への視点B	1後		2							1
	グローバル時代の経営A	1前		2							1
	グローバル時代の経営B	1後		2							1
	ジェンダーを考えるA	1前		2							1
	ジェンダーを考えるB	1後		2							1
	ボランティア論	1前・後		2							1
	生涯学習論A	1前		2							1
	生涯学習論B	1後		2							1
	情報社会文化論A	1前		2							1
	情報社会文化論B	1後		2							1
	メディア論	1前		2							1
	図書館の基礎と展望	1前		2							1
	情報法制論	2前		2							1
	グローバル時代の英語	2後		2							1
	日本事情A	1前		2							2
	日本事情B	1後		2							6
	哲学A	1前		2							1
	哲学B	1後		2							1
	倫理学A	1前		2							1
	倫理学B	1後		2							1
	宗教学A	1前		2							1
	宗教学B	1後		2							1
	イスラームの歴史と文化	1後		2							1
	考古学A	1前		2							1
	考古学B	1後		2							1
日本史A(前近代)	1前		2							1	
日本史B(近代)	1後		2							1	
東アジアの歴史と文化A	1前		2							1	
東アジアの歴史と文化B	1後		2							1	
西洋の歴史と文化A(古代・中世)	1前		2							1	
西洋の歴史と文化B(近現代)	1後		2							1	

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	科学コミュニケーション論(未開講)	2前		2							1
	人類とその環境	2前		2							2
	技術・科学史	2前		2							1
	21世紀の世界を考える	1後		2							6
	現代社会の仕組みA	1前		2							1
	現代社会の仕組みB	1後		2							1
	社会科学論A	1前		2							1
	社会科学論B	1後		2							1
	外国事情A(アジア)	1前・後		2							1
	外国事情B(欧米)	1前・後		2							1
	現代政治A	1前		2							1
	現代政治B	1後		2							1
	国際関係論A	1前		2							1
	国際関係論B	1後		2							1
	現代社会と平和	1前		2							5
	法学A	1前		2							1
	法学B(日本国憲法)	1後		2							1
	社会に生きる私たちの人権A	1前		2							1
	社会に生きる私たちの人権B	1後		2							1
	現代経済への視点A	1前		2							1
	現代経済への視点B	1後		2							1
	グローバル時代の経営A	1前		2							1
	グローバル時代の経営B	1後		2							1
	ジェンダーを考えるA	1前		2							1
	ジェンダーを考えるB	1後		2							1
	ボランティア論	1前・後		2							1
	生涯学習論A	1前		2							1
	生涯学習論B	1後		2							1
	情報社会文化論A(未開講)	1前		2							1
	情報社会文化論B(未開講)	1後		2							1
	メディア論	1前		2							1
	図書館の基礎と展望	1前		2							1
	情報法制論	2前		2							1
	グローバル時代の英語	2後		2							1
	日本事情A	1前		2							1
	日本事情B	1後		2							1
	哲学A	1前		2							1
	哲学B	1後		2							1
	倫理学A	1前		2							1
	倫理学B	1後		2							1
	宗教学A	1前		2							1
	宗教学B	1後		2							1
	イスラームの歴史と文化	1後		2							1
	考古学A	1前		2							1
	考古学B	1後		2							1
日本史A(前近代)	1前		2							1	
日本史B(近代)	1後		2							1	
東アジアの歴史と文化A	1前		2							1	
東アジアの歴史と文化B	1後		2							1	
西洋の歴史と文化A(古代・中世)	1前		2							1	
西洋の歴史と文化B(近現代)	1後		2							1	

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	地理学で知る人間と社会	1前		2							1
	教育学A	1前		2							1
	教育学B	1後		2							1
	民俗学A	1前		2							1
	民俗学B	1後		2							1
	文化人類学A	1前		2							1
	文化人類学B	1後		2							1
	美術を読み解く	1前		2							1
	図像学A	1前		2							1
	図像学B	1後		2							1
	美学A	1後		2							1
	美学B	1後		2							1
	音楽といきる(未開講)	1前		2							1
	舞台芸術を読み解く	1後		2							1
	日本の芸能A	1前		2							1
	日本の芸能B	1後		2							1
	言語学A	1前		2							1
	言語学B	1後		2							1
	世界のことばと文化を知る	1後		2							5
	外国の文学A(アジア)	1前		2							1
	外国の文学B(欧米)	1前		2							1
	日本の文学A	1前		2							1
	日本の文学B	1後		2							1
	哲学から考える人間	2後		2							1
	哲学から考える世界	2前		2							1
	日本の歴史と文化A	2前		2							1
	日本の歴史と文化B	2後		2							1
表象文化論	2前		2							1	
人類の社会と文化	2前		2							1	
健康・スポーツ科学論	1前後	2								3	
健康・スポーツ実習A	1前後		1							4	
健康・スポーツ実習B	1前後		1							5	
現代スポーツ論	1前		2							1	
食と健康(未開講)	2後		2							1	
心理学A	1前		2							1	
心理学B	1後		2							1	
小計(200科目)	-	6	310	0	3	1	0	1	0	92	
全学共通キャリア形成科目	自立と体験3A(社会人としての基礎をつくる)	2後		2							3
	自立と体験3B(就業力を身につける)	3前		2							3
	ボランティア実践A(未開講)	2前		1							1
	ボランティア実践B	2後		1							1
	キャリアデザインA(理論で考える自己とキャリア)	1後		2							2
	キャリアデザインB(生き方と法律・労働・お金)	2後		2							2
小計(6科目)	-	0	0	10	0	0	0	0	0	6	
学科科目	建築入門	1前	2			9	5		1		1
	基礎代数学	1前	2			1	1				1
	実務の専門家が語る建築学	1後	2			3					

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学共通科目	地理学で知る人間と社会	1前		2							1
	教育学A	1前		2							1
	教育学B	1後		2							1
	民俗学A	1前		2							1
	民俗学B	1後		2							1
	文化人類学A	1前		2							1
	文化人類学B	1後		2							1
	美術を読み解く	1前		2							1
	図像学A	1前		2							1
	図像学B	1後		2							1
	美学A	1前		2							1
	美学B	1後		2							1
	音楽といきる(未開講)	1前		2							1
	舞台芸術を読み解く	1後		2							1
	日本の芸能A	1前		2							1
	日本の芸能B	1後		2							1
	言語学A	1前		2							1
	言語学B	1後		2							1
	世界のことばと文化を知る	1後		2							5
	外国の文学A(アジア)	1前		2							1
	外国の文学B(欧米)	1前		2							1
	日本の文学A	1前		2							1
	日本の文学B	1後		2							1
	哲学から考える人間	2後		2							1
	哲学から考える世界	2前		2							1
	日本の歴史と文化A	2前		2							1
	日本の歴史と文化B	2後		2							1
表象文化論	2前		2							1	
人類の社会と文化	2前		2							1	
健康・スポーツ科学論	1前後	2								3	
健康・スポーツ実習A	1前後		1							4	
健康・スポーツ実習B	1前後		1							6	
現代スポーツ論	1前		2							1	
食と健康	2後		2							1	
心理学A	1前		2							1	
心理学B	1後		2							1	
小計(200科目)	-	6	310	0	3	1	0	1	0	88	
全学共通キャリア形成科目	自立と体験3A(社会人としての基礎をつくる)	2後		2							3
	自立と体験3B(就業力を身につける)	3前		2							3
	ボランティア実践A(未開講)	2前		1							1
	ボランティア実践B(未開講)	2後		1							1
	キャリアデザインA(理論で考える自己とキャリア)	1後		2							1
	キャリアデザインB(生き方と法律・労働・お金)	2後		2							2
小計(6科目)	-	0	0	10	0	0	0	0	0	7	
学科科目	建築入門	1前	2			9	5		1		1
	基礎代数学	1前	2			1	1				1
	実務の専門家が語る建築学	1後	2			2					

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科科目	基礎解析学	1後	2			1	1				1	
	基礎物理学	1前		2			2					
	建築デザイン幾何学	2前		2			1					
	建築概論	1前		2		1						
	造形デザイン実習	1前		2		2	1				3	
	建築基礎力学	1前		2		1						
	西洋建築史	1後		2		1						
	建築基礎設計製図	1後		2		2			1		1	
	建築計画1	2前		2					1			
	建築法規	2前		2							1	
	建築設計製図1	2前		2		2	1				5	
	建築構造力学	2前		2			1					
	建築構造計画	2前		2		1						
	建築環境学1	2前		2			1					
	建築設計製図2	2後		2		4					4	
	建築設備1	2後		2			1					
	建築環境計画	2後		2		1						
	建築構法	2後		2		1						
	建築設計製図3	3前		2		5					4	
	建築材料学	3前		2			1					
	建築施工管理	3後		2		1						
	建築表現	1後		2		3						
	建築基礎力学演習	1後		2		2						
	建築材料実験	1後		2		1	2				3	
	日本建築史	2前		2							1	
	建築CAD演習A	2前		2		2	1		1		3	
	建築構造実験	2前		2		2	1				3	
	建築CAD演習B	2後		2		2	1				3	
	建築構造力学演習	2後		2		1	1					
	建築材料力学	2後		2			1					
	建築診断・リフォーム	2後		2						1		
	施工実習	2後		1		1					1	
	減災学	3前		2		4	1					
	木造建築	3前		2		1	1					
	BIM演習	3前		2		1	1				1	
	測量学	3前		2		1						
	測量学実習	3休		1		1						
	ランドスケープ	3後		2		1						
	建築マネジメント	3後		2		1						
	建築計画2	3前		2					1			
	建築意匠	3前		2		1						
	都市環境デザイン論	3前		2		1						
	建築再生論	3前		2		1						
	建築環境学2	3前		2			1					
	構造デザイン	3後		2			1					
都市計画	3後		2		1							
コミュニティデザイン概論	3後		2		1							
建築設備2	3後		2			1						
建築デザインスタジオ	3後		2		5	2		1				
住まいのデザイン	3前		2			1						
住まい計画	3前		2					1				
インテリアデザイン	3前		2		1							
住宅と社会	3前		2		1							
住環境と福祉	3後		2			1						
住宅と実務	3後		2		1							
住宅デザインスタジオ	3後		2		2	1						
建築構造解析	3前		2		1							
鉄筋コンクリート構造	3前		2			1						
鉄骨構造	3前		2		1							
地盤基礎工学	3前		2		1							
都市数理工学	3後		2		2	1						
耐震工学	3後		2		1							
水工水理学	3後		2		1							
地盤工学	3後		2		1							

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科科目	基礎解析学	1後	2			1	1					1
	基礎物理学	1前		2			2					
	建築デザイン幾何学	2前		2			1					
	建築概論	1前		2		1						
	造形デザイン実習	1前		2		2	1				3	
	建築基礎力学	1前		2		1						
	西洋建築史	1後		2		1						
	建築基礎設計製図	1後		2		2						
	建築計画1	2前		2						1		
	建築法規	2前		2							1	
	建築設計製図1	2前		2		2	1				5	
	建築構造力学	2前		2			1					
	建築構造計画	2前		2		1						
	建築環境学1	2前		2			1					
	建築設計製図2	2後		2		4					4	
	建築設備1	2後		2			1					
	建築環境計画	2後		2		1						
	建築構法	2後		2		1						
	建築設計製図3	3前		2		5			4			
	建築材料学	3前		2			1					3
	建築施工管理	3後		2		1						
	建築表現	1後		2		3						
	建築基礎力学演習	1後		2		2						
	建築材料実験	1後		2		1	2				3	
	日本建築史	2前		2							1	
	建築CAD演習A	2前		2		2	1			1	3	
	建築構造実験	2前		2		2	1				3	
	建築CAD演習B	2後		2		2	1				3	
	建築構造力学演習	2後		2		1	1					
	建築材料力学	2後		2			1					
	建築診断・リフォーム	2後		2						1		
	施工実習	2後		1		1		2			1	
	減災学	3前		2		4	1					
	木造建築	3前		2		1	1					
	BIM演習	3前		2		1	1				1	
	測量学	3前		2		1						
	測量学実習	3前		1		1						
	ランドスケープ	3後		2		1						
	建築マネジメント	3後		2		1						
	建築計画2	3前		2						1		
	建築意匠	3前		2		1						
	都市環境デザイン論	3前		2		1						
	建築再生論	3前		2		1						
	建築環境学2	3前		2			1					
	構造デザイン	3後		2			1					
都市計画	3後		2		1							
コミュニティデザイン概論	3後		2		1							
建築設備2	3後		2			1						
建築デザインスタジオ	3後		2		5	2		1				
住まいのデザイン	3前		2			1						
住まい計画	3前		2						1			
インテリアデザイン	3前		2		1							
住宅と社会	3前		2		1							
住環境と福祉	3後		2			1						
住宅と実務	3後		2		1							
住宅デザインスタジオ	3後		2		2	1		1				
建築構造解析	3前		2		1							
鉄筋コンクリート構造	3前		2			1						
鉄骨構造	3前		2		1							
地盤基礎工学	3前		2		1							
都市数理工学	3後		2		2	1						
耐震工学	3後		2		1							
水工水理学	3後		2		1							
地盤工学	3後		2		1							

【令和4年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科科目	建築都市エンジニアリングスタジオ	3後		2		5	2					
	インターンシップ	3前		2		9	5		1			
	建築総合演習A	4前		2			1					
	建築総合演習B	4後		2		1						
	卒業研究	4通	8			9	5		1			
	小計(72科目)	-	56	92	0	12	5	0	1	0	28	
	合計(278科目)	-	62	402	10	12	5	0	1	0	122	
卒業要件及び履修方法												
全学共通科目から32単位以上、学科科目から必修科目56単位を含む92単位以上、合計124単位以上修得すること。 【履修科目の登録の上限:45単位(年間)】												

【令和3年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科科目	建築都市エンジニアリングスタジオ	3後		2		4	2					
	インターンシップ	3前		2			1					
	建築総合演習A	4前		2			1					
	建築総合演習B	4後		2		1						
	卒業研究	4通	8			9	5			1		
	小計(72科目)	-	56	92	0	12	5	0	1	0	26	
	合計(278科目)	-	62	402	10	12	5	0	1	0	121	
卒業要件及び履修方法												
全学共通科目から32単位以上、学科科目から必修科目56単位を含む92単位以上、合計124単位以上修得すること。 【履修科目の登録の上限:45単位(年間)】												

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
全学 共通科目	自立と体験1(大学生生活の基盤をつくる)	1前	2			2					
	自立と体験2(社会の課題と出会う)	1後		2							4
	多摩と生活	1後		2							4
	多摩を歩く	1前・後		2							1
	多摩と自然	1後		2							1
	情報の活用と倫理(未開講)	1前	2								1
	英語1A	1前		1							2
	英語1B	1前		1							4
	英語2A	1後		1							2
	英語2B	1後		1							4
	英語3A	2前		1							5
	英語3B	2前		1							5
	英語4A	2後		1							5
	英語4B	2後		1							5
	ドイツ語1A	1前		1							2
	ドイツ語1B	1前		1							2
	ドイツ語2A	1後		1							2
	ドイツ語2B	1後		1							2
	ドイツ語3A	2前		1							2
	ドイツ語3B	2前		1							2
	ドイツ語4A	2後		1							2
	ドイツ語4B	2後		1							2
	フランス語1A	1前		1							2
	フランス語1B	1前		1							2
	フランス語2A	1後		1							2
	フランス語2B	1後		1							2
	フランス語3A	2前		1							2
	フランス語3B	2前		1							2
	フランス語4A	2後		1							2
	フランス語4B	2後		1							2
	中国語1A(未開講)	1前		1							2
	中国語1B(未開講)	1前		1							2
	中国語2A	1後		1							2
	中国語2B	1後		1							2
	中国語3A	2前		1							2
	中国語3B	2前		1							2
	中国語4A	2後		1							2
	中国語4B	2後		1							2
	韓国語1A	1前		1							2
	韓国語1B	1前		1							2
	韓国語2A	1後		1							2
	韓国語2B	1後		1							2
	韓国語3A	2前		1							2
	韓国語3B	2前		1							2
	韓国語4A	2後		1							2
	韓国語4B	2後		1							2
	スペイン語1A	1前		1							2
	スペイン語1B	1前		1							1
	スペイン語2A	1後		1							2
	スペイン語2B	1後		1							1
スペイン語3A	2前		1							1	
スペイン語3B	2前		1							1	
スペイン語4A	2後		1							1	
スペイン語4B	2後		1							1	

【令和2年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
全 学 共 通 科 目	日本語1A	1前	1								1
	日本語1B	1前	1								1
	日本語2A	1後	1								1
	日本語2B	1後	1								1
	日本語3A	2前	1								1
	日本語3B	2前	1								1
	日本語4A	2後	1								1
	日本語4B	2後	1								1
	実践英語会話1	3前	1								1
	実践英語会話2	3後	1								1
	実用資格英語1	3前	1								1
	実用資格英語2	3後	1								1
	中級ドイツ語1	3前	1								1
	中級ドイツ語2	3後	1								1
	上級ドイツ語1	4前	1								1
	上級ドイツ語2	4後	1								1
	中級フランス語1	3前	1								1
	中級フランス語2	3後	1								1
	上級フランス語1	4前	1								1
	上級フランス語2	4後	1								1
	中級中国語1	3前	1								1
	中級中国語2	3後	1								1
	上級中国語1	4前	1								1
	上級中国語2	4後	1								1
	中級韓国語1	3前	1								1
	中級韓国語2	3後	1								1
	上級韓国語1	4前	1								1
	上級韓国語2	4後	1								1
	中級スペイン語1	3前	1								1
	中級スペイン語2	3後	1								1
	上級スペイン語1	4前	1								1
	上級スペイン語2	4後	1								1
	コンピュータ基礎演習	1後	1								1
	コンピュータ応用演習	1後	1								1
	海外語学研修A	1通	2								5
	海外語学研修B	2通	2								2
	自然哲学	1後	2								1
	論理学A	1前	2								1
	論理学B	1後	2								1
	生命と自然の倫理A	1前	2								1
	生命と自然の倫理B	1後	2								1
	統計学A	1前	2								1
	統計学B	1後	2								1
	自然科学A	1前	2								1
	自然科学B	1後	2								1
数学A	1前	2								1	
数学B	1後	2								1	
物理学A	1前	2								1	
物理学B	1後	2								1	
化学A	1前	2								1	
化学B	1後	2								1	
地球惑星学A	1前	2								1	
地球惑星学B	1前	2								1	
地理学で知る自然 と環境(未開講)	1前	2								1	
生物学A	1前	2								1	
生物学B	1後	2								1	
都市と建築	1後	2			3			1		1	
科学技術論A	1前	2								1	
科学技術論B	1後	2								1	

【令和2年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
全 学 共 通 科 目	科学コミュニケーション論	2前		2								1
	人類とその環境	2前		2								2
	技術・科学史	2前		2								1
	21世紀の世界を 考える	1前		2								4
	現代社会の仕組みA	1前		2								1
	現代社会の仕組みB	1後		2								1
	社会科学論A	1前		2								1
	社会科学論B	1後		2								1
	外国事情A(アジア)	1前		2								1
	外国事情B(欧米)	1後		2								1
	現代政治A	1前		2								1
	現代政治B	1後		2								1
	国際関係論A	1前		2								1
	国際関係論B	1後		2								1
	現代社会と平和	1前		2								4
	法学A(未開講)	1前		2								1
	法学B(日本国憲法)	1後		2								1
	社会に生きる私たち の人権A(未開講)	1前		2								1
	社会に生きる私たち の人権B	1後		2								1
	現代経済への視点A	1前		2								1
	現代経済への視点B	1後		2								1
	グローバル時代の 経営A	1前		2								1
	グローバル時代の 経営B	1後		2								1
	ジェンダーを考え るA(未開講)	1前		2								1
	ジェンダーを考えるB	1後		2								1
	ボランティア論	1前・後		2								1
	生涯学習論A	1前		2								1
	生涯学習論B	1後		2								1
	情報社会文化論A (未開講)	1前		2								1
	情報社会文化論B	1後		2								1
	メディア論	1後		2								1
	図書館の基礎と展望	1前		2								1
	情報法制論	2前		2								1
	グローバル時代の 英語	2後		2								1
	日本事情A	1前		2								1
	日本事情B	1後		2								1
	哲学A	1前		2								1
	哲学B	1後		2								1
	倫理学A	1前		2								1
	倫理学B	1後		2								1
	宗教学A(未開講)	1前		2								1
	宗教学B	1後		2								1
	イスラームの歴史 と文化	1後		2								1
	考古学A	1前		2								1
	考古学B	1後		2								1
	日本史A(前近代)	1前		2								1
	日本史B(近代)	1後		2								1
東アジアの歴史と 文化A	1前		2								1	
東アジアの歴史と 文化B	1後		2								1	
西洋の歴史と文化 A(古代・中世)	1前		2								1	
西洋の歴史と文化 B(近現代)	1後		2								1	

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
全学共通科目	地理学で知る人間と社会(未開講)	1前		2								1
	教育学A	1前		2								1
	教育学B	1後		2								1
	民俗学A(未開講)	1前		2								1
	民俗学B	1後		2								1
	文化人類学A(未開講)	1前		2								1
	文化人類学B	1後		2								1
	美術を読み解く	1前		2								1
	図像学A	1前		2								1
	図像学B	1後		2								1
	美学A	1前		2								1
	美学B	1後		2								1
	音楽といきる(未開講)	1前		2								1
	舞台芸術を読み解く	1後		2								1
	日本の芸能A	1前		2								1
	日本の芸能B	1後		2								1
	言語学A	1前		2								1
	言語学B	1後		2								1
	世界のことばと文化を知る	1前		2								5
	外国の文学A(アジア)(未開講)	1前		2								1
	外国の文学B(欧米)(未開講)	1前		2								1
	日本の文学A	1前		2								1
	日本の文学B	1後		2								1
	哲学から考える人間	2前		2								1
	哲学から考える世界	2後		2								1
	日本の歴史と文化A	2前		2								1
	日本の歴史と文化B	2後		2								1
	表象文化論	2前		2								1
	人類の社会と文化	2後		2								1
	健康・スポーツ科学論	1前・後	2									3
	健康・スポーツ実習A(未開講)	1前・後		1								6
	健康・スポーツ実習B(未開講)	1前・後		1								6
	現代スポーツ論	1後		2								1
食と健康	2後		2								1	
心理学A(未開講)	1前		2								1	
心理学B	1後		2								1	
小計(200科目)	-		6	310	0	3	2	0	1	0	94	
全学共通キャリア形成科目	自立と体験3A(社会人としての基礎をつくる)	2後			2							4
	自立と体験3B(就業力を身につける)	3前			2							4
	ボランティア実践A	2前			1							1
	ボランティア実践B	2後			1							1
	キャリアデザインA(理論で考える自己とキャリア)	1後			2							2
	キャリアデザインB(生き方と法律・労働・お金)	2後			2							2
小計(6科目)	-		0	0	10	0	0	0	0	0	6	
学科科目	建築入門	1前		2		7	5		1			1
	基礎代数学	1前		2		1	1					1
	実務の専門家が語る建築学	1後		2		3						

【令和2年度】

科目 区分	授業科目の名称	配 当 年 次	単位数			専任教員等の配置					兼 任 ・ 兼 担	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
	基礎解析学	1後	2			1	1					1
	基礎物理学	1前		2			2					
	建築デザイン幾何学	2前		2			1					
	建築概論	1前		2		1						
	造形デザイン実習	1前		2		2	1					3
	建築基礎力学	1前		2		1						
	西洋建築史	1後		2		1						
	建築基礎設計製図	1後		2		3	1		1			1
	建築計画1	2前		2					1			
	建築法規	2前		2								1
	建築設計製図1	2前		2		2	1					3
	建築構造力学	2前		2			1					
	建築構造計画	2前		2		1						
	建築環境学1	2前		2			1					
	建築設計製図2	2後		2		4						3
	建築設備1	2後		2			1					
	建築環境計画	2後		2		1						
	建築構法	2後		2		1						
	建築設計製図3	3前		2		4						3
	建築材料学	3前		2			1					
	建築施工管理	3後		2		1						
	建築表現	1後		2		3						
	建築基礎力学演習	1後		2		2						
	建築材料実験	1後		2		1	2					3
	日本建築史	2前	2									1
	建築CAD演習A	2前		2		2	1		1			
	建築構造実験	2前		2		2	1					
	建築CAD演習B	2後		2		2	1					1
	建築構造力学演習	2後		2		1	1					
	建築材料力学	2後	2				1					
	建築診断・リフォーム	2後		2								1
学 科 科 目	施工実習	2後		1		2						
	減災学	3前		2		4	1					
	木造建築	3前		2		1						
	BIM演習	3前		2		1	1					1
	測量学	3前		2		1						
	測量学実習	3前		1		1						
	ランドスケープ	3後		2		1						
	建築マネジメント	3後		2		1						
	建築計画2	3前		2					1			
	建築意匠	3前		2		1						
	都市環境デザイン論	3前		2		1						
	建築再生論	3前		2		1						
	建築環境学2	3前		2			1					
	構造デザイン	3後		2			1					
	都市計画	3後		2		1						
	コミュニティデザイン 概論	3後		2		1						
	建築設備2	3後		2			1					
	建築デザインスタジオ	3後		2		4	2		1			
	住まいのデザイン	3前		2			1					
	住まい計画	3前		2					1			
	インテリアデザイン	3前		2		1						
	住宅と社会	3前		2		1						
	住環境と福祉	3後		2			1					
住宅と実務	3後		2		1							
住宅デザインスタジオ	3後		2		1	1						
建築構造解析	3前		2		1							
鉄筋コンクリート構造	3前		2			1						
鉄骨構造	3前		2		1							
地盤基礎工学	3前		2		1							
都市数理工学	3後		2		2	1						
耐震工学	3後		2		1							
水工水理学	3後		2		1							
地盤工学	3後		2		1							

【令和2年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
学科科目	建築都市エンジニアリングスタジオ	3後		2		4	2					
	インターンシップ	3前		2		1						
	建築総合演習A	4前		2			1					
	建築総合演習B	4後		2		1						
	卒業研究	4通	8			9	5			1		
	小計(72科目)	-	56	92	0	12	5	0	1	0	17	
	合計(278科目)	-	62	402	10	12	5	0	1	0	113	
卒業要件及び履修方法												
全学共通科目から32単位以上、学科科目から必修科目56単位を含む92単位以上、合計124単位以上修得すること。 【履修科目の登録の上限:45単位(年間)】												

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、各年度については、**認可時又は届出時から変更となっている箇所は太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)
 - ・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧シートを分けてご作成ください。

(1) ②授業科目表に関する変更内容

【令和2年度】

【全学共通科目】

- ・ 教員間の負担格差解消のため、「自立と体験1（大学生生活の基盤をつくる）」の専任教員等の配置を「准教授1」「助教1」から「准教授2」に変更。
- ・ 教育効果向上のため、「多摩と生活」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「英語1A」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「英語1B」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「英語2A」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「英語2B」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・ 教育効果向上のため、「スペイン語1A」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果向上のため、「スペイン語2A」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・ 教育効果向上のため、「海外語学研修A」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任5」に変更。
- ・ 教育効果向上のため、「都市と建築」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3」「助教1」に変更。
- ・ 教育効果向上のため、「21世紀の世界を考える」の専任教員等の配置を「兼任・兼任3」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・ 時間割の再編成により、「外国事情A（アジア）」の配当年次を「1年前期」から「1年前後期」に変更。
- ・ 時間割の再編成により、「地理学で知る人間と社会」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・ 時間割の再編成により、「外国の文学B（欧米）」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「健康・スポーツ科学論」の専任教員等の配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任3」に変更。

【学科科目】

- ・ 専任教員職位変更および教員間の負担格差解消のため、「建築入門」の専任教員等の配置を「教授8」「准教授6」「助教1」から、「教授7」「准教授5」「助教1」に変更。
- ・ 教育効果向上のため、「実務の専門家が語る建築学」の専任教員等の配置を「教授2」から、「教授3」に変更。
- ・ 教育効果向上のため、「基礎物理学」の専任教員等の配置を「准教授1」から、「准教授2」に変更。
- ・ 専任教員職位変更および教育効果向上のため、「造形デザイン実習」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授2」「兼任・兼任1」から、「教授2」「准教授1」「兼任・兼任3」に変更。
- ・ 専任教員職位変更のため、「西洋建築史」の専任教員等の配置を「准教授1」から、「教授1」に変更。
- ・ 教育効果向上のため、「建築基礎設計製図」の専任教員等の配置を「教授2」「助教1」「兼任・兼任1」から、「教授3」「准教授1」「助教1」「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 専任教員職位変更のため、「建築設計製図2」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授1」「兼任・兼任3」から、「教授4」「兼任・兼任3」に変更。
- ・ 教育効果向上のため、「建築材料実験」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授1」から、「教授1」「准教授2」「兼任・兼任3」に変更。
- ・ 資格科目としての妥当性に鑑み、「日本建築史」の科目区分を「選択科目」から「必修科目」に変更。
- ・ 資格科目としての妥当性に鑑み、「建築材料力学」の科目区分を「選択科目」から「必修科目」に変更。
- ・ 専任教員職位変更のため、「建築再生論」の専任教員等の配置を「准教授1」から、「教授1」に変更。
- ・ 専任教員職位変更のため、「建築デザインスタジオ」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授3」「助教1」から、「教授4」「准教授2」「助教1」に変更。
- ・ 専任教員職位変更のため、「建築総合演習B」の専任教員等の配置を「准教授1」から、「教授1」に変更。
- ・ 専任教員職位変更のため、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授8」「准教授6」「助教1」から、「教授9」「准教授5」「助教1」に変更。

【令和3年度】

【全学共通科目】

- ・ 教員間の負担格差解消のため、「自立と体験1（大学生生活の基盤をつくる）」の専任教員等の配置を「准教授2」から「准教授1」「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 時間割の再編成により、「多摩と自然」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「英語1A」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「英語1B」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「英語2A」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「英語2B」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「英語3A」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「英語3B」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「英語4A」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「英語4B」の専任教員等の配置を「兼任・兼任5」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「中国語3A」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「中国語3B」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「中国語4A」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「中国語4B」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 教員間の負担格差解消のため、「海外語学研修B」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。
- ・ 時間割の再編成により、「地理学で知る自然と環境」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・ 時間割の再編成により、「21世紀の世界を考える」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・ 教育効果向上のため、「21世紀の世界を考える」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任6」に変更。
- ・ 時間割の再編成により、「外国事情B（欧米）」の配当年次を「1年後期」から「1年前後期」に変更。

- ・教育効果向上のため、「現代社会と平和」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任5」に変更。
- ・時間割の再編成により、「メディア論」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・時間割の再編成により、「世界のことばと文化を知る」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・時間割の再編成により、「哲学から考える人間」の配当年次を「2年前期」から「2年後期」に変更。
- ・時間割の再編成により、「哲学から考える世界」の配当年次を「2年後期」から「2年前期」に変更。
- ・時間割の再編成により、「人類と社会の文化」の配当年次を「2年後期」から「2年前期」に変更。
- ・教員間の負担格差解消のため、「健康・スポーツ実習A」の専任教員等の配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・時間割の再編成により、「現代スポーツ論」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。

【全学共通キャリア形成科目】

- ・教員間の負担格差解消のため、「自立と体験3A（社会人としての基礎をつくる）」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・教員間の負担格差解消のため、「自立と体験3B（就業力を身につける）」の専任教員等の配置を「兼任・兼任4」から「兼任・兼任3」に変更。
- ・教員間の負担格差解消のため、「キャリアデザインA（理論で考える自己とキャリア）」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任1」に変更。

【学科科目】

- ・教育効果向上のため、「建築入門」の専任教員等の配置を「教授7」「准教授5」「助教1」から、「教授9」「准教授5」「助教1」に変更。
- ・教員間の負担格差解消のため、「実務の専門家が語る建築学」の専任教員等の配置を「教授3」から、「教授2」に変更。
- ・教員間の負担格差解消のため、「建築基礎設計製図」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授1」「助教1」「兼任・兼任1」から、「教授2」「助教1」「兼任・兼任1」に変更。
- ・教員間の負担格差解消のため、「建築設計製図1」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授1」「兼任・兼任3」から、「教授2」「准教授1」「兼任・兼任5」に変更。
- ・教員間の負担格差解消のため、「建築設計製図2」の専任教員等の配置を「教授4」「兼任・兼任3」から、「教授4」「兼任・兼任4」に変更。
- ・教育効果向上のため、「建築CAD演習A」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授1」「助教1」から、「教授2」「准教授1」「助教1」「兼任・兼任3」に変更。
- ・教員間の負担格差解消のため、「建築構造実験」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授1」から、「教授1」「准教授1」「兼任・兼任3」に変更。
- ・教育効果向上のため、「建築CAD演習B」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授1」「兼任・兼任1」から、「教授2」「准教授1」「兼任・兼任3」に変更。
- ・教育効果向上のため、「施工実習」の専任教員等の配置を「教授2」から、「教授2」「兼任・兼任1」に変更。

【令和4年度】

【全学共通科目】

- ・時間割の再編成により、「多摩を歩く」の配当年次を「1年前期・後期」から「1年後期」に変更。
- ・教育効果向上のため、「海外語学研修B」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任5」に変更。
- ・時間割の再編成により、「自然哲学」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・教育効果向上のため、「人類とその環境」の専任教員等の配置を「兼任・兼任2」から「兼任・兼任4」に変更。
- ・教育効果向上のため、「日本事情A」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。
- ・教育効果向上のため、「日本事情B」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任6」に変更。
- ・時間割の再編成により、「美学A」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・教員間の負担格差解消のため、「健康・スポーツ実習B」の専任教員等の配置を「兼任・兼任6」から「兼任・兼任5」に変更。

【全学共通キャリア形成科目】

- ・教育効果向上のため、「キャリアデザインA（理論で考える自己とキャリア）」の専任教員等の配置を「兼任・兼任1」から「兼任・兼任2」に変更。

【学科科目】

- ・教育効果向上のため、「実務の専門家が語る建築学」の専任教員等の配置を「教授2」から、「教授3」に変更。
- ・教育効果向上のため、「建築設計製図3」の専任教員等の配置を「教授4」「兼任・兼任3」から、「教授5」「兼任・兼任4」に変更。
- ・教育効果向上のため、「建築構造実験」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」「兼任・兼任3」から、「教授2」「准教授1」「兼任・兼任3」に変更。
- ・教員間の負担格差解消のため、「施工実習」の専任教員等の配置を「教授2」「兼任・兼任1」から、「教授1」「兼任・兼任1」に変更。
- ・教育効果向上のため、「建築デザインスタジオ」の専任教員等の配置を「教授4」「准教授2」「助教1」から、「教授5」「准教授2」「助教1」に変更。
- ・教育効果向上のため、「住宅デザインスタジオ」の専任教員等の配置を「教授1」「准教授1」から、「教授2」「准教授1」に変更。
- ・教育効果向上のため、「建築都市エンジニアリングスタジオ」の専任教員等の配置を「教授4」「准教授2」から、「教授5」「准教授2」に変更。
- ・教育効果向上のため、「インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授1」から、「教授9」「准教授5」「助教1」に変更。

【令和5年度】

【全学共通科目】

- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「情報の活用と倫理」の配当年次を「1年前期」から「1年前期・後期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「情報の活用と倫理」の単位数を「必修」から「選択」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「実践英語会話1」から「実践英会話1」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「実践英語会話2」から「実践英会話2」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「実用資格英語1」から「実用英語1」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「実用資格英語2」から「実用英語2」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「海外語学研修A」の配当年次を「1年通年」から「1年前期・後期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「海外語学研修B」の配当年次を「2年通年」から「2年前期・後期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「統計学A」から「統計から見える世界」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「統計から見える世界」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「自然科学A」から「私たちの暮らしと環境科学」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「数学A」から「数学で社会を見る」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「物理学A」から「物理学で読み解く世界」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「化学A」から「生活の中の化学」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「生活の中の化学」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「地球惑星学A」から「地球惑星学」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「地球惑星学」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「地理学で知る自然と環境」から「都市という空間」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「都市という空間」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「生物学A」から「生物学から見える世界」に変更。
- ・専任教員職位変更のため、「都市と建築」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授3」「准教授1」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「科学技術論A」から「科学技術が作り出す世界」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「科学技術が作り出す世界」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「人類とその環境」の配当年次を「2年前期」から「1年前期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「21世紀の世界を考える」から「これからのエネルギーとその利用」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「これからのエネルギーとその利用」の専任教員等の配置を「兼3」から「兼2」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「現代社会の仕組みA」から「現代社会の仕組み」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「社会科学論A」から「21世紀の社会像を描く」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「21世紀の社会像を描く」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「社会科学論B」から「ダイバーシティ&インクルージョン」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「ダイバーシティ&インクルージョン」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「外国事情A（アジア）」から「創造される歴史と人々が紡ぐ歴史」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「創造される歴史と人々が紡ぐ歴史」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「創造される歴史と人々が紡ぐ歴史」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「外国事情B（欧米）」から「地域研究（ヨーロッパ）」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「地域研究（ヨーロッパ）」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「地域研究（ヨーロッパ）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「現代政治A」から「政治学から見える社会」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「政治学から見える社会」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「現代政治B」から「ポスト経済成長時代の未来論」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「ポスト経済成長時代の未来論」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「ポスト経済成長時代の未来論」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「国際関係論A」から「国際関係を読み解く」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「国際関係を読み解く」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「国際関係論B」から「戦争と安全保障」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「戦争と安全保障」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「現代社会と平和」の専任教員等の配置を「兼4」から「兼6」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「法学A」から「法学から見える社会」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「法学から見える社会」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「法学B（日本国憲法）」から「日本国憲法」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「日本国憲法」の配当年次を「1年後期」から「1年前期・後期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「社会に生きる私たちの人権A」から「社会に生きる私たちの人権」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「社会に生きる私たちの人権」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「現代経済への視点A」から「現代経済への視点」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「現代経済への視点」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。

- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「グローバル時代の経営A」から「グローバル時代の経営」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「ジェンダーを考えるA」から「ジェンダーを考える」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「生涯学習論A」から「生涯学習論」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「情報社会文化論A」から「情報社会文化論」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「情報社会文化論」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正および教員間の負担格差解消のため、「図書館の基礎と展望」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「グローバル時代の英語」から「地域研究（アメリカ）」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「地域研究（アメリカ）」の配当年次を「2年後期」から「1年前期」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「地域研究（アメリカ）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「日本事情A」から「境界線上の日本学」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「境界線上の日本学」の配当年次を「1年前期」から「1年前期・後期」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「日本事情B」から「母語から見える世界と外国語から見える世界」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「母語から見える世界と外国語から見える世界」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「母語から見える世界と外国語から見える世界」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「哲学A」から「E L S I（科学技術における倫理的・法的・社会的課題）」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「E L S I（科学技術における倫理的・法的・社会的課題）」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「宗教学A」から「宗教と人間」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「宗教学B」から「宗教から見える現代社会」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「宗教から見える現代社会」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「イスラームの歴史と文化」から「地域研究（イスラーム世界）」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「考古学A」から「遺物が語る世界」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「遺物が語る世界」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「日本史A（前近代）」から「日本の歴史と文化」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「日本史B（近代）」から「グローバル・ヒストリー」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「東アジアの歴史と文化B」から「地域研究（アジア）」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「西洋の歴史と文化A（古代・中世）」から「気候と人口の問題」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「気候と人口の問題」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「気候と人口の問題」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「西洋の歴史と文化B（近現代）」から「テーマで学ぶ歴史」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「テーマで学ぶ歴史」の配当年次を「1年後期」から「1年前期・後期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「地理学で知る人間と社会」から「地理学で知る生活・文化・環境」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「教育学A」から「教育と21世紀の社会」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「教育と21世紀の社会」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「文化人類学A」から「世界の人々の生活と文化」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「画像学A」から「芸術の見方」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「芸術の見方」の配当年次を「1年前期」から「1年前期・後期」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「画像学B」から「世界の芸術のその深層」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「世界の芸術のその深層」の配当年次を「1年後期」から「1年前期」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「世界の芸術のその深層」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「美学A」から「アートとアートの境界線」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「アートとアートの境界線」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「アートとアートの境界線」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「音楽といきる」から「音楽と社会・文化の結びつき」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「日本の芸能A」から「日本文化の深層」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「日本文化の深層」の配当年次を「1年前期」から「1年後期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「言語学A」から「人間と言葉」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「言語学B」から「ことばと文化の結びつき」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「ことばと文化の結びつき」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「世界のことばと文化を知る」から「世界の言葉と文化を知る」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「世界の言葉と文化を知る」の単位数を「選択」から「必修」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「世界の言葉と文化を知る」の専任教員等の配置を「兼5」から「兼7」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「外国の文学A（アジア）」から「文学の世界に浸る」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「外国の文学B（欧米）」から「文学作品のメタファー」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「文学作品のメタファー」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「哲学から考える人間」の配当年次を「2年前期」から「1年後期」に変更。

- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「哲学から考える世界」の配当年次を「2年後期」から「1年前期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「人類の社会と文化」から「サステナビリティと人類社会」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「サステナビリティと人類社会」の配当年次を「2年後期」から「1年前期・後期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「サステナビリティと人類社会」の専任教員等の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「健康・スポーツ科学論」から「健康スポーツ科学論」に変更。

- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「健康スポーツ科学論」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼1」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「健康・スポーツ実習A」から「体育スポーツ科学実践A」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「体育スポーツ科学実践A」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼5」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「健康・スポーツ実習B」から「体育スポーツ科学実践B」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「体育スポーツ科学実践B」の専任教員等の配置を「兼6」から「兼5」に変更。

- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「食と健康」から「食から見えるからだと文化」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「食から見えるからだと文化」の配当年次を「2年後期」から「1年前期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「心理学A」から「心理学と人々の行動」に変更。

- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「学びとキャリア」を新規追加。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「データサイエンスリテラシー」を新規追加。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「大学論」を新規追加。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「身体論」を新規追加。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「現代社会と工学」を新規追加。

- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「地域研究（アフリカ）」を新規追加。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「学問の世界」を新規追加。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「社会の中の法」を新規追加。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「ことばの窓から広がる世界」を新規追加。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「スポーツと外国語」を新規追加。

- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「世界の身体文化」を新規追加。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「スポーツを通して地域を学ぶ」を新規追加。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「スポーツとテクノロジー」を新規追加。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「教養ゼミ1」を新規追加。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「教養ゼミ2」を新規追加。

- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「教養ゼミ3」を新規追加。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「教養ゼミ4」を新規追加。

【全学共通キャリア形成科目】

- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「自立と体験3B（就業力を身につける）」から「キャリアデザイン基礎」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「キャリアデザイン基礎」の配当年次を「3年前期」から「2年前期」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「キャリアデザイン基礎」の単位数を「自由」から「選択」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目名を「キャリアデザインB（生き方と法律・労働・お金）」から「仕事とキャリア」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「仕事とキャリア」の単位数を「自由」から「選択」に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「社会とキャリア」を新規追加。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「キャリアデザイン応用」を新規追加。
- ・全学的なカリキュラム改正を行ったため、「働き方とキャリア」を新規追加。

【学科科目】

- ・専任教員職位変更のため、「建築入門」の専任教員等の配置を「教授8」「准教授6」「助教1」から「教授9」「准教授6」に変更。
- ・専任教員職位変更のため、「建築基礎設計製図」の専任教員等の配置を「教授2」「助教1」「兼1」から「教授2」「准教授1」「兼1」に変更。
- ・専任教員職位変更のため、「建築計画1」の専任教員等の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員職位変更のため、「建築CAD演習A」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授1」「助教1」から「教授2」「准教授2」「兼3」に変更。
- ・時間割の再編成により、「測量学実習」の配当年次を「3前」から「3集」に変更。
- ・専任教員職位変更のため、「建築計画2」の専任教員等の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・専任教員職位変更のため、「建築デザインスタジオ」の専任教員等の配置を「教授3」「准教授3」「助教1」から「教授5」「准教授3」に変更。
- ・専任教員職位変更のため、「住まい計画」の専任教員等の配置を「助教1」から「准教授1」に変更。
- ・教員間の負担格差解消のため、「都市数理工学」の専任教員等の配置を「教授2」「准教授1」から「教授2」に変更。
- ・専任教員職位変更のため、「インターンシップ」の専任教員等の配置を「教授1」から「教授9」「准教授6」に変更。

- ・教員間の負担格差解消のため、「建築総合演習A」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」「准教授1」に変更。
- ・教員間の負担格差解消のため、「建築総合演習B」の専任教員等の配置を「准教授1」から「教授1」「准教授1」に変更。
- ・専任教員職位変更および教員間の負担格差解消のため、「卒業研究」の専任教員等の配置を「教授8」「准教授6」「助教1」から「教授9」「准教授6」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(令和4年度開設であれば令和3年度以前)の表は適宜削除してください。
 - ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、新旧の変更内容をそれぞれ1つの枠内に記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
26 科目	246 科目	6 科目	278 科目	29 科目 [3]	210 科目 [△36]	0 科目 [△6]	239 科目 [△39]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 指定規則の改正により、新旧カリキュラムを並行して実施している場合は、「変更状況」には変更後のカリキュラム(新カリキュラム)の授業科目数及び設置時の計画からの増減を記入するとともに、「備考」に変更前のカリキュラム(旧カリキュラム)の授業科目数と設置時の計画からの増減を記入してください。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	情報社会文化論（旧：情報社会文化論A）	2	1後	一般	選択	担当教員の体調不良による未開講。代替措置は未実施、次年度開講する。
2						
3						

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 - ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎・展開・職業専門・総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	自立と体験1（大学生生活の基盤をつくる）	2	1前	一般	必修	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
2	自立と体験2（社会の課題と出会う）	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、授業内容を継承している全学共通キャリア形成科目「社会とキャリア」で代替とした。
3	日本語1A	1	1前	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
4	日本語1B	1	1前	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
5	日本語2A	1	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
6	日本語2B	1	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。

7	日本語3A	1	2前	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
8	日本語3B	1	2前	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
9	日本語4A	1	2後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
10	日本語4B	1	2後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
11	コンピュータ基礎演習	1	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。代替措置は未実施。
12	コンピュータ応用演習	1	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。代替措置は未実施。
13	自然哲学	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
14	論理学A	2	1前	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
15	論理学B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
16	生命と自然の倫理A	2	1前	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
17	生命と自然の倫理B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
18	統計学B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
19	自然科学B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
20	数学B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。

2 1	物理学B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
2 2	化学B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
2 3	地球惑星学B	2	1前	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
2 4	生物学B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
2 5	科学技術論B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
2 6	科学コミュニケーション論	2	2前	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
2 7	技術・科学史	2	2前	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
2 8	現代社会の仕組みB	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
2 9	社会に生きる私たちの人権B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
3 0	現代経済への視点B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
3 1	グローバル時代の経営B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
3 2	ジェンダーを考えるB	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
3 3	生涯学習論B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
3 4	情報社会文化論B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。代替措置は未実施。

35	メディア論	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
36	情報法制論	2	2前	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。代替措置は未実施。
37	哲学B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。代替措置は未実施。
38	倫理学A	2	1前	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
39	倫理学B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
40	考古学B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
41	東アジアの歴史と文化A	2	1前	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
42	教育学B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
43	民俗学A	2	1前	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
44	民俗学B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
45	文化人類学B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
46	美術を読み解く	2	1前	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
47	美学B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
48	舞台芸術を読み解く	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。

49	日本の芸能B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
50	日本の文学A	2	1前	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
51	日本の文学B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
52	日本の歴史と文化A	2	2前	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
53	日本の歴史と文化B	2	2後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
54	表象文化論	2	2前	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
55	心理学B	2	1後	一般	選択	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
56	自立と体験3 A (社会人としての基礎をつくる)	2	2後	一般	自由	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
57	ボランティア実践A	1	2前	一般	自由	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
58	ボランティア実践B	1	2後	一般	自由	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。
59	キャリアデザインA (理論で考える自己とキャリア)	2	1後	一般	自由	令和5年度全学的なカリキュラム改正を行ったため、科目を廃止した。令和2、3、4年度入学生に対しては、旧カリキュラムとして開講した。

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
 - ・ 専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。
 - ・ 該当がない場合は「未開講の理由、代替措置の有無」欄に「該当なし」と記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

・ 未開講科目は、開講直前に担当教員が体調不良になったため、代替措置を講じることが出来なかったが、次年度は開講する。学生に対しては、履修登録前に修学支援システム等を通じて周知を図った。

・ 科目の廃止は、令和5年度全学的なカリキュラム改正によるものである。一部は、科目の内容を見直し、旧カリキュラムA、B科目の内容を集約して1つの科目として開講した。また、一部は、旧カリキュラムとして、23年度も引き続き開講することで、履修機会を確保した。旧カリキュラムとしても開講しない科目については、学生に対して速やかに修学支援システム及び掲示によって周知した。

・ 上記の廃止科目は、いずれも全学共通科目および全学共通キャリア形成科目である。全学共通科目（全学共通キャリア形成科目を含む）は、旧カリキュラムでも全体で206科目を開講し、一般教養として各分野に渡り充実した科目を提供していた。改正した新カリキュラムでは、「考えを広げ、クロスさせ、深める」をテーマに、旧カリキュラムを整理、授業内容を刷新し、新たに20科目を加え、計167科目を開講しており、クラス数も令和4年度と遜色なく開講したため、学生の教育に支障はないと考えている。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{60}{278} = \boxed{21.58} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	881,509㎡	0㎡	0㎡	881,509㎡				
	運動場用地	168,634㎡	0㎡	0㎡	168,634㎡				
	小 計	1,050,143㎡	0㎡	0㎡	1,050,143㎡				
	そ の 他	35,864㎡	0㎡	0㎡	35,864㎡				
合 計	1,086,007㎡	0㎡	0㎡	1,086,007㎡					
(2) 校 舎	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計					
	211,965㎡ (211,965㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	211,965㎡ (211,965㎡)					
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	講義室、演習室、実験実習室、情報処理学習施設は、校舎改修及び使用教室の見直しによる増減(5)			
	106室 115室	239室 238室	241室 280室	5室 20室 (補助職員 6人)	0室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数					
	建築学部 建築学科			18 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	図書は新規購入による増。学術雑誌はパッケージ構成変更による減(5) 機械・器具は廃棄除却による減(5)	
	建築学部	8,754 [2,217]	68 [31]	16 [16]	16	1,590	2		
		8,540 [2,184]	69 [32]	17 [17]		1,610			
		8,352 [2,177]	68 [31]	16 [16]		1,746			
		8,186 [2,177]	65 [31]	16 [16]		1,995			
計	7,100 [1,587]	48 [15]	16 [16]	1,157					
計	(8,754 [2,217])	(68 [31])	(16 [16])	(1,590)					
	(8,540 [2,184])	(69 [32])	(17 [17])	(1,610)					
	(8,352 [2,177])	(68 [31])	(17 [17])	(1,746)					
	(8,186 [2,177])	(65 [31])	(16 [16])	(1,995)					
計	(7,100 [1,587])	(48 [15])	(16 [16])	(1,157)					
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	16,865㎡		828席 862席		1,563,400冊		閲覧座席数は177が変更による減(5)		
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	12,934㎡		野球場		テニスコート				
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	教員1人当たり研究費は予算配分の見直しによる変更(4)
		教員1人当たり研究費等	600千円	550千円 600千円	図書購入費	45,000千円	45,000千円	45,000千円	
	共同研究費等	49,500千円	36,000千円 49,500千円	設備購入費	40,000千円	40,000千円	20,000千円 40,000千円	共同研究費及び設備購入費は予算配分の見直しによる変更(5)	
	学生1人当たり 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,600千円	1,400千円	1,400千円	1,400千円	-千円	-千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			手数料収入、補助金収入 等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和5年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(5)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4 既設大学等の状況

大学の名称	明星大学										平均入学定員超過率0.7倍以下の学科数	1	平均入学定員超過率1.15倍以上の学科数	2	収容定員充足率0.7倍以下の学科数	1	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	3
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	平均入学定員超過率(控除後)	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備考					
	年	人	年次人	人		倍	倍	倍	倍	年度	年度							
理工学部	4	280 (10)	-	1,120 (10)	-	1.01	-	1.05	0.97	令和5	昭和39							
総合理工学科	4	280 (10)	-	1,120 (10)	学士 (理学) 学士 (工学)	1.01	-	1.05	0.97	令和5	平成22	東京都日野市程久保2丁目1番地1	令和5年度より入学定員10人を内数で学環へ拠出					
人文学部	4	340	-	1,360	-	0.97	-	0.99	-	-	昭和40							
国際コミュニケーション学科	4	100	-	400	学士 (国際コミュニケーション学)	0.88	-	0.89	-	-	平成17	東京都日野市程久保2丁目1番地1						
人間社会学科	4	80	-	320	学士 (社会学)	1.11	-	1.14	1.10	-	昭和40	同上						
心理学科	4	-	-	-	学士 (心理学)	-	-	-	-	-	平成22	同上	平成29年度入学生より学生募集停止					
日本文化学科	4	100	-	400	学士 (文学)	1.01	-	1.06	1.00	-	平成22	同上						
福祉実践学科	4	60	-	240	学士 (社会福祉学)	0.87	-	0.87	-	-	平成22	同上						
経済学部	4	260 (10)	-	1,040 (10)	-	0.97	-	0.99	-	令和5	平成13							
経済学科	4	260 (10)	-	1,040 (10)	学士 (経済学)	0.97	-	0.99	-	令和5	平成13	東京都日野市程久保2丁目1番地1	令和5年度より入学定員10人を内数で学環へ拠出					
情報学部	4	140 (10)	-	560 (10)	-	1.12	-	1.20	1.11	令和5	平成4							
情報学科	4	140 (10)	-	560 (10)	学士 (情報)	1.12	-	1.20	1.11	令和5	平成17	東京都日野市程久保2丁目1番地1	令和5年度より入学定員10人を内数で学環へ拠出					
教育学部	4	350	-	1,400	-	1.13	1.13	1.16	1.13	-	平成22							
教育学科	4	350	-	1,400	学士 (教育学)	1.13	1.13	1.16	1.13	-	平成22	東京都日野市程久保2丁目1番地1						
経営学部	4	200	-	800	-	1.11	-	1.11	1.10	-	平成24							
経営学科	4	200	-	800	学士 (経営学)	1.11	-	1.11	1.10	-	平成24	東京都日野市程久保2丁目1番地1						
デザイン学部	4	120	-	480	-	1.11	-	1.14	1.10	-	平成26							
デザイン学科	4	120	-	480	学士 (デザイン学)	1.11	-	1.14	1.10	-	平成26	東京都日野市程久保2丁目1番地1						
心理学部	4	120	-	480	-	1.17	-	1.19	1.14	-	平成29							
心理学科	4	120	-	480	学士 (心理学)	1.17	-	1.19	1.14	-	平成29	東京都日野市程久保2丁目1番地1						
建築学部	4	120	-	480	-	1.17	-	1.14	-	-	令和2							
建築学科	4	120	-	480	学士 (建築学)	1.17	-	1.14	-	-	令和2	東京都日野市程久保2丁目1番地1						
データサイエンス学環	4	(30)	-	(30)	学士 (データサイエンス)	-	-	-	-	-	令和5	東京都日野市程久保2丁目1番地1						
大学(通学課程)全体	4	1,930	-	7,720	-	-	-	-	-	-	-	-						

教育学部	4	2,000	-	8,000	-	0.03	-	0.39	-	-	平成22	
教育学科 (通信課程)	4	2,000	-	8,000	学士 (教育学)	0.03	-	0.39	-	-	平成22	東京都日野市程久保2丁目1番地1
大学(通信課程)全体	4	2,000	-	8,000	-	-	-	-	-	-	-	-

注：理工学部、経済学部、情報学部の入学定員及び収容定員の（ ）は、データサイエンス学環の内数とする定員数を示す。

- (注) ・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
 (様式のうち、記載する必要がない学校種は削除してください。)
- ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度ACの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後)」には、「平均入学定員超過率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」附則第2項及び第4項に該当する入学者の控除後の「平均入学定員超過率」を記入してください。
 なお、「平均入学定員超過率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除該当者がいない場合は、「-」としてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和6年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「-」としてください。
 - ・「平均入学定員超過率(控除後含む)」及び「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
		西澤 秀喜 <令和2年4月> 博士(工学)	専	教授	西澤 秀喜 <令和2年4月> 博士(工学)	専	教授	西澤 秀喜 <令和2年4月> 博士(工学)	専	教授	西澤 秀喜 <令和2年4月> 博士(工学)
				実務の専門家語る建築学*				建築入門			建築入門
								建築施工管理 施工実習 建築マネジメント 建築都市エンジニアリング スタジオ インターンシップ*			建築施工管理 施工実習 建築マネジメント 建築都市エンジニアリング スタジオ インターンシップ* 建築総合演習A※ 建築総合演習B※ 卒業研究
専	教授	藤村 和正 <令和2年4月> 博士(工学)	専	教授	藤村 和正 <令和2年4月> 博士(工学)	専	教授	藤村 和正 <令和2年4月> 博士(工学)	専	教授	藤村 和正 <令和2年4月> 博士(工学)
	建築入門※ 基礎代数学 基礎解析学 減災学※ 測量学 測量学実習 都市数理工学 水工水理学 建築都市エンジニアリング スタジオ インターンシップ 卒業研究			建築入門※ 基礎代数学 基礎解析学 減災学※ 測量学 測量学実習 都市数理工学 水工水理学 建築都市エンジニアリング スタジオ インターンシップ 卒業研究				建築入門※ 基礎代数学 基礎解析学 減災学※ 測量学 測量学実習 都市数理工学* 水工水理学 建築都市エンジニアリング スタジオ インターンシップ* 卒業研究			建築入門※ 基礎代数学 基礎解析学 減災学※ 測量学 測量学実習 都市数理工学* 水工水理学 建築都市エンジニアリング スタジオ インターンシップ* 卒業研究
専	教授	矢島 寿一 <令和2年4月> 博士(工学)	専	教授	矢島 寿一 <令和2年4月> 博士(工学)	専	教授	矢島 寿一 <令和2年4月> 博士(工学)	専	教授	矢島 寿一 <令和2年4月> 博士(工学)
	建築入門※ 建築基礎力学演習 建築材料実験※ 建築構造力学演習 施工実習 減災学※ 地盤基礎工学 地盤工学 建築都市エンジニアリング スタジオ 卒業研究			建築基礎力学演習 建築材料実験※ 建築構造力学演習 施工実習 減災学※ 地盤基礎工学 地盤工学 建築都市エンジニアリング スタジオ 卒業研究				建築入門※ 建築基礎力学演習 建築材料実験※ 建築構造力学演習 減災学※ 地盤基礎工学 地盤工学 建築都市エンジニアリング スタジオ インターンシップ* 卒業研究			建築入門※ 建築基礎力学演習 建築材料実験※ 建築構造力学演習 減災学※ 地盤基礎工学 地盤工学 建築都市エンジニアリング スタジオ インターンシップ* 卒業研究
専	教授	米田 正彦 <令和2年4月> 工学修士	専	教授	米田 正彦 <令和2年4月> 工学修士	専	教授	米田 正彦 <令和2年4月> 工学修士	専	教授	米田 正彦 <令和2年4月> 工学修士
	建築入門※ 建築構造計画 建築環境計画 建築設計製図3 建築表現※ 住宅と業務 住宅デザインスタジオ 卒業研究			建築入門※ 建築構造計画 建築環境計画 建築設計製図3 建築表現※ 住宅と業務 住宅デザインスタジオ 卒業研究				建築入門※ 建築構造計画 建築環境計画 建築設計製図3 建築表現※ 住宅と業務 住宅デザインスタジオ インターンシップ* 卒業研究			建築入門※ 建築構造計画 建築環境計画 建築設計製図3 建築表現※ 住宅と業務 住宅デザインスタジオ インターンシップ* 卒業研究
専	准教授	小笠原 岳 <令和2年4月> 博士(工学)	専	准教授	小笠原 岳 <令和2年4月> 博士(工学)	専	准教授	小笠原 岳 <令和2年4月> 博士(工学)	専	准教授	小笠原 岳 <令和2年4月> 博士(工学)
	建築入門※ 基礎物理学 建築環境学1 建築設備1 建築環境学2 建築設備2 建築デザインスタジオ 都市数理工学 卒業研究			建築入門※ 基礎物理学 建築環境学1 建築設備1 建築環境学2 建築設備2 建築デザインスタジオ 都市数理工学 卒業研究				建築入門※ 基礎物理学 建築環境学1 建築設備1 建築環境学2 建築設備2 建築デザインスタジオ 都市数理工学 インターンシップ* 卒業研究			建築入門※ 基礎物理学 建築環境学1 建築設備1 建築環境学2 建築設備2 建築デザインスタジオ 卒業研究
専	准教授	齊藤 哲也 <令和2年4月> 博士(工学)	専	教授	齊藤 哲也 <令和2年4月> 博士(工学)	専	教授	齊藤 哲也 <令和2年4月> 博士(工学)	専	教授	齊藤 哲也 <令和2年4月> 博士(工学)
	建築入門※ 造形デザイン実習 西洋建築史 建築設計製図2 建築再生論 建築デザインスタジオ 建築総合演習B 卒業研究			建築入門※ 造形デザイン実習 西洋建築史 建築設計製図2 建築再生論 建築デザインスタジオ 建築総合演習B 卒業研究				建築入門※ 造形デザイン実習 西洋建築史 建築設計製図2 建築再生論 建築デザインスタジオ インターンシップ* 建築総合演習B 卒業研究			建築入門※ 造形デザイン実習 西洋建築史 建築設計製図2 建築再生論 建築デザインスタジオ インターンシップ* 卒業研究
専	准教授	高橋 彰子 <令和2年4月> 修士(工学)	専	准教授	高橋 彰子 <令和2年4月> 修士(工学)	専	准教授	高橋 彰子 <令和2年4月> 修士(工学)	専	准教授	高橋 彰子 <令和2年4月> 修士(工学)
	建築入門※ 造形デザイン実習 建築設計製図1 住まいのデザイン 住環境と福祉 住宅デザインスタジオ 建築総合演習A 卒業研究			建築入門※ 造形デザイン実習 建築設計製図1 住まいのデザイン 住環境と福祉 住宅デザインスタジオ 建築総合演習A 卒業研究				建築入門※ 造形デザイン実習 建築設計製図1 住まいのデザイン 住環境と福祉 住宅デザインスタジオ インターンシップ* 建築総合演習A 卒業研究			建築入門※ 造形デザイン実習 建築設計製図1 住まいのデザイン 住環境と福祉 住宅デザインスタジオ インターンシップ* 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
専	准教授	高橋 義考 <令和2年4月> 博士(工学)	専	准教授	高橋 義考 <令和2年4月> 博士(工学)	専	准教授	高橋 義考 <令和2年4月> 博士(工学)	専	准教授	高橋 義考 <令和2年4月> 博士(工学)
	自立と体験1(大学生生活の基盤をつくる) 建築入門※ 基礎代数学 基礎解析学 建築デザイン幾何学 建築CAD演習A※ 建築CAD演習B B1M演習 建築都市エンジニアリングスタジオ 卒業研究			自立と体験1(大学生生活の基盤をつくる) 建築入門※ 基礎代数学 基礎解析学 基礎物理学 建築デザイン幾何学 建築CAD演習A※ 建築CAD演習B B1M演習 建築都市エンジニアリングスタジオ 卒業研究			自立と体験1(大学生生活の基盤をつくる) 建築入門※ 基礎代数学 基礎解析学 基礎物理学 建築デザイン幾何学 建築CAD演習A※ 建築CAD演習B B1M演習 建築都市エンジニアリングスタジオ 卒業研究			建築入門※ 基礎代数学 基礎解析学 基礎物理学 建築デザイン幾何学 建築CAD演習A※ 建築CAD演習B B1M演習 建築都市エンジニアリングスタジオ 卒業研究 インターンシップ※ 建築総合演習A※ 建築総合演習B※ 卒業研究	
専	准教授	髙橋 義考 <令和2年4月> 博士(工学)	専	准教授	髙橋 義考 <令和2年4月> 博士(工学)	専	准教授	髙橋 義考 <令和2年4月> 博士(工学)	専	准教授	髙橋 義考 <令和2年4月> 博士(工学)
	建築入門※ 建築材料実験※ 建築構造実験※ 建築材料力学 減災学※ 鉄筋コンクリート構造 建築都市エンジニアリングスタジオ 卒業研究			自立と体験1(大学生生活の基盤をつくる) 建築入門※ 建築材料実験※ 建築構造実験※ 建築材料力学 減災学※ 鉄筋コンクリート構造 建築都市エンジニアリングスタジオ 卒業研究			建築入門※ 建築材料実験※ 建築構造実験※ 建築材料力学 減災学※ 鉄筋コンクリート構造 建築都市エンジニアリングスタジオ 卒業研究			建築入門※ 建築材料実験※ 建築構造実験※ 建築材料力学 減災学※ 鉄筋コンクリート構造 建築都市エンジニアリングスタジオ 卒業研究 インターンシップ※ 卒業研究	
専	准教授	松尾 智恵 <令和2年4月> Master of Science(独園)	専	准教授	松尾 智恵 <令和2年4月> Master of Science(独園)	専	准教授	松尾 智恵 <令和2年4月> Master of Science(独園)	専	准教授	松尾 智恵 <令和2年4月> Master of Science(独園)
	建築入門※ 建築構造力学 建築材料学 建築構造力学演習 構造デザイン 建築デザインスタジオ 卒業研究			建築入門※ 建築構造力学 建築材料学 建築材料学 建築材料実験※ 建築構造力学演習 構造デザイン 建築デザインスタジオ 卒業研究			建築入門※ 建築構造力学 建築材料学 建築材料学 建築材料実験※ 建築構造力学演習 構造デザイン 建築デザインスタジオ 卒業研究 インターンシップ※ 卒業研究			建築入門※ 建築構造力学 建築材料学 建築材料学 建築材料実験※ 建築構造力学演習 構造デザイン 建築デザインスタジオ 卒業研究 インターンシップ※ 卒業研究	
専	助教	深井 祐哉 <令和2年4月> 博士(工学)	専	助教	深井 祐哉 <令和2年4月> 博士(工学)	専	助教	深井 祐哉 <令和2年4月> 博士(工学)	専	助教	深井 祐哉 <令和2年4月> 博士(工学)
	自立と体験1(大学生生活の基盤をつくる) 建築入門※ 建築基礎設計製図 建築計画 建築CAD演習A※ 建築計画2 建築デザインスタジオ 住まい計画 卒業研究			都市と建築※ 建築入門※ 建築基礎設計製図 建築計画 建築CAD演習A※ 建築計画2 建築デザインスタジオ 住まい計画 卒業研究			都市と建築※ 建築入門※ 建築基礎設計製図 建築計画 建築CAD演習A※ 建築計画2 建築デザインスタジオ 住まい計画 卒業研究 インターンシップ※ 卒業研究			都市と建築※ 建築入門※ 建築基礎設計製図 建築計画 建築CAD演習A※ 建築計画2 建築デザインスタジオ 住まい計画 卒業研究 インターンシップ※ 卒業研究	
兼任	教授	浅井 正行 <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	兼任	教授	浅井 正行 <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	兼任	教授	浅井 正行 <令和2年4月> 博士(社会福祉学)	兼任	教授	浅井 正行 <令和2年4月> 博士(社会福祉学)
	ボランティア実践A ボランティア実践B			ボランティア実践A ボランティア実践B			ボランティア実践A ボランティア実践B			ボランティア実践A ボランティア実践B	
兼任	教授	今福 一寿 <令和2年4月> 体育学士	兼任	教授	今福 一寿 <令和2年4月> 体育学士	兼任	教授	今福 一寿 <令和2年4月> 体育学士	兼任	教授	今福 一寿 <令和2年4月> 体育学士
	健康・スポーツ科学論 健康・スポーツ実習A 健康・スポーツ実習B			健康・スポーツ実習A(未開講※1) 健康・スポーツ実習B(未開講※1)			健康・スポーツ実習B			健康・スポーツ実習B	
兼任	教授	石田 隆彦 <令和6年4月> 博士(工学)							兼任	教授	石田 隆彦 <令和6年4月> 博士(工学)
										これらのエネルギーと その利用※	
兼任	教授	上坂 保仁 <令和6年4月> 修士(教育学)							兼任	教授	上坂 保仁 <令和6年4月> 修士(教育学)
										世界の芸術のその深層※ 大学論※	
兼任	教授	臼井 雅子 <令和2年4月> 法学修士※	兼任	教授	臼井 雅子 <令和2年4月> 法学修士※	兼任	教授	臼井 雅子 <令和2年4月> 法学修士※	兼任	教授	臼井 雅子 <令和2年4月> 法学修士※
	法学A 法学B(日本国憲法)			法学A(未開講※1) 法学B(日本国憲法)			法学A 法学B(日本国憲法)			法学から見える社会 日本国憲法 社会の中の法※	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	内田 富男 <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	内田 富男 <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	内田 富男 <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	内田 富男 <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	内田 富男 <令和2年4月> 修士(教育学)
		英語1 A 英語2 A 英語3 A 英語4 A 海外語学研修A 海外語学研修B			英語1 A 英語2 A 英語3 A 英語4 A 海外語学研修B			海外語学研修B			海外語学研修B			
兼任	教授	加藤 めぐみ <令和2年4月> Ph. D. (豪州)	兼任	教授	加藤 めぐみ <令和2年4月> Ph. D. (豪州)	兼任	教授	加藤 めぐみ <令和2年4月> Ph. D. (豪州)	兼任	教授	加藤 めぐみ <令和2年4月> Ph. D. (豪州)	兼任	教授	加藤 めぐみ <令和2年4月> Ph. D. (豪州)
		現代社会と平和※			現代社会と平和※			現代社会と平和※			現代社会と平和※			現代社会と平和※
兼任	教授	金子 敬二 <令和2年4月> 体育学修士	兼任	教授	金子 敬二 <令和2年4月> 体育学修士	兼任	教授	金子 敬二 <令和2年4月> 体育学修士	兼任	教授	金子 敬二 <令和2年4月> 体育学修士	兼任	教授	金子 敬二 <令和2年4月> 体育学修士
		健康・スポーツ科学論 健康・スポーツ実習A 健康・スポーツ実習B			健康・スポーツ実習A (未開講※1) 健康・スポーツ実習B (未開講※1)			健康・スポーツ実習A 健康・スポーツ実習B			健康・スポーツ実習A 健康・スポーツ実習B			健康・スポーツ実習A 健康・スポーツ実習B
兼任	教授	神山 敬章 <令和2年4月> 文学修士	兼任	教授	神山 敬章 <令和2年4月> 文学修士	兼任	教授	神山 敬章 <令和2年4月> 文学修士	兼任	教授	神山 敬章 <令和2年4月> 文学修士	兼任	教授	神山 敬章 <令和2年4月> 文学修士
		生還学習論A 生還学習論B			生還学習論A 生還学習論B			生還学習論A 生還学習論B			生還学習論A 生還学習論B			
兼任	教授	金 庚芬 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	金 庚芬 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	金 庚芬 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	金 庚芬 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	金 庚芬 <令和2年4月> 博士(学術)
		韓国語1 B 韓国語2 B 韓国語3 B 韓国語4 B 上級韓国語1 上級韓国語2 世界のことばと文化を知る※			韓国語1 B 韓国語2 B 韓国語3 B 韓国語4 B 上級韓国語1 上級韓国語2 海外語学研修A 外国事情A (アジア)			韓国語1 B 韓国語2 B 韓国語3 B 韓国語4 B 上級韓国語1 上級韓国語2 海外語学研修A 外国事情A (アジア)			韓国語1 B 韓国語2 B 韓国語3 B 韓国語4 B 上級韓国語1 上級韓国語2 海外語学研修A 外国事情A (アジア)			韓国語1 B 韓国語2 B 韓国語3 B 韓国語4 B 上級韓国語1 上級韓国語2 海外語学研修A※ 海外語学研修B※ 外国事情A (アジア)
兼任	教授	清田 洋一 <令和2年4月> 修士(学術)※	兼任	教授	清田 洋一 <令和2年4月> 修士(学術)※	兼任	教授	清田 洋一 <令和2年4月> 修士(学術)※	兼任	教授	清田 洋一 <令和2年4月> 修士(学術)※	兼任	教授	清田 洋一 <令和2年4月> 修士(学術)※
		英語1 A 英語2 A 英語3 A 英語4 A			英語3 A 英語4 A			英語3 A 英語4 A			英語3 A 英語4 A			英語1 B 英語2 B
兼任	教授	熊本 博之 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	熊本 博之 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	熊本 博之 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	熊本 博之 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	熊本 博之 <令和2年4月> 博士(文学)
		現代社会と平和※			現代社会と平和※			現代社会と平和※			現代社会と平和※			
兼任	教授	河内山 晶子 <令和2年4月> 学術博士	兼任	教授	河内山 晶子 <令和2年4月> 学術博士	兼任	教授	河内山 晶子 <令和2年4月> 学術博士	兼任	教授	河内山 晶子 <令和2年4月> 学術博士	兼任	教授	河内山 晶子 <令和2年4月> 学術博士
		英語1 A 英語2 A 英語3 A 英語4 A			英語3 A 英語4 A			英語3 A 英語4 A			英語3 A 英語4 A			
兼任	教授	向後 直恵子 <令和5年4月> 修士(文学)	兼任	教授	向後 直恵子 <令和5年4月> 修士(文学)	兼任	教授	向後 直恵子 <令和5年4月> 修士(文学)	兼任	教授	向後 直恵子 <令和5年4月> 修士(文学)	兼任	教授	向後 直恵子 <令和5年4月> 修士(文学)
		世界の芸術とその深層※			世界の芸術とその深層※									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
兼任	教授	小林 一岳 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	小林 一岳 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	小林 一岳 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	小林 一岳 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	小林 一岳 <令和2年4月> 博士(文学)
	日本史A(前近代)			多摩と生活※ 日本史A(前近代)			多摩と生活※ 日本史A(前近代)			多摩と生活※ 日本史A(前近代)			多摩と生活※ 新進される歴史と人々が紡ぐ歴史※ 日本の歴史と文化 身体論※	
兼任	教授	阪井 恵 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	阪井 恵 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	阪井 恵 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	阪井 恵 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	阪井 恵 <令和2年4月> 博士(学術)
	音楽といきる			音楽といきる(未開講※1)			音楽といきる			音楽といきる			音楽と社会・文化の結びつき	
												兼任	教授	横井 達也 <令和6年4月> 博士(理学)
													21世紀の社会像を描く※	
												兼任	教授	笹原 千穂子 <令和6年4月> 博士(医学)
													体育スポーツ科学実践A スポーツとテクノロジー※	
兼任	教授	篠山 浩文 <令和2年4月> 農学博士	兼任	教授	篠山 浩文 <令和2年4月> 農学博士	兼任	教授	篠山 浩文 <令和2年4月> 農学博士	兼任	教授	篠山 浩文 <令和2年4月> 農学博士	兼任	教授	篠山 浩文 <令和2年4月> 農学博士
	科学コミュニケーション論 人類とその環境			多摩と生活※ 科学コミュニケーション論 人類とその環境			多摩と生活※ 科学コミュニケーション論 人類とその環境			多摩と生活※ 科学コミュニケーション論 人類とその環境			多摩と生活※ 人類とその環境※	
兼任	教授	清水 文直 <令和2年4月> 博士(工学)	兼任	教授	清水 文直 <令和2年4月> 博士(工学)	兼任	教授	清水 文直 <令和2年4月> 博士(工学)	兼任	教授	清水 文直 <令和2年4月> 博士(工学)	兼任	教授	清水 文直 <令和2年4月> 博士(工学)
	自然科学A 物理学A 物理学B 科学技術論A 科学技術論B			自然科学A 物理学A 物理学B 科学技術論A 科学技術論B			自然科学A 物理学A 物理学B 科学技術論A 科学技術論B			自然科学A 物理学A 物理学B 科学技術論A 科学技術論B			物理学で読み解く世界 これからのエネルギーとその利用※ 現代社会と工学 学問の世界※ 教養ゼミ1 教養ゼミ2 教養ゼミ3 教養ゼミ4	
兼任	教授	J. イングルスロード <令和2年4月> Doctor of Education(米園)												
	言語学A 言語学B													
												兼任	教授	菅原 良 <令和3年4月> 博士(教育情報学)
													学びとキャリア 社会とキャリア キャリアデザイン応用	
兼任	教授	鈴木 時男 <令和2年4月> Ph. D. (豪州)	兼任	教授	鈴木 時男 <令和2年4月> Ph. D. (豪州)	兼任	教授	鈴木 時男 <令和2年4月> Ph. D. (豪州)	兼任	教授	鈴木 時男 <令和2年4月> Ph. D. (豪州)	兼任	教授	鈴木 時男 <令和2年4月> Ph. D. (豪州)
	現代経済への視点A 現代経済への視点B			現代経済への視点A 現代経済への視点B			現代経済への視点A 現代経済への視点B			現代経済への視点A 現代経済への視点B			英語3A 英語4A ポスト経済成長時代の未来 論※ 現代経済への視点 学問の世界※	
兼任	教授	鈴木 浩子 <令和2年4月> 文学士	兼任	教授	鈴木 浩子 <令和2年4月> 文学士									
	自立と体験2(社会の課題と出会う) 自立と体験3A(社会人としての基礎をつくる) 自立と体験3B(就業力を身につける) キャリアデザインA(理論で考える自己とキャリア)			自立と体験2(社会の課題と出会う) 自立と体験3A(社会人としての基礎をつくる) 自立と体験3B(就業力を身につける) キャリアデザインA(理論で考える自己とキャリア)										
兼任	教授	巖 小裕 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	巖 小裕 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	巖 小裕 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	巖 小裕 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	巖 小裕 <令和2年4月> 文学修士※
	中国語1A 中国語1B 中国語2A 中国語2B 中級中国語1 中級中国語2 上級中国語1 上級中国語2 外国事情A(アジア)			中国語1A(未開講※1) 中国語1B(未開講※1) 中国語2A 中国語2B 中級中国語1 中級中国語2 上級中国語1 上級中国語2			中国語1A 中国語1B 中国語2A 中国語2B 中級中国語1 中級中国語2 上級中国語1 上級中国語2			中国語1A 中国語1B 中国語2A 中国語2B 中級中国語1 中級中国語2 上級中国語1 上級中国語2			文学作品のメタファー※	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)年 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								滝井 寛 <令和3年4月> Master of Education(米 国)/Master of Science in Psychology(米 国)			滝井 寛 <令和3年4月> Master of Education(米 国)/Master of Science in Psychology(米 国)			滝井 寛 <令和3年4月> Master of Education(米 国)/Master of Science in Psychology(米 国)
								自立と体験2(社会の課題と出会う)			自立と体験2(社会の課題と出会う)			学びとキャリア 社会とキャリア キャリアデザイン応用
兼任	教授	塚田 真一 <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	教授	塚田 真一 <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	教授	統計学A 統計学B	兼任	教授	統計学A 統計学B	兼任	教授	統計学A 統計学B 統計から見える世界
兼任	教授	西村 美香 <令和2年4月> 工学修士	兼任	教授	西村 美香 <令和2年4月> 工学修士	兼任	教授	21世紀の世界を考える※ 図像学B 美学B 表象文化論	兼任	教授	21世紀の世界を考える※ 図像学B 美学B 表象文化論	兼任	教授	戦争と安全保障※ 世界の芸術のその深層※ アートとアートの境界線※ 学問の世界※ 教養ゼミ1 教養ゼミ2 教養ゼミ3 教養ゼミ4
兼任	教授	二村 健 <令和2年4月> 学術修士	兼任	教授	二村 健 <令和2年4月> 学術修士	兼任	教授	情報社会文化論A(未開講※1) 情報社会文化論B 図書館の基礎と展望	兼任	教授	情報社会文化論A 情報社会文化論B 図書館の基礎と展望	兼任	教授	図書館の基礎と展望
														飯塚 修 <令和5年4月> 造形芸術学士 都市という空間※
														長谷川 裕彦 <令和5年4月> 博士(地理学) 現代社会と平和※ 気候と人口の問題※
兼任	教授	林 伸一郎 <令和2年4月> 文学修士	兼任	教授	林 伸一郎 <令和2年4月> 文学修士	兼任	教授	フランス語1A フランス語2A 中級フランス語1 中級フランス語2 上級フランス語1 上級フランス語2 21世紀の世界を考える※ 宗教学A 宗教学B 世界のことばと文化を知る※ 哲学から考える人間	兼任	教授	フランス語1A フランス語2A フランス語2A フランス語2B フランス語2B 上級フランス語1 上級フランス語2 宗教学A 宗教学B	兼任	教授	フランス語1A フランス語1B フランス語2A フランス語2B 上級フランス語1 上級フランス語2 宗教と人間 宗教から見える現代社会※ 学問の世界※ 教養ゼミ1 教養ゼミ2 教養ゼミ3 教養ゼミ4
兼任	教授	林 雄介 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	林 雄介 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	韓国語1A 韓国語2A 韓国語3A 韓国語4A 中級韓国語1 中級韓国語2	兼任	教授	韓国語1A 韓国語2A 韓国語3A 韓国語4A 中級韓国語1 中級韓国語2	兼任	教授	韓国語1A 韓国語2A 韓国語3A 韓国語4A 上級韓国語1 上級韓国語2 グローバル・ヒストリー 世界の芸術のその深層※ 学問の世界※
兼任	教授	秀村 研二 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	秀村 研二 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	多摩と生活 韓国語1B 韓国語2B 人類とその環境 人類の社会と文化	兼任	教授	多摩と生活 韓国語1B 韓国語2B 人類とその環境 人類の社会と文化	兼任	教授	多摩と生活※ 韓国語1B 韓国語2B 人類とその環境※ ダイバーシティ&インク ルージョン※ 創造される歴史と人々が紡ぐ歴史※
兼任	教授	秀村 研二 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	秀村 研二 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	多摩と生活 韓国語1B 韓国語2B 人類とその環境 人類の社会と文化	兼任	教授	多摩と生活 韓国語1B 韓国語2B 人類とその環境 人類の社会と文化	兼任	教授	多摩と生活 韓国語1B 韓国語2B 人類とその環境 人類の社会と文化

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	平塚 大輔 <令和2年4月> 修士(経営管理)	兼任	教授	平塚 大輔 <令和2年4月> 修士(経営管理)	兼任	教授	平塚 大輔 <令和2年4月> 修士(経営管理)	兼任	教授	平塚 大輔 <令和2年4月> 修士(経営管理)	兼任	教授	平塚 大輔 <令和2年4月> 修士(経営管理)
		自立と体験2(社会の課題と出会う) 自立と体験3B(就業力を身につける) キャリアデザインB(生き方と法律・労働・お金)			自立と体験2(社会の課題と出会う) 自立と体験3B(就業力を身につける) キャリアデザインB(生き方と法律・労働・お金)			自立と体験2(社会の課題と出会う) 自立と体験3B(就業力を身につける) キャリアデザインB(生き方と法律・労働・お金)			自立と体験2(社会の課題と出会う) 自立と体験3B(就業力を身につける) キャリアデザインB(生き方と法律・労働・お金)			自立と体験2(社会の課題と出会う) 自立と体験3B(就業力を身につける) キャリアデザインB(生き方と法律・労働・お金)
兼任	教授	深澤 清 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	深澤 清 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	深澤 清 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	深澤 清 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	深澤 清 <令和2年4月> 文学修士※
		英語1A 英語2A 英語3A 英語4A 世界のことばと文化を知る※			英語1B 英語2B 英語3A 英語4A			英語3B 英語4B			英語3B 英語4B 日本事情B※			英語3B 英語4B 地域研究(ヨーロッパ)※ 文学作品のメタファー※ 学問の世界※ 教養ゼミ1 教養ゼミ2 教養ゼミ3 教養ゼミ4
兼任	教授	村岡 慧歩 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	村岡 慧歩 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	村岡 慧歩 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	村岡 慧歩 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	村岡 慧歩 <令和2年4月> 博士(学術)
		健康・スポーツ科学論 健康・スポーツ実習A 健康・スポーツ実習B			健康・スポーツ実習A(未開講※1) 健康・スポーツ実習B(未開講※1)			健康・スポーツ実習A 健康・スポーツ実習B			健康・スポーツ実習A 健康・スポーツ実習B			健康・スポーツ実習A 健康・スポーツ実習B
兼任	教授	毛利 聡子 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	毛利 聡子 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	毛利 聡子 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	毛利 聡子 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	毛利 聡子 <令和2年4月> 博士(学術)
		現代社会と平和※			現代社会と平和※			現代社会と平和※			現代社会と平和※			現代社会と平和※
兼任	教授	山本 陽子 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	山本 陽子 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	山本 陽子 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	山本 陽子 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	山本 陽子 <令和2年4月> 博士(文学)
		美術を読み解く 図像学A			東アジアの歴史と文化A 美術を読み解く 図像学A			東アジアの歴史と文化A 美術を読み解く 図像学A			日本事情B※ 東アジアの歴史と文化A 美術を読み解く 図像学A			芸術の見方
兼任	教授	吉川 栄一 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	吉川 栄一 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	吉川 栄一 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	吉川 栄一 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	教授	吉川 栄一 <令和2年4月> 文学修士※
		中国語3A 中国語3B 中国語4A 中国語4B 海外語学研修A 海外語学研修B 世界のことばと文化を知る※ 外国の文学A(アジア) 食と健康			中国語3A 中国語3B 中国語4A 中国語4B 海外語学研修A 海外語学研修B 世界のことばと文化を知る※ 外国の文学A(アジア) (未開講※1) 食と健康			中国語3B 中国語4B 海外語学研修A			中国語3B 中国語4B 海外語学研修A 世界のことばと文化を知る※ 外国の文学A(アジア)			食と健康
兼任	准教授	板橋 政裕 <令和2年4月> 博士(教育学)	兼任	准教授	板橋 政裕 <令和2年4月> 博士(教育学)	兼任	准教授	板橋 政裕 <令和2年4月> 博士(教育学)	兼任	准教授	板橋 政裕 <令和2年4月> 博士(教育学)	兼任	准教授	伊藤 智久 <令和6年4月> 修士(社会情報学)
		教育学A 教育学B			21世紀の社会像を描く※									

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
					館物 美佳 <令和3年4月> 博士(哲学) フランス語3A フランス語4A 中級フランス語1 中級フランス語2 哲学B 世界のことばと文化を知る ※ 哲学から考える人間			館物 美佳 <令和3年4月> 博士(哲学) フランス語3A フランス語4A 中級フランス語1 中級フランス語2 海外語学研修A※ 海外語学研修B※ 哲学B 世界のことばと文化を知る ※ 哲学から考える人間			館物 美佳 <令和3年4月> 博士(哲学) フランス語3B フランス語4B 中級フランス語1 中級フランス語2 海外語学研修A※ 海外語学研修B※ 境界線上の日本語※ 母語から見える世界と外国語から見える世界※ 世界の言葉と文化を知る※ 哲学から考える人間 身体論※ ことばの意から広がる世界※ 世界の身体文化※
兼任	准教授	上田 耕造 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	上田 耕造 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	上田 耕造 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	教授	上田 耕造 <令和2年4月> 博士(文学)
	イスラームの歴史と文化 西洋の歴史と文化A(古代・中世) 西洋の歴史と文化B(近現代)			21世紀の世界を考える※ イスラームの歴史と文化 西洋の歴史と文化A(古代・中世) 西洋の歴史と文化B(近現代)			21世紀の世界を考える※ イスラームの歴史と文化 西洋の歴史と文化A(古代・中世) 西洋の歴史と文化B(近現代)			21世紀の世界を考える※ イスラームの歴史と文化 西洋の歴史と文化A(古代・中世) 西洋の歴史と文化B(近現代)	
兼任	准教授	太田 昌宏 <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	太田 昌宏 <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	太田 昌宏 <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	教授	太田 昌宏 <令和2年4月> 修士(教育学)
	自立と体験2(社会の課題と出会う) 自立と体験3A(社会人としての基礎をつくる) 自立と体験3B(就業力を身につける)			自立と体験2(社会の課題と出会う) 自立と体験3A(社会人としての基礎をつくる) 自立と体験3B(就業力を身につける)			自立と体験2(社会の課題と出会う) 自立と体験3A(社会人としての基礎をつくる)			自立と体験2(社会の課題と出会う) 自立と体験3A(社会人としての基礎をつくる)	
兼任	准教授	佐々木 秀明 <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	教授	佐々木 秀明 <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	教授	佐々木 秀明 <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	教授	佐々木 秀明 <令和2年4月> 博士(理学)
	自然科学B 生物学A 生物学B			自然科学B 生物学A 生物学B			自然科学B 生物学A 生物学B			自然科学B 生物学A 生物学B	
兼任	准教授	島本 好平 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	准教授	島本 好平 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	講師	島本 好平 <令和2年4月> 博士(学術)			
	健康・スポーツ科学論 健康・スポーツ実習A 健康・スポーツ実習B			健康・スポーツ実習A(未開講※1) 健康・スポーツ実習B(未開講※1)			健康・スポーツ実習B				
兼任	准教授	T. バーデン <令和2年4月> Master in Applied Linguistics and TESOL(英国)	兼任	准教授	T. バーデン <令和2年4月> Master in Applied Linguistics and TESOL(英国)	兼任	教授	T. バーデン <令和2年4月> Master in Applied Linguistics and TESOL(英国)	兼任	教授	T. バーデン <令和2年4月> Master in Applied Linguistics and TESOL(英国)
	英語1B 英語2B 英語3B 英語4B 実践英語会話1 実践英語会話2 実用資格英語1 実用資格英語2			英語3B 英語4B 実践英語会話1 実践英語会話2 実用資格英語1 実用資格英語2			実践英語会話1 実践英語会話2			実践英語会話1 実践英語会話2	
										英語1B 英語2B 実践英語会話1 実践英語会話2 スポーツと外国語※	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	高橋 珠州彦 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	高橋 珠州彦 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	高橋 珠州彦 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	高橋 珠州彦 <令和2年4月> 博士(文学)
		多摩を歩く 多摩と自然 地理学で知る自然と環境			多摩と生活※ 多摩を歩く 多摩と自然 地理学で知る自然と環境 (未開講※1)			多摩と生活※ 多摩を歩く 多摩と自然 地理学で知る自然と環境			多摩と生活※ 多摩を歩く 多摩と自然 都市という空間※
		地理学で知る人間と社会			地理学で知る人間と社会 (未開講※1)			地理学で知る人間と社会			地理学で知る生活・文化・環境 サステナビリティと人間社会※ スポーツを通して地域を学ぶ※
兼任	准教授	高橋 南海子 <令和2年4月> カウンセリング修士	兼任	准教授	高橋 南海子 <令和2年4月> カウンセリング修士	兼任	教授	高橋 南海子 <令和2年4月> カウンセリング修士	兼任	教授	高橋 南海子 <令和2年4月> カウンセリング修士
		自立と体験2(社会の課題と出会う)			自立と体験2(社会の課題と出会う)			自立と体験1(大学生生活の基礎をつくる)			学びとキャリア
		自立と体験3A(社会人としての基礎をつくる)			自立と体験3A(社会人としての基礎をつくる)			自立と体験3A(社会人としての基礎をつくる)			キャリアデザイン基礎
		キャリアデザインA(理論で考える自己とキャリア)			キャリアデザインA(理論で考える自己とキャリア)			自立と体験3B(就業力を身につける) キャリアデザインA(理論で考える自己とキャリア)			社会とキャリア キャリアデザイン応用 働き方とキャリア
兼任	准教授	竹峰 誠一郎 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	竹峰 誠一郎 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	竹峰 誠一郎 <令和2年4月> 博士(学術)	兼任	教授	竹峰 誠一郎 <令和2年4月> 博士(学術)
		現代社会と平和※			現代社会と平和※			現代社会と平和※			現代社会と平和※
兼任	准教授	田中 愛 <令和2年4月> 博士(教育学)	兼任	准教授	田中 愛 <令和2年4月> 博士(教育学)	兼任	准教授	田中 愛 <令和2年4月> 博士(教育学)	兼任	講師	田中 愛 <令和2年4月> 博士(教育学)
		健康・スポーツ科学論 健康・スポーツ実習A 健康・スポーツ実習B			健康・スポーツ実習A (未開講※1) 健康・スポーツ実習B (未開講※1)			健康・スポーツ実習A 健康・スポーツ実習B			身体論※ 世界の身体文化※
兼任	准教授	土野 瑞穂 <令和2年4月> 博士(社会科学)	兼任	准教授	土野 瑞穂 <令和2年4月> 博士(社会科学)	兼任	准教授	土野 瑞穂 <令和2年4月> 博士(社会科学)	兼任	准教授	土野 瑞穂 <令和2年4月> 博士(社会科学)
		社会科学論A 社会科学論B 現代政治A 現代政治B 国際関係論A 国際関係論B			21世紀の世界を考える※ 社会科学論A 社会科学論B 現代政治A 現代政治B 国際関係論A 国際関係論B			21世紀の世界を考える※ 社会科学論A 社会科学論B 現代政治A 現代政治B 国際関係論A 国際関係論B 現代社会と平和※			
兼任	准教授	鶴田 涼子 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	鶴田 涼子 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	鶴田 涼子 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	鶴田 涼子 <令和2年4月> 博士(文学)
		ドイツ語1A ドイツ語1B ドイツ語2A ドイツ語2B ドイツ語3A ドイツ語3B ドイツ語4A ドイツ語4B			ドイツ語1A ドイツ語1B ドイツ語2A ドイツ語2B ドイツ語3A ドイツ語3B ドイツ語4A ドイツ語4B			ドイツ語1A ドイツ語1B ドイツ語2A ドイツ語2B ドイツ語3A ドイツ語3B ドイツ語4A ドイツ語4B			ドイツ語1A ドイツ語1B ドイツ語2A ドイツ語2B ドイツ語3B
		中級ドイツ語1 中級ドイツ語2 上級ドイツ語1 上級ドイツ語2			中級ドイツ語1 中級ドイツ語2 上級ドイツ語1 上級ドイツ語2 海外語学研修A			中級ドイツ語1 中級ドイツ語2 上級ドイツ語1 上級ドイツ語2 海外語学研修A			中級ドイツ語1 中級ドイツ語2 上級ドイツ語1 上級ドイツ語2 海外語学研修A※ 海外語学研修B※
		外国事情B(欧米) 世界のことばと文化を知る※			外国事情B(欧米) 世界のことばと文化を知る※			外国事情B(欧米) 世界のことばと文化を知る※			地域研究(ヨーロッパ)※ 世界の言葉と文化を知る※
		外国の文学B(欧米)			外国の文学B(欧米) (未開講※1)			外国の文学B(欧米)			文学の世界に生きる 文学作品のメタファー※
兼任	准教授	浜野 喬士 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	浜野 喬士 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	浜野 喬士 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	浜野 喬士 <令和2年4月> 博士(文学)
		21世紀の世界を考える※ 哲学A			21世紀の世界を考える※ 哲学A			21世紀の世界を考える※ 哲学A			競争と安全保障※ ELSI(科学技術における倫理的・法的・社会的課題)※
		哲学B 美学A 美学から考える世界			美学A 美学から考える世界			美学A 美学から考える世界			アートとアートの境界線※ 美学から考える世界 大学論※

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
	担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
兼任	准教授	藤原 愛 <令和2年4月> 修士(言語学)※	兼任	准教授	藤原 愛 <令和2年4月> 修士(言語学)※	兼任	准教授	藤原 愛 <令和2年4月> 修士(言語学)※	兼任	准教授	藤原 愛 <令和2年4月> 修士(言語学)※
	英語1 A 英語2 A 英語3 A 英語4 A グローバル時代の英語			英語1 B 英語2 B 英語3 A 英語4 A グローバル時代の英語			英語3 B 英語4 B 海外語学研修A 21世紀の世界を考える※ グローバル時代の英語			英語3 B 英語4 B 海外語学研修A※ 海外語学研修B※ 21世紀の世界を考える※ グローバル時代の英語 日本事情A※	
兼任	准教授	南 愛 <令和2年4月> 短期大学士	兼任	准教授	南 愛 <令和2年4月> 短期大学士	兼任	准教授	南 愛 <令和2年4月> 短期大学士	兼任	准教授	南 愛 <令和2年4月> 短期大学士
	自立と体験3 A (社会人としての基礎をつくる) 自立と体験3 B (就業力を身につける) キャリアデザインB (生き方と法律・労働・お金)			自立と体験3 A (社会人としての基礎をつくる) 自立と体験3 B (就業力を身につける) キャリアデザインB (生き方と法律・労働・お金)			自立と体験3 B (就業力を身につける) キャリアデザインB (生き方と法律・労働・お金)			自立と体験3 B (就業力を身につける) キャリアデザインA (理論で考える自己とキャリア) キャリアデザインB (生き方と法律・労働・お金)	
									兼任	准教授	谷島 輝 <令和5年4月> Ph. D. (英国)
										准教授	サスティナビリティと人間社会※
								兼任	准教授	柳川 亜季 <令和4年4月> 博士(農学)	
										准教授	気候と人口の問題※
兼任	講師	O. ヴォリンツェヴァ <令和2年4月> Master of Arts in Linguistics (ペラルーシ)	兼任	講師	O. ヴォリンツェヴァ <令和2年4月> Master of Arts in Linguistics (ペラルーシ)						
	英語1 B 英語2 B 英語3 B 英語4 B			英語3 B 英語4 B							
兼任	講師	D. シュミッド <令和2年4月> Master in English Philology (specialized in Applied Linguistics) (ハンガリー)									
	英語1 B 英語2 B										
兼任	講師	F. フレナン <令和2年4月> Master of Arts(アイルランド)	兼任	講師	F. フレナン <令和2年4月> Master of Arts(アイルランド)						
	英語1 B 英語2 B 英語3 B 英語4 B			英語3 B 英語4 B							
兼任	講師	B. ジャーメイン <令和2年4月> Master of Arts(英国)	兼任	講師	B. ジャーメイン <令和2年4月> Master of Arts(英国)						
	英語3 B 英語4 B			英語3 B 英語4 B							
兼任	講師	M. オウマ <令和2年4月> 修士(英米文学)	兼任	講師	M. オウマ <令和2年4月> 修士(英米文学)						
	英語1 B 英語2 B 英語3 B 英語4 B			英語3 B 英語4 B							

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
					中野 隆基 <令和2年4月> 修士(学術)			中野 隆基 <令和2年4月> 修士(学術)			中野 隆基 <令和2年4月> 修士(学術)			中野 隆基 <令和2年4月> 修士(学術)
					スペイン語1A スペイン語2A			スペイン語1A スペイン語2A スペイン語3A スペイン語3B スペイン語4A スペイン語4B 中級スペイン語1 中級スペイン語2			スペイン語1A スペイン語2A スペイン語3A スペイン語3B スペイン語4A スペイン語4B 中級スペイン語1 中級スペイン語2 上級スペイン語1 上級スペイン語2			スペイン語1A スペイン語2A スペイン語3A スペイン語3B スペイン語4A スペイン語4B 中級スペイン語1 中級スペイン語2 上級スペイン語1 上級スペイン語2 地域研究(アメリカ)※ ことばと文化の結びつき※ 世界の言葉と文化を知る※
					世界のことばと文化を知る※			世界のことばと文化を知る※			世界のことばと文化を知る※			世界の言葉と文化を知る※
														吉川 弘晃 <令和5年4月> 修士(文学)
														境界線上の日本語※
兼任	助教	佐藤 洋 <令和2年4月> 博士(体育科学)	兼任	助教	佐藤 洋 <令和2年4月> 博士(体育科学)	兼任	准教授	佐藤 洋 <令和2年4月> 博士(体育科学)	兼任	准教授	佐藤 洋 <令和2年4月> 博士(体育科学)	兼任	准教授	佐藤 洋 <令和2年4月> 博士(体育科学)
		21世紀の世界を考える※ 健康・スポーツ科学論 健康・スポーツ実習A 健康・スポーツ実習B 現代スポーツ論			健康・スポーツ実習A(未開講※1) 健康・スポーツ実習B(未開講※1) 現代スポーツ論			健康・スポーツ実習A 健康・スポーツ実習B 現代スポーツ論			健康・スポーツ実習A 健康・スポーツ実習B 現代スポーツ論			体育スポーツ科学実践A 体育スポーツ科学実践B 大学論※ スポーツと外国語※
														廣瀬 直記 <令和4年4月> 博士(文学)
														中国語3B 中国語4B 海外語学研修A※ 海外語学研修B※ 世界のことばと文化を知る 外国の文学A(アジア)
														中国語3B 中国語4B 海外語学研修A※ 海外語学研修B※ 宗教から見る現代社会※ 世界の言葉と文化を知る※ 教養ゼミ1 教養ゼミ2 教養ゼミ3 教養ゼミ4
														松本 沙羅 <令和5年4月> 博士(コーチング学)
														体育スポーツ科学実践A 体育スポーツ科学実践B 現代スポーツ論 スポーツを通して地域を学ぶ※
														安倍 佳子 <令和4年4月> 修士(文学)
														英語1A 英語2A
					天野 通大 <令和2年4月> 博士(理学)			天野 通大 <令和2年4月> 博士(理学)						
					数学A 数学B			数学A 数学B						
兼任	講師	蟻川 佑太 <令和2年4月> 修士(工学)	兼任	講師	蟻川 佑太 <令和2年4月> 修士(工学)	兼任	講師	蟻川 佑太 <令和2年4月> 修士(工学)	兼任	講師	蟻川 佑太 <令和2年4月> 修士(工学)	兼任	講師	蟻川 佑太 <令和2年4月> 修士(工学)
		建築CAD演習B			建築CAD演習B			建築CAD演習A 建築CAD演習B			建築CAD演習A 建築CAD演習B			建築CAD演習A 建築CAD演習B
兼任	講師	安藤 道夫 <令和2年4月> 修士(哲学)※	兼任	講師	安藤 道夫 <令和2年4月> 修士(哲学)※	兼任	講師	安藤 道夫 <令和2年4月> 修士(哲学)※	兼任	講師	安藤 道夫 <令和2年4月> 修士(哲学)※	兼任	講師	安藤 道夫 <令和2年4月> 修士(哲学)※
		論理学A 論理学B			論理学A 論理学B			論理学A 論理学B			論理学A 論理学B			論理学A 論理学B
兼任	講師	五十嵐 正敏 <令和2年4月> 博士(化学)	兼任	講師	五十嵐 正敏 <令和2年4月> 博士(化学)	兼任	講師	五十嵐 正敏 <令和2年4月> 博士(化学)	兼任	講師	五十嵐 正敏 <令和2年4月> 博士(化学)	兼任	講師	五十嵐 正敏 <令和2年4月> 博士(化学)
		化学A 化学B			化学A 化学B			化学A 化学B			化学A 化学B			生活の中の化学
兼任	講師	石川 正弘 <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	講師	石川 正弘 <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	講師	石川 正弘 <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	講師	石川 正弘 <令和2年4月> 博士(理学)	兼任	講師	石川 正弘 <令和2年4月> 博士(理学)
		地球惑星学A 地球惑星学B			地球惑星学A 地球惑星学B			地球惑星学A 地球惑星学B			地球惑星学A 地球惑星学B			地球惑星学

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	伊藤 教子 <令和2年4月> 博士(人間科学)	兼任	講師	伊藤 教子 <令和2年4月> 博士(人間科学)	兼任	講師	伊藤 教子 <令和2年4月> 博士(人間科学)	兼任	講師	伊藤 教子 <令和2年4月> 博士(人間科学)	兼任	講師	伊藤 教子 <令和2年4月> 博士(人間科学)
		心理学A 心理学B			心理学A (赤開講※1) 心理学B			心理学A 心理学B			心理学A 心理学B			心理学と人々の行動
兼任	講師	井上 愛 <令和2年4月> 修士(文学)※	兼任	講師	井上 愛 <令和2年4月> 修士(文学)※	兼任	講師	井上 愛 <令和2年4月> 修士(文学)※	兼任	講師	井上 愛 <令和2年4月> 修士(文学)※	兼任	講師	井上 愛 <令和2年4月> 修士(文学)※
		日本の芸能A 日本の芸能B			日本の芸能A 日本の芸能B			日本の芸能A 日本の芸能B			日本の芸能A 日本の芸能B			日本文化の深層
兼任	講師	岩隈 道洋 <令和2年4月> 修士(法学)※	兼任	講師	岩隈 道洋 <令和2年4月> 修士(法学)※	兼任	講師	岩隈 道洋 <令和2年4月> 修士(法学)※	兼任	講師	岩隈 道洋 <令和2年4月> 修士(法学)※	兼任	講師	
		情報法制論			情報法制論			情報法制論			情報法制論			
兼任	講師	鞆飼 政志 <令和2年4月> 博士(史学)	兼任	講師	鞆飼 政志 <令和2年4月> 博士(史学)	兼任	講師	鞆飼 政志 <令和2年4月> 博士(史学)	兼任	講師	鞆飼 政志 <令和2年4月> 博士(史学)	兼任	講師	
		日本史B(近代) 日本の歴史と文化A 日本の歴史と文化B			日本史B(近代) 日本の歴史と文化A 日本の歴史と文化B			日本史B(近代) 日本の歴史と文化A 日本の歴史と文化B			日本史B(近代) 日本の歴史と文化A 日本の歴史と文化B			
兼任	講師	枝見 太郎 <令和2年4月> 高等学校卒	兼任	講師	枝見 太郎 <令和2年4月> 高等学校卒	兼任	講師	枝見 太郎 <令和2年4月> 高等学校卒	兼任	講師	枝見 太郎 <令和2年4月> 高等学校卒	兼任	講師	枝見 太郎 <令和2年4月> 高等学校卒
		ボランティア論			ボランティア論			ボランティア論			ボランティア論			ボランティア論
兼任	講師	遠藤 誠 <令和2年4月> 修士(工学)	兼任	講師	遠藤 誠 <令和2年4月> 修士(工学)	兼任	講師	遠藤 誠 <令和2年4月> 修士(工学)	兼任	講師	遠藤 誠 <令和2年4月> 修士(工学)	兼任	講師	遠藤 誠 <令和2年4月> 修士(工学)
		建築設計製図1 建築設計製図2			建築設計製図1 建築設計製図2			建築設計製図1 建築設計製図2			建築設計製図1 建築設計製図2			建築設計製図1 建築設計製図2
兼任	講師	王 瑞来 <令和2年4月> 博士(史学)	兼任	講師	王 瑞来 <令和2年4月> 博士(史学)	兼任	講師	王 瑞来 <令和2年4月> 博士(史学)	兼任	講師	王 瑞来 <令和2年4月> 博士(史学)	兼任	講師	王 瑞来 <令和2年4月> 博士(史学)
		東アジアの歴史と文化A 東アジアの歴史と文化B			東アジアの歴史と文化B			東アジアの歴史と文化B			東アジアの歴史と文化B			地域研究(アジア)
			兼任	講師	大岡 ヨト <令和2年4月> 修士(教育学)※ Department of Humanities and Social Sciences in the Professions Sociology of Education (米園)	兼任	講師	大岡 ヨト <令和2年4月> 修士(教育学)※ Department of Humanities and Social Sciences in the Professions Sociology of Education (米園)	兼任	講師	大岡 ヨト <令和2年4月> 修士(教育学)※ Department of Humanities and Social Sciences in the Professions Sociology of Education (米園)	兼任	講師	大岡 ヨト <令和2年4月> 修士(教育学)※ Department of Humanities and Social Sciences in the Professions Sociology of Education (米園)
					教育学A 教育学B			教育学A 教育学B			教育学A 教育学B			教育と21世紀の社会
兼任	講師	大越 潤 <令和4年4月> 修士(工学)	兼任	講師	大越 潤 <令和4年4月> 修士(工学)	兼任	講師	大越 潤 <令和4年4月> 修士(工学)	兼任	講師	大越 潤 <令和4年4月> 修士(工学)	兼任	講師	大越 潤 <令和4年4月> 修士(工学)
		B1M演習			B1M演習			B1M演習			B1M演習			B1M演習
兼任	講師	太田 行孝 <令和4年4月> 博士(工学)	兼任	講師	太田 行孝 <令和4年4月> 博士(工学)	兼任	講師	太田 行孝 <令和4年4月> 博士(工学)	兼任	講師	太田 行孝 <令和4年4月> 博士(工学)	兼任	講師	太田 行孝 <令和4年4月> 博士(工学)
														建築構造実験

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	木津 潤平 <令和2年4月> 工学修士	兼任	講師	木津 潤平 <令和2年4月> 工学修士	兼任	講師	木津 潤平 <令和2年4月> 工学修士	兼任	講師	木津 潤平 <令和2年4月> 工学修士
		建築設計製図2 建築設計製図3			建築設計製図2 建築設計製図3			建築設計製図1 建築設計製図3			建築設計製図1 造形デザイン実習
兼任	講師	木元 洋佑 <令和2年4月> 学士(工学)	兼任	講師	木元 洋佑 <令和2年4月> 学士(工学)	兼任	講師	木元 洋佑 <令和2年4月> 学士(工学)	兼任	講師	木元 洋佑 <令和2年4月> 学士(工学)
		建築基礎設計製図 建築設計製図1			建築基礎設計製図 建築設計製図1			建築基礎設計製図 建築設計製図1			建築基礎設計製図 建築設計製図1
兼任	講師	桑原 和也 <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	桑原 和也 <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	桑原 和也 <令和2年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	桑原 和也 <令和2年4月> 修士(教育学)
		情報の活用と倫理 コンピュータ基礎演習 コンピュータ応用演習			情報の活用と倫理(未開講 ※1) コンピュータ応用演習			情報の活用と倫理 コンピュータ応用演習			情報の活用と倫理
兼任	講師	郷澤 圭介 <令和2年4月> 博士(メソアメリカ学)(墨 国)	兼任	講師	郷澤 圭介 <令和2年4月> 博士(メソアメリカ学)(墨 国)						
		スペイン語1B スペイン語2B スペイン語3B スペイン語4B			スペイン語1B スペイン語2B スペイン語3B スペイン語4B						
兼任	講師	鴻野 吉宏 <令和3年4月> 修士(工学)	兼任	講師	鴻野 吉宏 <令和3年4月> 修士(工学)	兼任	講師	鴻野 吉宏 <令和3年4月> 修士(工学)	兼任	講師	鴻野 吉宏 <令和3年4月> 修士(工学)
		建築設計製図1			建築設計製図1			建築設計製図1			建築設計製図1
兼任	講師	齊藤 裕史 <令和2年4月> 文学修士※	兼任	講師	齊藤 裕史 <令和2年4月> 文学修士※						
		フランス語1B フランス語2B フランス語3A フランス語4A			フランス語1B フランス語2B フランス語3A フランス語4A						
兼任	講師	齋藤 政則 <令和2年4月> 農学博士	兼任	講師	齋藤 政則 <令和2年4月> 農学博士	兼任	講師	齋藤 政則 <令和2年4月> 農学博士	兼任	講師	齋藤 政則 <令和2年4月> 農学博士
		技術・科学史			技術・科学史			技術・科学史			
兼任	講師	佐々木 昭則 <令和2年4月> 文学修士	兼任	講師	佐々木 昭則 <令和2年4月> 文学修士	兼任	講師	佐々木 昭則 <令和2年4月> 文学修士	兼任	講師	佐々木 昭則 <令和2年4月> 文学修士
		生命と自然の倫理A 生命と自然の倫理B 倫理学A 倫理学B			生命と自然の倫理A 生命と自然の倫理B 倫理学A 倫理学B			生命と自然の倫理A 生命と自然の倫理B 倫理学A 倫理学B			生命と自然の倫理A 生命と自然の倫理B 倫理学A 倫理学B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	担当授業科目名
兼任	講師	佐藤 耕平 <令和2年4月> 博士(医学)	健康・スポーツ科学論	兼任	講師	佐藤 耕平 <令和2年4月> 博士(医学)	健康・スポーツ科学論	兼任	講師	佐藤 耕平 <令和2年4月> 博士(医学)	健康・スポーツ科学論	兼任	講師	佐藤 耕平 <令和2年4月> 博士(医学)	健康・スポーツ科学論
													兼任	講師	佐藤 雄哉 <令和5年4月> 博士(体育科学) 世界の身体文化※
													兼任	講師	葉田 歩 <令和4年4月> 修士(文学) 自然哲学
													兼任	講師	鳥田 貴史 <令和2年4月> 修士(工学) 造形デザイン実習 建築設計図面1
													兼任	講師	鳥田 貴史 <令和2年4月> 修士(工学) 造形デザイン実習 建築設計図面1
兼任	講師	杉本 公子 <令和2年4月> 学術修士※/Master of Arts in East Asian Studies(米國)	中国語1B 中国語2B 中国語3B 中国語4B	兼任	講師	杉本 公子 <令和2年4月> 学術修士※/Master of Arts in East Asian Studies(米國)	中国語1B(未開講※1) 中国語2B 中国語3B 中国語4B	兼任	講師	杉本 公子 <令和2年4月> 学術修士※/Master of Arts in East Asian Studies(米國)	中国語1B 中国語2B	兼任	講師	杉本 公子 <令和2年4月> 学術修士※/Master of Arts in East Asian Studies(米國)	中国語1B 中国語2B
													兼任	講師	鈴木 憲子 <令和3年4月> 修士(英語教授法) 英語1B 英語2B 英語3B 英語4B
													兼任	講師	鈴木 真奈美 <令和5年4月> 修士(学術)※ 政治学から見える社会
													兼任	講師	須藤 智亜紀 <令和2年4月> 経済学士 コンピュータ基礎演習
													兼任	講師	須藤 智亜紀 <令和2年4月> 経済学士 コンピュータ基礎演習
													兼任	講師	須藤 智亜紀 <令和2年4月> 経済学士 コンピュータ基礎演習
													兼任	講師	傍島 由美子 <令和4年4月> Graduate Diploma in Education(Language Teaching)(豪州) 英語1A 英語2A 英語3A 英語4A
													兼任	講師	高橋 節子 <令和5年4月> 博士(学術) ダイバーシティ&インクルージョン※
兼任	講師	高畠 理恵 <令和2年4月> 修士(言語学) スペイン語1A スペイン語2A スペイン語3A スペイン語4A 中級スペイン語1 中級スペイン語2 上級スペイン語1 上級スペイン語2		兼任	講師	高畠 理恵 <令和2年4月> 修士(言語学) スペイン語1A スペイン語2A スペイン語3A スペイン語4A 中級スペイン語1 中級スペイン語2 上級スペイン語1 上級スペイン語2		兼任	講師	高畠 理恵 <令和2年4月> 修士(言語学) スペイン語1A スペイン語2A 上級スペイン語1 上級スペイン語2		兼任	講師	高畠 理恵 <令和2年4月> 修士(言語学) スペイン語1A スペイン語2A	
兼任	講師	高原 康樹 <令和2年4月> 修士(建設工学) 造形デザイン実習		兼任	講師	高原 康樹 <令和2年4月> 修士(建設工学) 造形デザイン実習		兼任	講師	高原 康樹 <令和2年4月> 修士(建設工学) 造形デザイン実習		兼任	講師	高原 康樹 <令和2年4月> 修士(建設工学) 造形デザイン実習	
兼任	講師	高見 研一 <令和2年4月> 修士(文学) 日本語1A 日本語1B 日本語2A 日本語2B		兼任	講師	高見 研一 <令和2年4月> 修士(文学) 日本語1A 日本語1B 日本語2A 日本語2B		兼任	講師	高見 研一 <令和2年4月> 修士(文学) 日本語1A 日本語1B 日本語2A 日本語2B		兼任	講師	高見 研一 <令和2年4月> 修士(文学) 日本語1A 日本語1B 日本語2A 日本語2B	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								滝田 智美 <令和3年4月> 学士(造形)			滝田 智美 <令和3年4月> 学士(造形)			滝田 智美 <令和3年4月> 学士(造形)
								造形デザイン実習			造形デザイン実習			造形デザイン実習
兼任	講師	滝本 順子 <令和2年4月> 修士(社会学)※	兼任	講師	滝本 順子 <令和2年4月> 修士(社会学)※	兼任	講師	滝本 順子 <令和2年4月> 修士(社会学)※	兼任	講師	滝本 順子 <令和2年4月> 修士(社会学)※	兼任	講師	滝本 順子 <令和2年4月> 修士(社会学)※
								現代社会の仕組みA 現代社会の仕組みB			現代社会の仕組みA 現代社会の仕組みB			現代社会の仕組み
兼任	講師	田口 知子 <令和2年4月> 学士(工学)	兼任	講師	田口 知子 <令和2年4月> 学士(工学)	兼任	講師	田口 知子 <令和2年4月> 学士(工学)	兼任	講師	田口 知子 <令和2年4月> 学士(工学)	兼任	講師	田口 知子 <令和2年4月> 学士(工学)
								建築設計製図3			建築設計製図3			建築設計製図3
兼任	講師	武田 里子 <令和2年4月> 博士(総合社会文化)	兼任	講師	武田 里子 <令和2年4月> 博士(総合社会文化)	兼任	講師	武田 里子 <令和2年4月> 博士(総合社会文化)	兼任	講師	武田 里子 <令和2年4月> 博士(総合社会文化)	兼任	講師	武田 里子 <令和2年4月> 博士(総合社会文化)
								社会に生きる私たちの人権 A 社会に生きる私たちの人権 B ジェンダーを考えるA ジェンダーを考えるB			社会に生きる私たちの人権 A 社会に生きる私たちの人権 B ジェンダーを考えるA ジェンダーを考えるB			社会に生きる私たちの人権 A 社会に生きる私たちの人権 B ジェンダーを考えるA ジェンダーを考えるB
														社会に生きる私たちの人権 A 社会に生きる私たちの人権 B ジェンダーを考えるA ジェンダーを考えるB
兼任	講師	田中 藤司 <令和2年4月> 修士(文学)※	兼任	講師	田中 藤司 <令和2年4月> 修士(文学)※	兼任	講師	田中 藤司 <令和2年4月> 修士(文学)※	兼任	講師	田中 藤司 <令和2年4月> 修士(文学)※	兼任	講師	田中 藤司 <令和2年4月> 修士(文学)※
								民俗学A 民俗学B 文化人類学A 文化人類学B			民俗学A 民俗学B 文化人類学A 文化人類学B			民俗学A 民俗学B 文化人類学A 文化人類学B
														民俗学A 民俗学B 文化人類学A 文化人類学B
兼任	講師	田中 藤司 <令和2年4月> 修士(文学)※	兼任	講師	田中 藤司 <令和2年4月> 修士(文学)※	兼任	講師	田中 藤司 <令和2年4月> 修士(文学)※	兼任	講師	田中 藤司 <令和2年4月> 修士(文学)※	兼任	講師	田中 藤司 <令和2年4月> 修士(文学)※
								民俗学A 民俗学B 文化人類学A 文化人類学B			民俗学A 民俗学B 文化人類学A 文化人類学B			民俗学A 民俗学B 文化人類学A 文化人類学B
														民俗学A 民俗学B 文化人類学A 文化人類学B
兼任	講師	谷口 幸夫 <令和3年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	谷口 幸夫 <令和3年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	谷口 幸夫 <令和3年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	谷口 幸夫 <令和3年4月> 修士(教育学)	兼任	講師	谷口 幸夫 <令和3年4月> 修士(教育学)
								英語1A 英語2A 英語3A 英語4A			英語1A 英語2A 英語3A 英語4A			英語3A 英語4A
														英語3A 英語4A
兼任	講師	丹関 康仁 <令和4年4月> 博士(教育学)	兼任	講師	丹関 康仁 <令和4年4月> 博士(教育学)	兼任	講師	丹関 康仁 <令和4年4月> 博士(教育学)	兼任	講師	丹関 康仁 <令和4年4月> 博士(教育学)	兼任	講師	丹関 康仁 <令和4年4月> 博士(教育学)
								生涯学習論A 生涯学習論B			生涯学習論A 生涯学習論B			生涯学習論
兼任	講師	趙 英恩 <令和2年4月> 修士(学術)	兼任	講師	趙 英恩 <令和2年4月> 修士(学術)	兼任	講師	趙 英恩 <令和2年4月> 修士(学術)	兼任	講師	趙 英恩 <令和2年4月> 修士(学術)	兼任	講師	趙 英恩 <令和2年4月> 修士(学術)
								韓国語3A 韓国語3B 韓国語4A 韓国語4B			韓国語3A 韓国語3B 韓国語4A 韓国語4B			韓国語3A 韓国語3B 韓国語4A 韓国語4B
														韓国語3A 韓国語3B 韓国語4A 韓国語4B
兼任	講師	寺嶋 雅彦 <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	寺嶋 雅彦 <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	寺嶋 雅彦 <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	寺嶋 雅彦 <令和2年4月> 修士(文学)	兼任	講師	寺嶋 雅彦 <令和2年4月> 修士(文学)
								自然哲学			自然哲学			自然哲学
兼任	講師	董 丹犁 <令和2年4月> 学士(中国語文学)	兼任	講師	董 丹犁 <令和2年4月> 学士(中国語文学)	兼任	講師	董 丹犁 <令和2年4月> 学士(中国語文学)	兼任	講師	董 丹犁 <令和2年4月> 学士(中国語文学)	兼任	講師	董 丹犁 <令和2年4月> 学士(中国語文学)
								中国語1A			中国語1A			中国語1A
														中国語1A
兼任	講師	道麗 純斗 <令和4年4月> 修士(スポーツ健康科学)	兼任	講師	道麗 純斗 <令和4年4月> 修士(スポーツ健康科学)	兼任	講師	道麗 純斗 <令和4年4月> 修士(スポーツ健康科学)	兼任	講師	道麗 純斗 <令和4年4月> 修士(スポーツ健康科学)	兼任	講師	道麗 純斗 <令和4年4月> 修士(スポーツ健康科学)
								健康・スポーツ科学論			健康・スポーツ科学論			健康・スポーツ科学論

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等												
		担当授業科目名												
兼任	講師	遠山 茂朗 <令和2年4月> 修士(学術)※												
		基礎代数学 基礎解析学												
兼任	講師	中山 千夏子 <令和2年4月> 文学博士												
		フランス語3B フランス語4B												
兼任	講師	名取 修一 <令和2年4月> 経営学修士※												
		グローバル時代の経営A グローバル時代の経営B			グローバル時代の経営A グローバル時代の経営B			グローバル時代の経営A グローバル時代の経営B			グローバル時代の経営A グローバル時代の経営B			グローバル時代の経営
兼任	講師	丹羽 裕美 <令和2年4月> 修士(言語学)												
		韓国語1A 韓国語2A												
兼任	講師	能登 省二 <令和2年4月> 文学修士※												
		フランス語1A フランス語1B フランス語2A フランス語2B フランス語3B フランス語4B			フランス語1A フランス語1B フランス語2A フランス語2B フランス語3B フランス語4B			フランス語1A フランス語1B フランス語2A フランス語2B フランス語3B フランス語4B			フランス語1A フランス語1B フランス語2A フランス語2B フランス語3B フランス語4B			フランス語1A フランス語2A フランス語3B フランス語4B
兼任	講師	長谷川 香 <令和3年4月> 博士(工学)												
		日本建築史												
兼任	講師	林 徹 <令和2年4月> 修士(比較文化)												
		考古学A 考古学B			考古学A 考古学B			考古学A 考古学B			考古学A 考古学B			考古学A 考古学B 遺物が語る世界
兼任	講師	早田 雅人 <令和2年4月> 修士(ドイツ文学)※												
		ドイツ語1A ドイツ語1B ドイツ語2A ドイツ語2B ドイツ語3A ドイツ語3B ドイツ語4A ドイツ語4B												
兼任	講師	原山 重信 <令和2年4月> 文学修士/修士(学術)												
		フランス語3A フランス語4A												

専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) 年月 <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	定田 雅昭 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	講師	定田 雅昭 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	講師	定田 雅昭 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	講師	定田 雅昭 <令和2年4月> 博士(文学)	兼任	講師	定田 雅昭 <令和2年4月> 博士(文学)
		日本の文学A 日本の文学B			日本の文学A 日本の文学B			日本の文学A 日本の文学B			日本の文学A 日本の文学B			日本の文学A 日本の文学B
			兼任	講師	平塚 智幸 <令和2年4月> 工学学士	兼任	講師	平塚 智幸 <令和2年4月> 工学学士	兼任	講師	平塚 智幸 <令和2年4月> 工学学士	兼任	講師	平塚 智幸 <令和2年4月> 工学学士
					建築材料実験			建築材料実験			建築材料実験			建築材料実験
						兼任	講師	福西 健太 <令和3年4月> Master of Architecture (米國)	兼任	講師	福西 健太 <令和3年4月> Master of Architecture(米國)	兼任	講師	福西 健太 <令和3年4月> Master of Architecture(米國)
								建築CAD演習B			建築CAD演習B			建築CAD演習B
兼任	講師	降幡 真 <令和2年4月> 修士(芸術学)	兼任	講師	降幡 真 <令和2年4月> 修士(芸術学)	兼任	講師	降幡 真 <令和2年4月> 修士(芸術学)	兼任	講師	降幡 真 <令和2年4月> 修士(芸術学)	兼任	講師	降幡 真 <令和2年4月> 修士(芸術学)
		建築診断・リフォーム			建築診断・リフォーム			建築診断・リフォーム			建築診断・リフォーム			建築診断・リフォーム
兼任	講師	寶神 尚史 <令和2年4月> 修士(理工学)	兼任	講師	寶神 尚史 <令和2年4月> 修士(理工学)	兼任	講師	寶神 尚史 <令和2年4月> 修士(理工学)	兼任	講師	寶神 尚史 <令和2年4月> 修士(理工学)	兼任	講師	寶神 尚史 <令和2年4月> 修士(理工学)
		建築設計製図1 建築設計製図2			建築設計製図1 建築設計製図2			建築設計製図2			建築設計製図2			建築設計製図2
						兼任	講師	増崎 陽介 <令和3年4月> 修士(工学)	兼任	講師	増崎 陽介 <令和3年4月> 修士(工学)			
								建築設計製図2			建築設計製図2			
兼任	講師	丸山 達也 <令和2年4月> 修士(ドイツ文学)※	兼任	講師	丸山 達也 <令和2年4月> 修士(ドイツ文学)※	兼任	講師	丸山 達也 <令和2年4月> 修士(ドイツ文学)※	兼任	講師	丸山 達也 <令和2年4月> 修士(ドイツ文学)※	兼任	講師	丸山 達也 <令和2年4月> 修士(ドイツ文学)※
		舞台芸術を読み解く			舞台芸術を読み解く			舞台芸術を読み解く			舞台芸術を読み解く			ドイツ語3A ドイツ語4A
						兼任	講師	三上 和久 <令和3年4月> 学士(工学)	兼任	講師	三上 和久 <令和3年4月> 学士(工学)	兼任	講師	三上 和久 <令和3年4月> 学士(工学)
								建築構造実験			建築構造実験			建築構造実験
														水島 健彦 <令和5年4月> 修士(体育学)
														健康スポーツ科学論
			兼任	講師	宗形 千恵 <令和2年4月> Queen Mary and Westfield College, MA in Language, Society and Change in Europe (英國)	兼任	講師	宗形 千恵 <令和2年4月> Queen Mary and Westfield College, MA in Language, Society and Change in Europe (英國)	兼任	講師	宗形 千恵 <令和2年4月> Queen Mary and Westfield College, MA in Language, Society and Change in Europe(英國)			
					英語1B 英語2B			英語1B 英語2B			英語1B 英語2B			
			兼任	講師	村部 壘 <令和3年4月> 修士(工学)	兼任	講師	村部 壘 <令和3年4月> 修士(工学)	兼任	講師	村部 壘 <令和3年4月> 修士(工学)	兼任	講師	村部 壘 <令和3年4月> 修士(工学)
								建築設計製図2			建築設計製図2			建築設計製図2

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【令和2年度】

- ・令和2年4月教員組織の充実を図るため、西澤専任教授を追加。
- ・令和2年4月齊藤専任准教授、教授に職位変更。
- ・令和2年4月太田兼担准教授、教授に職位変更。
- ・令和2年4月佐々木兼担准教授、教授に職位変更。
- ・令和2年4月竹峰兼担准教授、教授に職位変更。

- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、今福兼担教授担当「健康・スポーツ実習A」「健康・スポーツ実習B」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、臼井兼担教授担当「法学A」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、金子兼担教授担当「健康・スポーツ実習A」「健康・スポーツ実習B」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、阪井兼担教授担当「音楽といきる」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、叢兼担教授担当「中国語1A」「中国語1B」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、二村兼担教授担当「情報社会文化論A」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、林兼担教授担当「宗教学A」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、村岡兼担教授担当「健康・スポーツ実習A」「健康・スポーツ実習B」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、吉川兼担教授担当「外国の文学A(アジア)」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、島本兼担教授担当「健康・スポーツ実習A」「健康・スポーツ実習B」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、高橋兼担教授担当「地理学で知る自然と環境」「地理学で知る人間と社会」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、田中兼担教授担当「健康・スポーツ実習A」「健康・スポーツ実習B」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、鶴田兼担教授担当「外国の文学B(欧米)」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、佐藤兼担教授担当「健康・スポーツ実習A」「健康・スポーツ実習B」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、伊藤兼担教授担当「心理学A」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、桑原兼担教授担当「情報の活用と倫理」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、杉本兼担教授担当「中国語1B」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、武田兼担教授担当「社会に生きる私たちの人権A」「ジェンダーを考えるA」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、田中兼担教授担当「民俗学A」「文化人類学A」を未開講。
- ・※1新型コロナウイルス感染拡大の防止措置により、董兼担教授担当「中国語1A」を未開講。

- ・教育効果向上のため、「都市と建築」担当者に伊藤専任教授、武田専任教授、深井専任助教を追加。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「建築入門」担当者の鈴木専任教授、矢島専任教授を削除。
- ・教育効果向上のため、「建築材料実験」担当者を、鈴木専任教授から松尾専任准教授に変更。
- ・教育効果向上のため、「実務の専門家が語る建築学」担当者に西澤専任教授を追加。
- ・教育効果向上のため、「建築基礎設計製図」担当者に齊藤専任教授、高橋専任准教授を追加。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「自立と体験1(大学生生活の基盤をつくる)」担当者を深井専任助教から、齋藤専任准教授へ変更。
- ・教育効果向上のため、「造形デザイン実習」担当者に古暮兼任講師、島田兼任講師を追加。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「健康・スポーツ科学論」担当者を今福兼担教授、金子兼担教授、村岡兼担教授、島本兼担教授、田中兼担教授、佐藤兼担教授から、佐藤兼任講師、望月兼任講師、渡邊兼任講師に変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「海外語学研修A」担当者を内田兼担教授から、林兼担教授、金兼担教授、鶴田兼担教授、藤原兼担教授へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「英語1A」「英語2A」担当者を清田兼担教授、河内山兼担教授、深澤兼担教授、藤原兼担教授から、小林兼任講師へ変更。
- ・教育効果向上のため、「多摩と生活」担当者に小林兼担教授、篠山兼担教授、高橋兼担教授を追加。
- ・J、イングリッシュ兼担教授退職のため、「言語学A」「言語学B」担当者を、藤原兼担教授へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「外国事情A(アジア)」担当者を叢兼担教授から、金兼担教授へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「生涯学習論A」「生涯学習論B」担当者を二村兼担教授から、神山兼担教授へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「21世紀の世界を考える」担当者を林兼担教授、佐藤兼担助教から、西村兼担教授、上田兼担教授、土野兼担教授へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「世界のことばと文化を知る」担当者を深澤兼担教授から、中野兼担講師へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「教育学A」「教育学B」担当者を板橋兼担教授から、大岡兼任講師へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「英語1B」「英語2B」担当者をT. パーデン兼担教授、O. ヴォリンツェヴァ兼担講師、D. シュミッド兼担講師、M. オウマ兼担講師、F. プレナン兼担講師から、深澤兼担教授、藤原兼担教授、宗形兼任講師、大野兼任講師へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「哲学B」担当者を浜野兼担教授から、片山兼担教授へ変更。
- ・教育効果向上のため、「スペイン語1A」「スペイン語2A」担当者に中野兼担講師を追加。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「東アジアの歴史と文化A」担当者を王兼任講師から、山本兼担教授へ変更。
- ・教育効果向上のため、「建築材料実験」担当者に菊池兼任講師、平塚兼任講師、渡辺兼任講師を追加。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「コンピュータ基礎演習」担当者を桑原兼任講師から、須藤兼任講師へ変更。
- ・教育効果向上のため、「基礎物理学」担当者に高橋専任准教授を追加。
- ・谷戸兼任講師退職のため、「数学A」「数学B」担当者を、天野兼任講師へ変更。

【令和3年度】

- ・令和3年4月島本 好平兼担准教授、兼任講師に職位変更。
- ・令和3年4月T. パーデン兼担准教授、教授に職位変更。
- ・令和3年4月高橋 南海子兼担准教授、教授に職位変更。
- ・令和3年4月佐藤 洋兼担助教、准教授に職位変更。

- ・教育効果向上および教員間の業務負担格差解消のため、「建築構造実験」担当者を鈴木専任教授から、川久保兼任講師、三上兼任講師、渡辺兼任講師へ変更。
- ・教育効果向上のため、「建築入門」担当者に西澤専任教授、矢島専任教授を追加。
- ・教育効果向上および教員間の業務負担格差解消のため、「施工実習」担当者を矢島専任教授から、西澤専任教授、小野兼任講師へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「実務の専門家が語る建築学」担当者の西澤専任教授を削除。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「建築基礎設計製図」担当者の齊藤専任教授、高橋専任准教授を削除。

- ・教員間の業務負担格差解消のため、「自立と体験1(大学生生活の基盤をつくる)」担当者を齋藤専任准教授から、高橋兼担教授へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「健康・スポーツ実習A」担当者の今福兼担教授、島本兼任講師を削除。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「英語1A」「英語2A」担当者を内田兼担教授から、大塚兼任講師、谷口兼任講師へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「英語3A」「英語4A」担当者を内田兼担教授、清田兼担教授、深澤兼担教授、藤原兼担教授から、鈴木兼担教授、大塚兼任講師、谷口兼任講師へ変更。

- ・片山兼担教授退職のため、「哲学B」担当者を、鏑物兼担教授へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「自立と体験2(社会の課題と出会う)」担当者を鈴木兼担教授、高橋兼担教授から、菅原兼担教授、滝井兼担教授へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「自立と体験3A(社会人としての基礎をつくる)」担当者を鈴木兼担教授、南兼担教授から、菅原兼担教授へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「自立と体験3B(就業力を身につける)」担当者を鈴木兼担教授、太田兼担教授から、高橋兼担教授へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「キャリアデザインA(理論で考える自己とキャリア)」担当者の鈴木兼担教授を削除。

- ・教員間の業務負担格差解消のため、「中級フランス語1」「中級フランス語2」担当者を林兼担教授から、鏑物兼担教授へ変更。
- ・教育効果向上のため、「世界のことばと文化を知る」担当者を林兼担教授から、鏑物兼担教授へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「哲学から考える人間」担当者を林兼担教授から、鏑物兼担教授へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「英語1B」「英語2B」担当者を深澤兼担教授、藤原兼担教授から、鈴木兼任講師へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消および毛兼任講師退職のため、「中国語3A」「中国語4A」担当者を吉川兼担教授、毛兼任講師から、許兼任講師へ変更。

- ・教員間の業務負担格差解消のため、「海外語学研修B」担当者の吉川兼担教授を削除。
- ・教員間の業務負担格差解消およびO. ヴォリンツェヴァ兼担講師、F. プレナン兼担講師退職のため、「英語3B」「英語4B」担当者をT. パーデン兼担教授、O. ヴォリンツェヴァ兼担講師、F. プレナン兼担講師から、深澤兼担教授、藤原兼担教授、大野兼任講師、鈴木兼任講師へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「実用資格英語1」「実用資格英語2」担当者をT. パーデン兼担教授から、C. アッシュウィン兼任講師へ変更。
- ・教育効果向上のため、「現代社会と平和」担当者に、土野兼担教授を追加。

- ・教育効果向上のため、「21世紀の世界を考える」担当者に、鶴田兼担准教授、藤原兼担准教授を追加。
- ・教育効果向上のため、「建築CAD演習A」担当者に、蟻川兼任講師、上條兼任講師、中山兼任講師を追加。
- ・教育効果向上のため、「建築CAD演習B」担当者に、上條兼任講師、福西兼任講師を追加。
- ・教育効果向上および教員間の業務負担格差解消のため、「建築設計製図2」担当者を木津兼任講師から、増崎兼任講師、村部兼任講師へ変更。
- ・郷澤兼任講師退職のため、「スペイン語1B」「スペイン語2B」担当者を、和田兼任講師へ変更。

- ・郷澤兼任講師退職のため、「スペイン語3B」「スペイン語4B」担当者を、中野兼担講師へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「建築設計製図1」担当者を、木津兼任講師、鴻野兼任講師、島田兼任講師へ変更。
- ・古春兼任講師退職のため、「造形デザイン実習」担当者を、滝田兼任講師へ変更。
- ・齊藤兼任講師退職のため、「フランス語1B」「フランス語2B」担当者を、中山兼任講師へ変更。
- ・齊藤兼任講師退職のため、「フランス語3A」「フランス語4A」担当者を、鏑物兼担准教授へ変更。

- ・教員間の業務負担格差解消のため、「中国語3B」「中国語4B」担当者の杉本兼任講師を削除。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「スペイン語3A」「スペイン語4A」担当者を高畠兼任講師から、中野兼担講師へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「中級スペイン語1」「中級スペイン語2」担当者を高畠兼任講師から、中野兼担講師へ変更。

【令和4年度】

- ・令和4年4月上田 耕造兼担准教授、教授に職位変更。

- ・教育効果向上のため、「実務の専門家が語る建築学」担当者に、村上専任教授を追加。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「建築施工管理」担当者を、村上専任教授から、西澤専任教授へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「建築マネジメント」担当者を、村上専任教授から、西澤専任教授へ変更。
- ・教育効果向上のため、「インターンシップ」担当者に、村上専任教授、年縄専任教授、伊藤専任教授、西浦専任教授、西澤専任教授、矢島専任教授、米田専任教授、小笠原専任教授、齊藤専任教授、高橋彰子専任教授、高橋義考専任教授、舘沢専任教授、松尾専任教授、深井専任助教を追加。

- ・教育効果向上および木津兼任講師退職のため、「建築設計製図3」担当者を、伊藤専任教授、石川兼任講師、和久田兼任講師へ変更。
- ・教育効果向上のため、「住宅デザインスタジオ」担当者に、大藪専任教授を追加。
- ・教育効果向上および川久保兼任講師、渡辺兼任講師退職のため、「建築構造実験」担当者を、鈴木専任教授、今村兼任講師、太田兼任講師へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消および小野兼任講師退職のため、「施工実習」担当者の鈴木専任教授を削除し、小野兼任講師から七井兼任講師へ変更。
- ・教育効果向上のため、「建築デザインスタジオ」担当者に、武田専任教授を追加。

- ・教育効果向上のため、「建築都市エンジニアリングスタジオ」担当者に、西澤専任教授を追加。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「都市地理工学」担当者の小笠原専任教授を削除。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「自立と体験1(大学生生活の基盤をつくる)」担当者を、高橋義考専任教授から、松尾専任教授へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「海外語学研修B」担当者を、内田兼担教授から、金兼担教授、鏑物兼担教授、鶴田兼担教授、藤原兼担教授、廣瀬兼担助教へ変更。

- ・神山兼担教授退職のため、「生涯学習論A」「生涯学習論B」担当者を、丹間兼任講師へ変更。
- ・教育効果向上のため、「日本事情B」担当者を、森岡兼任講師から、小林兼担教授、秀村兼担教授、深澤兼担教授、山本兼担教授、佐々木兼担教授、田中兼担教授へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「フランス語2B」担当者を、能登兼任講師から、林兼担教授へ変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「海外語学研修A」担当者を、林兼担教授から、鏑物兼担教授へ変更。

- ・吉川兼担教授退職のため、「中国語3B」「中国語4B」「海外語学研修A」「世界のことばと文化を知る」「外国の文学A(アジア)」担当者を、廣瀬兼担助教へ変更。
- ・吉川兼担教授退職のため、「食と健康」担当者を削除。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「健康・スポーツ実習B」担当者の島本兼任講師を削除。
- ・教育効果向上のため、「日本事情A」担当者を、森岡兼任講師から、高橋兼担教授、藤原兼担教授へ変更。

- ・教育効果向上のため、「人類とその環境」担当者に、田中兼担教授、柳川兼担教授を追加。
- ・教育効果向上のため、「キャリアデザインA(理論で考える自己とキャリア)」担当者に、南兼担教授を追加。
- ・高畠兼任講師退職のため、「上級スペイン語1」「上級スペイン語2」担当者を、中野兼担講師へ変更。
- ・天野兼任講師退職のため、「数学A」「数学B」担当者を、伊東兼任講師へ変更。
- ・渡辺兼任講師退職のため、「建築材料実験」担当者を、今村兼任講師へ変更。
- ・大塚兼任講師退職のため、「英語1A」「英語2A」「英語3A」「英語4A」担当者を、傍島兼任講師へ変更。
- ・C. アンジュウィン兼任講師退職のため、「実用資格英語1」「実用資格英語2」担当者を、M. オレアリ兼任講師へ変更。
- ・木津兼任講師退職のため、「建築設計製図1」担当者を、津野兼任講師へ変更。
- ・小林兼任講師退職のため、「英語1A」「英語2A」担当者を、安倍兼任講師へ変更。
- ・寺嶋兼任講師退職のため、「自然哲学」担当者を、繁田兼任講師へ変更。

- ・高畠兼任講師退職のため、「スペイン語1A」「スペイン語2A」担当者を、J. モラレス兼任講師へ変更。
- ・渡邊兼任講師退職のため、「健康・スポーツ科学論」担当者を、道羅兼担講師へ変更。

【令和5年度】

- ・令和5年4月深井 祐紘専任助教、専任准教授に職位変更。
- ・令和5年4月田中 愛兼担教授が退職し、兼任講師に職位変更。
- ・令和5年4月南 愛兼担教授、兼担教授に職位変更。
- ・令和5年4月中野 隆基兼担講師、兼担教授に職位変更。

- ・教員間の業務負担格差解消のため、鈴木 博の専任教授担当「建築都市エンジニアリングスタジオ」「卒業研究」を削除。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「建築総合演習A」担当者を、高橋 彰子専任准教授から西澤 秀喜専任教授、高橋 義考専任准教授に変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「建築総合演習B」担当者を、齊藤 哲也専任教授から西澤 秀喜専任教授、高橋 義考専任准教授に変更。
- ・教員間の業務負担格差解消のため、「卒業研究」担当者に、西澤 秀喜専任教授を追加。

- ・全学的なカリキュラム改正のため、松尾 智恵専任准教授担当「自立と体験1(大学生生活の基盤をつくる)」を削除。
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧)社会科学論A/(新)21世紀の社会像を描く」担当者を、土野 瑞穂兼担教授から、浅井 正行兼担教授、上田 耕造兼担教授、櫻井 達也兼担教授、伊藤 智久兼担教授に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正のため、浅井 正行兼担教授担当「ボランティア実践A」「ボランティア実践B」を削除。
- ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「スポーツとテクノロジー」の担当者に、今福 一寿兼担教授を追加。
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧)21世紀の世界を考える/(新)これからのエネルギーとその利用」担当者を、西村 美香兼担教授、上田 耕造兼担教授、土野 瑞穂兼担教授、鶴田 涼子兼担教授、浜野 喬士兼担教授、藤原 愛兼担教授から、清水 文直兼担教授、石田 隆張兼担教授に変更。

- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧) 図像学B / (新) 世界の芸術のその深層」担当者に、上坂 保仁兼担教授、向後 恵里子兼担教授、林 雄介兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「大学論」の担当者に、上坂 保仁兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「社会の中の法」の担当者に、臼井 雅子兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「地域研究(アフリカ)」の担当者に、菊地 滋夫兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「韓国語1A」「韓国語2A」担当者を、丹羽 裕美兼任講師から、金 庚芬兼担教授に変更。
-
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「中級韓国語1」「中級韓国語2」担当者を、林 雄介兼担教授から、金 庚芬兼担教授に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「上級韓国語1」「上級韓国語2」担当者を、金 庚芬兼担教授から、林 雄介兼担教授に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧) 外国事情A(アジア) / (新) 創造される歴史と人々が紡ぐ歴史」担当者を、金 庚芬兼担教授から、小林 一岳兼担教授、秀村 研二兼担教授に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧) 日本事情B / (新) 母語から見える世界と外国語から見える世界」担当者を、小林 一岳兼担教授、秀村 研二兼担教授、深澤 清兼担教授、山本 陽子兼担教授、佐々木 秀明兼担教授、田中 愛兼任講師から、金 庚芬兼担教授、鏑物 美佳兼担教授、藤原 愛兼担教授に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「ことばの窓から広がる世界」の担当者に、金 庚芬兼担教授を追加。
-
- ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「身体論」の担当者に、小林 一岳兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧) 健康・スポーツ実習A / (新) 体育スポーツ科学実践A」担当者に、笹原 千穂子兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「スポーツとテクノロジー」の担当者に、笹原 千穂子兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、篠山 浩文兼担教授担当「科学コミュニケーション論」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧) 自然科学A / (新) 私たちの暮らしと環境科学」担当者を、清水 文直兼担教授から、佐々木 秀明兼担教授に変更。
-
- ・全学的なカリキュラム改正のため、清水 文直兼担教授担当「物理学B」「科学技術論B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧) 科学技術論A / (新) 科学技術が作り出す世界」担当者を、清水 文直兼担教授から、佐々木 秀明兼担教授に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「現代社会と工学」「学問の世界」「教養ゼミ1」「教養ゼミ2」「教養ゼミ3」「教養ゼミ4」の担当者に、清水 文直兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、菅原 良兼担教授担当「自立と体験2(社会の課題と出会う)」「自立と体験3A(社会人としての基礎をつくる)」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「学びとキャリア」「社会とキャリア」「キャリアデザイン応用」の担当者に、菅原 良兼担教授を追加。
-
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧) 現代政治B / (新) ポスト経済成長時代の未来論」担当者を、土野 瑞穂兼担教授から、鈴木 時男兼担教授、上田 耕造兼担教授に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、鈴木 時男兼担教授担当「現代経済への視点B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「学問の世界」の担当者に、鈴木 時男兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧) 外国の文学B(欧米) / (新) 文学作品のメタファー」担当者に、養 小榕兼担教授、深澤 清兼担教授、佐々木 秀明兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、滝井 寛兼担教授担当「自立と体験2(社会の課題と出会う)」を削除。
-
- ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「学びとキャリア」「社会とキャリア」「キャリアデザイン応用」の担当者に、滝井 寛兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、塚田 真一兼担教授担当「統計学B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更、土野 瑞穂兼担教授学外研究による不在のため、「(旧) 国際関係論B / (新) 戦争と安全保障」担当者を、土野 瑞穂兼担教授から西村 美香兼担教授、浜野 喬士兼担教授、中東 友幸兼任講師に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧) 美学A / (新) アートとアートの境界線」担当者に、西村 美香兼担教授、浜野 志保兼任講師を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、西村 美香兼担教授担当「美学B」「表象文化論」を削除。
-
- ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「学問の世界」「教養ゼミ1」「教養ゼミ2」「教養ゼミ3」「教養ゼミ4」の担当者に、西村 美香兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧) 情報社会文化論A / (新) 情報社会文化論」担当者を、二村 健兼担教授から、平井 歩実兼担教授に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、二村 健兼担教授担当「情報社会文化論B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧) 地理学で知る自然と環境 / (新) 都市という空間」担当者に、上田 耕造兼担教授、亀井 幸浩兼担教授、萩原 修兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更、土野 瑞穂兼担教授学外研究による不在のため、「現代社会と平和」担当者を、土野 瑞穂兼担教授から、長谷川 裕彦兼担教授、中東 友幸兼任講師に変更。
-
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧) 西洋の歴史と文化A(古代・中世) / (新) 気候と人口の問題」担当者に、柳川 亜季兼担教授、長谷川 裕彦兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「フランス語1B」担当者を、能登 省二兼任講師から、林 伸一郎兼担教授に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「学問の世界」「教養ゼミ1」「教養ゼミ2」「教養ゼミ3」「教養ゼミ4」の担当者に、林 伸一郎兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧) 日本史B(近代) / (新) グローバル・ヒストリー」担当者を、鵜飼 政志兼任講師から、林 雄介兼担教授に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「学問の世界」の担当者に、林 雄介兼担教授を追加。
-
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧) 社会科学論B / (新) ダイバーシティ&インクルージョン」担当者を、土野 瑞穂兼担教授から、秀村 研二兼担教授、高橋 節子兼任講師に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧) 人類の社会と文化 / (新) サステナビリティと人類社会」担当者を、秀村 研二兼担教授から、高橋 珠州彦兼担教授、谷島 緑兼担教授に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、平塚 大輔兼担教授担当「自立と体験2(社会の課題と出会う)」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「社会とキャリア」「キャリアデザイン応用」の担当者に、平塚 大輔兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧) 外国事情B(欧米) / (新) 地域研究(ヨーロッパ)」担当者に、深澤 清兼担教授を追加。
-
- ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「学問の世界」「教養ゼミ1」「教養ゼミ2」「教養ゼミ3」「教養ゼミ4」の担当者に、深澤 清兼担教授を追加。
 - ・土野 瑞穂兼担教授学外研究による不在のため、「(旧) 国際関係論A / (新) 国際関係を読み解く」担当者を、土野 瑞穂兼担教授から、細川 昌彦兼担教授に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「スポーツとテクノロジー」の担当者に、村岡 慈歩兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、山本 陽子兼担教授担当「東アジアの歴史と文化A」「美術を読み解く」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「フランス語3A」「フランス語4A」担当者を、鏑物 美佳兼担教授から、中山 千夏子兼任講師に変更。
-
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「フランス語3B」「フランス語4B」担当者を、中山 千夏子兼任講師から、鏑物 美佳兼担教授に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧) 日本事情A / (新) 境界線上の日本学」担当者を、高橋 珠州彦兼担教授、藤原 愛兼担教授から、鏑物 美佳兼担教授、吉川 弘晃兼担講師に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、鏑物 美佳兼担教授担当「哲学B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「身体論」「世界の身体文化」「ことばの窓から広がる世界」の担当者に、鏑物 美佳兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「地域研究(アフリカ)」「社会の中の法」の担当者に、上田 耕造兼担教授を追加。

- ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「学びとキャリア」「社会とキャリア」「キャリアデザイン応用」の担当者に、太田 昌宏兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、太田 昌宏兼担教授担当「自立と体験2（社会の課題と出会う）」「自立と体験3A（社会人としての基礎をつくる）」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「データサイエンスリテラシー」の担当者に、河原 弘幸兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、佐々木 秀明兼担教授担当「自然科学B」「生物学B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧)哲学A/(新)ELS1（科学技術における倫理的・法的・社会的課題）」担当者に、佐々木 秀明兼担教授を追加。
- ・全学的なカリキュラム改正および吉川 榮一兼担教授退職のため、「(旧)食と健康/(新)食から見えるからだと文化」担当者を、吉川 榮一兼担教授から、佐々木 秀明兼担教授に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「学問の世界」「教養ゼミ1」「教養ゼミ2」「教養ゼミ3」「教養ゼミ4」の担当者に、佐々木 秀明兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「スポーツと外国語」の担当者に、T.ハーデン兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「スポーツを通して地域を学ぶ」の担当者に、高橋 珠州兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、高橋 南海子兼担教授担当「自立と体験1（大学生生活の基礎をつくる）」「自立と体験3A（社会人としての基礎をつくる）」「キャリアデザインA（理論で考える自己とキャリア）」を削除。
- ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「学びとキャリア」「社会とキャリア」「キャリアデザイン応用」「働き方とキャリア」の担当者に、高橋 南海子兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、田中 愛兼任講師担当「人類とその環境」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧)健康・スポーツ実習A/(新)体育スポーツ科学実践A」「(旧)健康・スポーツ実習B/(新)体育スポーツ科学実践B」担当者を、田中 愛兼任講師から、松本 沙羅兼担助教に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「身体論」「世界の身体文化」の担当者に、田中 愛兼任講師を追加。
 - ・土野 瑞穂兼担教授学外研究による不在のため、「(旧)現代政治A/(新)政治学から見える社会」担当者を、土野 瑞穂兼担教授から鈴木 真奈美兼任講師に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「ドイツ語3A」「ドイツ語4A」担当者を、鶴田 涼子兼担教授から、丸山 達也兼任講師に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧)外国の文学A（アジア）/(新)文学の世界に浸る」担当者を、廣瀬 直記兼担助教から、鶴田 涼子兼担教授に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「大学論」の担当者に、浜野 喬士兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧)世界のことばと文化を知る/(新)世界の言葉と文化を知る」担当者に、藤原 愛兼担教授、細川 尚子兼任講師を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「ことばの窓から広がる世界」の担当者に、藤原 愛兼担教授を追加。
- ・全学的なカリキュラム改正のため、南 愛兼担教授担当「キャリアデザインA（理論で考える自己とキャリア）」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「キャリアデザイン応用」「働き方とキャリア」の担当者に、南 愛兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、柳川 亜季兼担教授担当「人類とその環境」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧)グローバル時代の英語/(新)地域研究（アメリカ）」「(旧)言語学B/(新)ことばと文化の結びつき」担当者に、中野 隆兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「現代スポーツ論」担当者を、佐藤 洋兼担教授から、松本 沙羅兼担助教に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「大学論」「スポーツと外国語」の担当者に、佐藤 洋兼担教授を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧)宗教学B/(新)宗教から見える現代社会」担当者に、廣瀬 直記兼担助教を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「教養ゼミ1」「教養ゼミ2」「教養ゼミ3」「教養ゼミ4」の担当者に、廣瀬 直記兼担助教を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「スポーツを通して地域を学ぶ」の担当者に、松本 沙羅兼担助教を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「英語1A」「英語2A」担当者を、谷口 幸夫兼任講師、安倍 佳子兼任講師、傍島 由美子兼任講師から、大野 はな兼任講師、M.オレアリ兼任講師、小関 恵美兼任講師に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正のため、安藤 道夫兼任講師担当「論理学A」「論理学B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、五十嵐 正敏兼任講師担当「化学B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、石川 正弘兼任講師担当「地球惑星学B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、伊藤 教子兼任講師担当「心理学B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、伊東 優美兼任講師担当「数学B」を削除。
- ・全学的なカリキュラム改正のため、井上 愛兼任講師担当「日本の芸能B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、岩隈 道洋兼任講師担当「情報法論」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、鶴飼 政志兼任講師担当「日本の歴史と文化A」「日本の歴史と文化B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、大岡 ヨト兼任講師担当「教育学B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「スポーツと外国語」の担当者に、大槻 茂久兼任講師を追加。
- ・菊池 紀恵兼任講師退職のため、「建築材料実験」担当者を、大野 妙兼任講師へ変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「英語1B」「英語2B」担当者を、大野 はな兼任講師、鈴木 恵子兼任講師、宗形 千恵兼任講師から、T.ハーデン兼担教授、藤原 愛兼担教授、清田 洋一兼担教授に変更。
 - ・和田 佳浦兼任講師退職のため、「スペイン語1B」「スペイン語2B」担当者を、C.サトウ兼任講師へ変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、川崎 佳哉兼任講師担当「メディア論」を削除。
 - ・教員間の業務負担格差解消のため、「造形デザイン実習」担当者を、島田 貴史兼任講師から、木津 潤平兼任講師へ変更。
- ・全学的なカリキュラム改正のため、桑原 和也兼任講師担当「コンピュータ応用演習」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「英語3A」「英語4A」担当者を、河内山 晶子兼担教授、傍島 由美子兼任講師から、吉枝 彰久兼任講師、小関 恵美兼任講師に変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、齋藤 政則兼任講師担当「技術・科学史」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、佐々木 昭則兼任講師担当「生命と自然の倫理A」「生命と自然の倫理B」「倫理学A」「倫理学B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「(旧)健康・スポーツ科学論/(新)健康スポーツ科学論」担当者を、佐藤 耕平兼任講師、道羅 絢斗兼任講師、望月 康司兼任講師から、水島 徳彦兼任講師に変更。
- ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「世界の身体文化」の担当者に、佐藤 雄哉兼任講師を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、繁田 歩兼任講師担当「自然哲学」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、鈴木 恵子兼任講師担当「英語3B」「英語4B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、須藤 智亜紀兼任講師担当「コンピュータ基礎演習」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「データサイエンスリテラシー」の担当者に、須藤 智亜紀兼任講師を追加。
- ・全学的なカリキュラム改正のため、高見 研一兼任講師担当「日本語1A」「日本語1B」「日本語2A」「日本語2B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、滝本 順子兼任講師担当「現代社会の仕組みB」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、武田 里子兼任講師担当「社会に生きる私たちの人権B」「ジェンダーを考えるB」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正および時間割の再編成による担当者変更により、「図書館の基礎と展望」担当者に、竹之内 禎兼任講師を追加。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、田中 藤司兼任講師担当「民俗学A」「民俗学B」「文化人類学B」を削除。
- ・全学的なカリキュラム改正のため、丹間 康仁兼任講師担当「生涯学習論B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、名取 修一兼任講師担当「グローバル時代の経営B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、林 徹兼任講師担当「考古学B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、疋田 雅昭兼任講師担当「日本の文学A」「日本の文学B」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、新設科目「データサイエンスリテラシー」の担当者に、堀江 幸男兼任講師を追加。
- ・増崎 陽介兼任講師退職のため、「建築設計製図2」担当者を、森 雅兼任講師へ変更。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、丸山 達也兼任講師担当「舞台芸術を読み解く」を削除。
 - ・全学的なカリキュラム改正のため、森岡 千枝子兼任講師担当「日本語3A」「日本語3B」「日本語4A」「日本語4B」を削除。

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **既設で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ AC教員審査の結果、「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（令和4年度開設であれば令和3年度以前）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(注) ・ 計画の区分が「学部等連係課程実施基本組織(学科連係課程実施学科)の設置」の場合、大学設置基準第四十二条の三の二(短期大学設置基準第三条の二)に基づく「連係協力学部等(連係協力学科)」の専任教員数について、「(2)-① 設置基準上の必要専任教員数」及び「(2)-② 専任教員等数【大学】」を連係協力学部等(連係協力学科)ごとに別ファイルで作成してください。

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における 設置基準上の必要専 任教員数	うち、完成年度時に おける設置基準上の 必要教授数
	8
15	
名	名

(注) ・ 大学設置基準別表第一、短期大学設置基準別表第一イ、高等専門学校設置基準第六条第二項及び第三項又は第四項により算出される専任教員数を記入してください。
 ・ 高等専門学校の場合、「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数」欄は「うち、完成年度時における設置基準上の必要教授・准教授数として、高等専門学校設置基準第八条により算出される必要教授・准教授数を記入してください。

(2)-② 専任教員等数【大学・高専】

設置時の計画						現在(報告時)の状況					
教授	准教授	講師	助教	計(A)	助手(A')	教授	准教授	講師	助教	計(B)	助手(B')
10	6	0	1	17	0	12	6	0	0	18	0
(10)	(6)	(0)	(1)	(17)	(0)						
現在(報告時)の完成年度時の状況						現在(報告時)の完成年度時の計画					
教授	准教授	講師	助教	計(C)	助手(C')	教授	准教授	講師	助教	計(D)	助手(D')
12	6	0	0	18	0	12	6	0	0	18	0
[2]	[0]	[0]	[Δ1]	[1]	[0]	[2]	[0]	[0]	[Δ1]	[1]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在(報告時)の状況」には、報告年度の5月1日の教員数(実人数)を記入してください。
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の状況」には、認可で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、教員審査を受審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を、届出で設置された学部等の場合は、「現在(報告時)の状況」に記入した数字に、完成年度までに就任することが決定している教員数を加えた数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：Δ1)
 ・ 「現在(報告時)の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：Δ1)

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢(歳)	報告時(上記 (B))の教員のうち、 定年を延長して採用 している教員数	完成年度時(上記 (C))の教員のうち、 定年を延長して採用 する教員数
65又は70 (着任時期により異なる)	1	1
歳	名	名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢(特例等による定年年齢ではありません)、及び、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数及び完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二重書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C)}}{\text{設置時の計画(A)}} = \frac{18}{17} = \boxed{105.88} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在(報告時)の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在(報告時)の状況(B)}} = \frac{1}{18} = \boxed{5.55} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑥ 設置時の計画に対する助手充足率

$$\frac{\text{現在(報告時)の完成年度時の状況(C')}}{\text{設置時の計画(A')}} = \frac{0}{0} = \boxed{-} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1		該当なし								
2										
合計 (D)				後任補充状況の集計 (E)						
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）」の理由に就任辞退の理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任担当教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1		該当なし								
2										
合計 (F)				後任補充状況の集計 (G)						
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任担当教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)				後任補充状況の集計 (E) + (G)						
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)		②の合計数 (b)		③の合計数 (c)		
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{0}{17} = 0 \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 令和4年度報告書から、新たに辞任等した専任教員等の状況

0 人

- (注) ・ (3) - ①、(3) - ②で赤字で記載した専任教員数の合計数を記載してください。
- ・ 令和5年度開設の学科等の場合、(D) + (F) と同数を記載してください。

(3) 一⑥ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1		該当なし					
2							
合計				後任補充状況の集計			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)	
0	人	必修	0 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
		選択	0 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
		自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
		計	0 科目	計	0 科目	計	0 科目

- (注) ・ 定年により退職した全ての専任教員について、記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等及び()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

<ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
届 出 時 (令和元年)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和2年度)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和3年度)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 結 果 (令和4年度)	該当なし		

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。以下同様。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 認可時または届出時に付された附帯事項に対する履行状況等の記載に当たっては、以下のとおりに記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がある場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4)」と記載した上で、変更後の「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
 - 【令和4年度報告書から記載内容に変更がない場合】
令和4年度報告書の記載内容を転記し文末に「(4) (5)」と記載してください。
 - 【令和5年度から新たに調査対象となった学科等又は令和4年度設置計画履行状況調査で付された指摘の場合】
「履行状況」及び「今後の実施計画」を記載し文末に「(5)」と記載してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的かつ明確に記入**してください。その履行状況等の参考や根拠となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査結果」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<建築学部 建築学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p><全学共通科目及び全学共通キャリア形成科目の改正></p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学共通科目 200科目（必修3科目、選択197科目） ・全学共通キャリア形成科目 6科目（自由6科目） 	<p>令和5年度全学的なカリキュラム改正を実施し、その一環として全学共通科目及び全学共通キャリア形成科目を改正。但し、建築学部の学科科目に変更はない。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学共通科目 162科目（必修4科目、選択158科目） ・全学共通キャリア形成科目 5科目（選択5科目）

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>「明星大学SD・FDに関する規程」（別紙1）第3条に基づき、以下の委員会を設置。</p> <p>(1) 全学SD・FD委員会</p> <p>(2) 学部、学環、研究科、全学共通教育委員会及び通信教育部における部局別SD・FD委員会</p> <p>※SD・FDの推進組織へ見直しを行ったことに伴い、2023年4月1日より「全学FD委員会」「部局別FD委員会」から名称変更。</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>(1) 全学FD委員会</p> <p>委員長（学長が指名する副学長）1名、委員（各学部の教務委員長）9名、その他学長が指名する教職員若干名で構成され、開催時には全委員が出席している。</p> <p>【令和4年度の開催状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回全学FD委員会 令和4年7月19日（火）～7月26日（火） 教員参加人数11名 ・第2回全学FD委員会 令和4年11月23日（水）～11月28日（月） 教員参加人数11名 <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>(1) 全学FD委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全学的なFD活動のための基本方針の策定 ・全学的なFD研修の企画、実施、評価、改善及び報告 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <p>(1) 全学FD研修会の開催</p> <p>他大学の講師を招聘して、内部質保証や学修成果の把握・可視化に向けた取組みに関する事例紹介について講演を実施し、学内で共有した。</p> <p>(2) 新任教員のための研修会の開催</p> <p>本学苑の建学の精神の伝達から、本学での教育研究を行うためのルール等について研修を行った。</p> <p>b 実施方法</p> <p>(1) 全学FD研修会</p> <p>全教員を対象に、対面での集合研修は行わず、オンラインおよびオンデマンド配信で開催した。</p> <p>(2) 新任教員のための研修会</p> <p>新任の専任教員に対して、対面で実施した。</p>

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- (1) 全学FD研修会
令和4年12月15日（木）～ 3月31日（金） 教員参加人数：80名
- (2) 新任教員のための研修会
令和5年度は4月4日（火）に実施し、新任教員全員が参加した。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- ・全学FD研修会を通じて、内部質保証システムを有効に機能させるためのポイント等を学ぶとともに課題を認識し、組織の連携体制や3つの方針の見直し等に全教員が参画して取組むことで教育の質向上につなげている。
- ・本学の教育理念、教育研究活動に関わる内容を共有し、教育活動の質的向上を図っている。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・実施の有無 全学共通実施
- ・実施時期 前期（7月～8月）及び後期（12月～2月）

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・大学公式ウェブサイトで、全体及び学部別に集計結果を公表している。
- ・学生のアンケート結果を基に各授業担当教員が「授業改善実施記録」を作成し、次年度以降の授業改善に活かしている。

（注）・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（3）教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

（4）自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

別紙2のとおり

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・令和5年6月30日 公表

b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開予定（令和5年6月30日を予定）

③ 認証評価を受ける計画

（専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院については、機関別認証評価と分野別認証評価それぞれの受審計画について記載してください。）

- ・令和6年に評価機関（大学基準協会）の評価を受けるべく、学内で検討中

（注）・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

明星大学SD・FDに関する規程

2023年4月1日
制 定

(趣旨)

第1条 この規程は、明星大学学則（昭和39年4月1日）第61条、明星大学大学院学則（昭和46年4月1日）第49条、明星大学通信教育部学則（昭和42年4月1日）第57条及び明星大学通信制大学院学則（平成11年4月1日）第40条に基づき、明星大学（以下「本学」という。）におけるスタッフ・ディベロップメント（以下「SD」という。）及びファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。）を推進するための組織及び運営について、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規程におけるSDとは、本学の教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を実現することを目的とする、教職員が必要な知識及び技能を習得し、その能力及び資質を向上させるための組織的な活動をいう。

2 この規程におけるFDとは、自己点検・評価の結果を踏まえた教育研究活動等の改善・向上を推進することを目的とする、教員の資質向上および教員組織の改善・向上を図るための組織的な活動をいう。

(推進体制)

第3条 本学のSD及びFDを推進するため、全学SD・FD委員会（以下「全学委員会」という。）を置く。

2 学部、学環、研究科、全学共通教育委員会及び通信教育部（以下「各部局」という。）は、部局別SD・FD委員会（以下「部局別委員会」という。）を設け、全学委員会が策定する基本方針に基づき、各部局におけるSD及びFDを推進する。

(全学委員会の組織)

第4条 全学委員会は、次の各号に掲げる委員で組織する。

- (1) 学長が指名する副学長
- (2) 学部長
- (3) 学環長
- (4) 研究科長
- (5) 全学共通教育委員会委員長
- (6) 学苑・大学事務局長
- (7) 学苑・大学企画局長
- (8) その他学長が必要と認めた者

2 委員長は、学長が指名した副学長とする。

3 委員長は、委員会を招集し、その議長となる。

4 委員長が必要と認めたときは、全学委員会に委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

5 全学委員会の事務は、教務ユニット及び理事長・学長室ユニットが行う。

(全学委員会の任務)

第5条 全学委員会の任務は、次のとおりとする。

- (1) 全学的なSD及びFDのための基本方針の策定

- (2) 全学的なSD及びFDの研究会、研修会等の企画、実施及び報告
- (3) 授業に関する学生アンケートの企画及び活用方法の検討
- (4) 各部局でのSD及びFDの研究会、研修会等への支援
- (5) 国内外の高等教育の動向に係る情報収集
- (6) その他、全学的なSD及びFDに係る事項

(部局別委員会の組織)

第6条 部局別委員会は、各部局別に次に掲げる者をもって組織する。

- (1) 学部SD・FD委員会
 - ア 学部長
 - イ 学部の互選により選出された者
 - ウ 学部長が指名する教職員
- (2) 学環SD・FD委員会
 - ア 学環長
 - イ 学環の互選により選出された者
 - ウ 学環長が指名する教職員
- (3) 研究科SD・FD委員会
 - ア 研究科長
 - イ 研究科の互選により選出された者
 - ウ 研究科長が指名する教職員
- (4) 全学共通教育委員会SD・FD委員会
 - ア 全学共通教育委員会委員長
 - イ 全学共通教育委員会の互選により選出された者
 - ウ 全学共通教育委員会委員長が指名する教職員
- (5) 通信教育部SD・FD委員会
 - ア 通信教育課程長
 - イ 通信教育代表委員会の互選により選出された者
 - ウ 通信教育課程長が指名する教職員

(部局別委員会の任務)

第7条 部局別委員会の任務は、次のとおりとする。

- (1) 各部局のSD及びFDの研究会、研修会等の企画、実施及び報告
- (2) 授業に関する学生アンケートの各部局における活用方法の検討
- (3) その他、各部局のSD及びFDに係る事項

2 部局別委員会について必要な事項は、各部局で定める。

(委任)

第8条 この規程の定めるもののほか必要な事項については、学長が定める。

(改廃)

第9条 この規程の改廃は、学部長会の意見を聴いて、学長が行う。

附 則

- 1 この規程は、2023年4月1日から施行する。
- 2 明星大学ファカルティ・ディベロップメントに関する規程（平成21年4月1日）は廃止する。

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

建築学部建築学科

定員充足状況

建築学部建築学科は、15年の建築領域に関する研究教育実績をもつ理工学部総合理工学科建築学系（平成17年開設の建築学科から平成22年に改組）を母体として、令和2年4月に設置された。入学定員は、理工学部総合理工学科の定員400名のうち、120名を減じて振替120名とした。新学部初年度の令和2年度は新入生148名、令和3年度は136名、令和4年度は130名を迎え、完成年度の令和5年度は149名を迎えた。

カリキュラムの概要と人材養成の方針

建築学部建築学科では、幅広い教養と建築学に関する専門知識及び実践的な技術を修得することで、時代や環境の変化に対応した安全、健康かつ快適な建築、住宅及び都市空間を創出・提供し、社会に貢献できる人材を育成する。このため、従来構成されていた専門科目を拡充再編し、学生が自身の興味・関心や卒業後の進路に応じて履修し、入学当初から目的意識を持って学修に取り組めるよう、「建築デザイン」「住宅デザイン」「建築都市エンジニアリング」という3つの履修モデルを設定した。建築学部のカリキュラムを偏りなく履修することで、国家資格である「一級建築士」の受験資格を全員取得できる。建築学の素養を職業的・社会的自立につなぐ学びをも促し、将来に渡って生き残れる柔軟で幅広い職業人の育成を目指している。

建築学部生の学びとその支援体制

建築学部建築学科は完成年度を迎え全4学年が在籍している。1・2年次の学修は、建築学を学ぶ上での導入教育として位置づけ、基礎科目と、建築士資格を見据えた必修科目を含む専門基幹科目、体験科目である実験、表現、CAD演習、施工実習等を配置している。3年次からは、入学時より提示してきた「建築デザイン」「住宅デザイン」「建築都市エンジニアリング」の3つの履修モデルに基づき、高度な専門科目を個々の興味・関心に応じて選択して履修することで、進路を見据えた目的意識を保ちながら学修に取り組んでいる。各モデルのスタジオ教育を経て4年次では、卒業研究を全員が取り組んでいるほか、建築総合演習において建築士試験を視野に入れた実践的な演習にも取り組んでいる。

総括評価と所見

初年度は、新型コロナウイルス感染症への対応として、遠隔授業で授業を開始せざるをえない状況であったが、3年次以降では、2年目における対面と遠隔の長所を生かした授業運営を踏襲しつつ、より設置の趣旨・目的を達成するための新しい教育手法を取り入れることで、学生の教育が進展しているものと思量される。